



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 28 日

要請番号( JL 066 - 11- A- 13)

調査者名:小関 千智

| 国名           | 職種/指導科目<br>(コード 6503 )                                      | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間          | 派遣希望時期  |        |
|--------------|---|--------------------|---------------------|---------|--------|
|              |   |                    |                     | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| スリ<br>ラ<br>ン | 職種 環境教育<br>指導科目<br>職種(英) Environmental Education<br>指導科目(英) | ○新規<br>●交替<br>2 代目 | ●2 年<br>○1 年<br>○ヶ月 | 1       | 24 / 1 |
|              |   |                    |                     | 2       | /      |
|              |   |                    |                     | 3       | /      |
| 年 月 日から      |   |                    |                     |         |        |

開発課題 都市環境の整備

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Local Government   |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) 全国廃棄物処理支援センター(バラングダ市役所)<br>(英語) National Solid Waste Management Support Centre(Balangoda Urban Council)   |
|                       | 3) 任地 バラングダ<br>首都( スリジャヤワルダナプラコッテ )から 東 方向 140 Km<br>主要都市( ラナプラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)   |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>地方自治省内に設置された全国廃棄物処理センターは、地方自治体のゴミ収集・処理技術支援、政策・計画の策定、市民協力推進のための支援、調査研究などを行っている。2007年より2011年まで同センターの運営能力向上のためにJICAプロジェクトが実施され、JICA専門家も派遣されている。ボランティアは同センターから各地方自治体に派遣されており、現在3つの市役所で3名の環境教育隊員が活動中。 |

|                  |   |   |
|------------------|---|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>前任者は当該市役所で、ゴミ収集・運搬・処理の総合的な計画の立案やプログラム実施の支援、配属先の堆肥工場運営への助言、地域住民や地域内の学校対象に環境美化の環境教育を行ってきた。後任隊員もこれらの活動を引き継ぎ、さらに幅広く展開することが求められる。   |   |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>市役所職員や地域住民と協力し、以下の業務を実施する。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>市役所の廃棄物事業実施の支援や提案</li> <li>市役所の実施する廃棄物事業の市民への説明資料等作成支援</li> <li>市役所の運営する環境保全センターでの廃棄物の堆肥化作業の助言</li> <li>市民にゴミの分別収集ルールや家庭ごみ減量化の啓発活動支援</li> <li>学校での廃棄物処理などに関する環境教育の実施</li> </ul> |   |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>特になし   |   |
|                  | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>公衆衛生官(男性)   | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>シンハラ語<br>( )<br>( ) |

|                  |   |  |
|------------------|---|--|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B)<br><input type="checkbox"/> (レベル: )  |  |
|                  | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由:( )<br>・学歴( ) ( ) 学歴理由:( )<br>・経験(実務経験) (2年以上) 経験理由:(関連分野の助言や提案が求められるため)<br>理由:( )<br>理由:( ) |  |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車 |     |    | ◎          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|          |  |
|----------|--|
| 概地<br>況域 | 気候(熱帯) 気温( 18-30℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)<br>電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |
|----------|--|



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 22 年 7 月 8 日

|  |   |                   |   |   |  |         |
|--|---|-------------------|---|---|--|---------|
| 要請番号( JL 112-11-A-05 )   |   | 調査者名: 村上 隆幸       |   |   |  |         |
| 国名   | 職種/指導科目   | 区分<br>(長期のみ)      | 派遣希望<br>期間  | 派遣希望時期  |  |         |
| マーシャル  | 職種 環境教育<br>(コード 6503 )  | ○新規<br>◎交替<br>6代目 | ◎2年<br>○1年<br>○ヶ月   | JOCV/SV   | 日系/短期等   |         |
|  | 指導科目  |                   |   | 1   | 23 / 3   | 年 月 日から |
|  | 職種(英) Environmental Education   |                   |   | 2   | 23 / 4   |         |
| 指導科目(英)  | 3   | 24 / 1            |   |   |  |         |
| 開発課題 廃棄物対策   |   |                   |   |   |  |         |
| 配属先概要  | 1) 受入省庁名(日本語) 内閣官房長官室<br>(受入機関名)(英語) Office of the President  |                   |   |   |  |         |
|  | 2) 配属先名 (日本語) 環境保護局<br>(英語) Environmental Protection Authority  |                   |   |   |  |         |
|  | 3) 任地 マジュロ環礁デラップ地区<br>首都( マジュロ )から 北 方向 0 Km<br>主要都市( マジュロ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)  |                   |   |   |  |         |
|  | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>環境保護局は、主に環境問題に関する啓発教育、海水・飲料水の水質検査、生態系の保護活動、海岸線や海洋資源の管理、衛生検査及び管理、廃棄物管理等、同国の環境保護全般にあたる機関である。同局職員数は21名で、環境分野(環境教育、3R、廃棄物管理等)におけるJICA本邦研修への参加経験のある職員が複数在籍している。   |                   |   |   |  |         |
| 要請概要   | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>環礁低地である同国は、地球温暖化に伴う気候変動や海面上昇の影響を受けやすい極めて脆弱な環境下にある。急速な都市化や生活様式の変化で生じた廃棄物によって環境汚染が深刻化しているが、ごみに対する国民の意識は依然として低く、陸地・海洋への日常的な投棄によって海洋環境・土壌・地下水は汚染され、住民の健康被害も発生している。これら環境問題への対策が急務であり、配属先では教育・啓発活動の一環として環境教育担当官が隊員と協力し、学校現場での環境教育や地域住民へのプレゼンテーションを行っている。なお、現在活動中の隊員は毎月1回、協力隊員や地域の子供たちを巻き込んだ市内のごみ拾い活動も実施している。 |                   |   |   |  |         |
|  | 2) 期待される具体的業務内容<br>・学校や地域住民を対象に、海洋環境保護やごみ問題を中心とした環境問題全般に関する意識向上を目的とした啓発活動(授業、ポスター作成、イベント開催等)を企画・実施する。<br>・JICA研修を受けた職員と連携し、環境教育アクションプラン(ごみ排出規制等)の作成や実行を支援する。<br>・他機関、他の協力隊員および地域住民の協力を得ながら、定期的な市内清掃を実施し(月1回程度)、街の美化や地域住民の環境意識向上に貢献する。   |                   |   |   |  |         |
|  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>ノートパソコン(OS:日本語版WindowsXP)、プリンター、ビデオプロジェクター、コピー機  |                   |   |   |  |         |
| 資格条件   | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>カウンターパート: 環境教育官、男性、40歳代   |                   | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>英語<br>( )<br>その他<br>(マーシャル語)  |   | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |         |
|  | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許( )・性別( )性別理由:( )<br>・学歴(大卒)(環境科学)学歴理由:(現地職員に助言する立場上、必要)<br>・経歴( ) ( ) 経歴理由:( )<br>理由:( )<br>理由:( )  |                   |   |   |  |         |
| 活動用交通手段の必要性  |   |                   | 研修等   | 形態  | 現職教員特別参加制度   |         |
| ○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車   |   |                   |   |   | x  |         |
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)<br>* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能) |   |                   |   |   |  |         |
| 概地域況   | 気候(海洋性熱帯) 気温( 28℃位)   |                   | 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) | 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |  |         |
|  | 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)  |                   |   |   |  |         |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号( JL 115 - 11 - A - 06 )

調査者名: 飯田 典子

| 国名         | 職種/指導科目                       | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間        | 派遣希望時期  |        |                     |
|------------|-------------------------------|--------------------|-------------------|---------|--------|---------------------|
| ミクロネ<br>シア | 職種 環境教育 (コード 6503 )           | ○新規<br>●交替<br>4 代目 | ●2年<br>○1年<br>○ヶ月 | JOCV/SV |        |                     |
|            | 指導科目                          |                    |                   | 1       | 23 / 3 | 日系/短期等<br>年 月<br>から |
|            | 職種(英) Environmental Education |                    |                   | 2       | 23 / 4 |                     |
| 指導科目(英)    | 3                             | 24 / 1             |                   |         |        |                     |
| 開発課題 廃棄物対策 |                               |                    |                   |         |        |                     |

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1)受入省庁名(日本語) コスラエ州政府<br>(受入機関名)(英語) Kosrae State of Government   |
|                       | 2)配属先名 (日本語) コスラエ州資源管理委員会<br>(英語) KIRMA (Kosrae Island Resouce Management Authority)   |
|                       | 3)任地 コスラエ州トフォル<br>首都( パリキール )から 東 方向 500 Km<br>主要都市( トフォル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)  |
|                       | 4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>コスラエ州における自然資源の保護及び活用を監視する機関。年間予算約24万米ドル/約2千万円。主な事業内容は①環境への悪影響を軽減させるための環境影響評価、②環境に関する啓発活動、③廃棄物処理対策や汚染管理などの環境改善、である。 |

|                  |   |  |
|------------------|---|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>前任者は本配属先が環境の全領域に携わる機関であるので、様々な部署の活動に積極的に参加し本人の持つ知識や経験を活かし様々な環境保全活動を行っている。排水の水質の悪化防止の対応として、水質検査を行っているが明確な検査基準がなかったり、廃棄物対策として分別の大切さなどを伝える活動を行っているが病院関係者でも医療廃棄物の分別行動が出来ていないような現状もあり苦労している。配属先スタッフは知識もあるが、現況に流される面もあるため、ボランティアの派遣によって配属先の活動全体に弾みが出ることを期待されている。JICA大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクトとも連携予定。 |  |
|                  | 2)期待される具体的業務内容<br>・コスラエ州の水質調査を実施し、データ分析するとともに排水基準について検討する。<br>・コスラエ州全体の廃棄物対策について、よりよい方法を検討し出来るところから実施する。<br>・地域住民に対して水やゴミの問題についての環境教育を実施する。<br>配属先は、様々な環境問題に取り組んでいるので上内容から得意な分野について、配属先スタッフと検討しながら実施していく。<br>※アパートや職員住宅の存在しない土地柄から配属先提供の住居はホームステイになる予定。   |  |
|                  | 3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>プリンター、FAX、コピー機  |  |
| 要                | 4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>ダイレクター: 40代男性<br>同僚: 18名   | 5)業務使用言語(訓練言語は上段)<br>英語<br>( )<br>その他<br>(コスラエ語) |
|                  | 6)選考指定言語<br>☑ 英語 (レベル: C)<br>☐ (レベル: )  |  |

|                  |   |   |
|------------------|---|---|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) |   |
|                  | ・教諭免許 ( )                                       | ・性別 ( ) 性別理由:( )                        |
|                  | ・学歴 (短大卒 ) (業務関連分野)                             | 学歴理由:(環境に関する基本的な知識が必要 )                 |
|                  | ・経験 (実務経験 ) (2年以上 )                             | 経験理由:(現場での活動であるため )<br>理由:( )<br>理由:( ) |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 |     |    | ◎          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|          |  |
|----------|--|
| 概地<br>況域 | 気候(熱帯海洋性 ) 気温( 30℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)<br>電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし) |
|----------|--|



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 23 年 1 月 7 日

|   |   |                    |  |   |            |  |
|---|---|--------------------|--|---|------------|--|
| 要請番号( JL 136 - 11 - A - 06 )  |   | 調査者名: 茂木 晃人        |  |   |            |  |
| 国名  | 職種/指導科目   | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間                                   | 派遣希望時期  |            |  |
| パナアツ  | 職種 環境教育<br>(コード 6503 )  | ◎ 新規<br>○ 交替<br>代目 | ◎ 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月                       | JOCV/SV   | 日系/短期等     |  |
|   | 指導科目  |                    |  | 1   | 23 / 3     | 年 月<br>から  |
|   | 職種(英) Environmental Education<br>指導科目(英)  |                    |  | 2   | 23 / 4     |  |
|   |   |                    | 3  | 24 / 1  |            |  |
| 開発課題 廃棄物対策  |   |                    |  |   |            |  |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要   | 1) 受入省庁名(日本語) 内務省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Interior   |                    |  |   |            |  |
|   | 2) 配属先名 (日本語) ポートビラ市役所 環境健康部<br>(英語) Port Vila Municipality, Environmental Health Division  |                    |  |   |            |  |
|   | 3) 任地 シェファ州エファテ島ポートビラ市<br>首都( ポートビラ市内 )から 北 方向 0 Km<br>主要都市( ポートビラ市内 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)  |                    |  |   |            |  |
|   | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>ポートビラ市役所はパナアツの首都であるポートビラの行政を担う機関で、環境健康部はプッファ・ゴミ処分場を含めた廃棄物管理及び住民の保健行政を実施、促進している。2011年より、パナアツ国におけるJICA大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクトが開始される予定で、その実施機関のひとつ。過去、JICAの技術協力プロジェクトで廃棄処分場が整備されている。外国援助はなし。 |                    |  |   |            |  |
| 要<br>請<br>概<br>要  | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>・2011年から、JICAは土地天然資源省とJICA大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクトを開始する予定だが、首都地域の実際の実施機関はポートビラ市役所・環境健康部が担う予定。<br>・今後、市内の学校に対する環境教育、啓発・広報促進及び情報収集を現場で補佐できる人材が必要とされており、ボランティア要請となる。        |                    |  |   |            |  |
|   | 2) 期待される具体的業務内容<br>1. 市内の学校を巡回し児童に対し、環境教育(ゴミの分別、3R等)の実施。<br>2. 宣伝、広報活動にかかる補佐。(ポスター案の作成や啓発用印刷物の作成)<br>3. 廃棄物にかかる情報収集及びデータ分析(市役所に集まる情報をエクセル等を使って集計し、データを分析するための資料の作成。)  |                    |  |   |            |  |
|   | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>執務用机等一式、デスクトップPC、コピー機、プリンター等   |                    |  |   |            |  |
|   | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>環境健康部長 1 名、他職員 4 名  |                    | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>英語 ( )<br>その他 (ビスラマ語 ) |   |            | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |
| 資格条件  | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )<br>・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )<br>・経験 (社会経験 ) (2年以上 ) 経験理由:(社会的な柔軟性と調整力が必要理由:( )理由:( )  |                    |  |   |            |  |
| 活動用交通手段の必要性   |   |                    | 研修等  | 形態  | 現職教員特別参加制度 |  |
| ○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車  |   |                    |  |   | X          |  |
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)<br>* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能) |   |                    |  |   |            |  |
| 概地況域  | 気候(亜熱帯 ) 気温( 15~35℃位 )  |                    | 電気   | <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし       |            |  |
|   | 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )  |                    |  | 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) |            |  |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号( JL 215 - 11 - A - 03 )

調査者名: 根本 尚

| 国名            | 職種/指導科目                                  | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間          | 派遣希望時期  |        |                     |
|---------------|--|--------------------|---------------------|---------|--------|---------------------|
| コスタ<br>リ<br>カ | 職種 環境教育<br>指導科目<br>(コード 6503 )           | ○新規<br>●交替<br>2 代目 | ●2 年<br>○1 年<br>○ヶ月 | JOCV/SV |        |                     |
|               | 職種(英) Environmental Education<br>指導科目(英) |                    |                     | 1       | 23 / 3 | 日系/短期等<br>年 月<br>から |
|               |  |                    |                     | 2       | 23 / 4 |                     |
| 3             | /  |                    |                     |         |        |                     |

開発課題 気候変動対策

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) サンホセ市役所<br>(受入機関名)(英語) Municipal Office of San Jose City   |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) サンホセ市役所リサイクルプログラム局<br>(英語) The Recycle Division, Municipal Office of San Jose City   |
|                       | 3) 任地 サンホセ県サンホセ市<br>首都( サンホセ市(中心地) )から 南 方向 3 Km<br>主要都市( サンホセ(中心地) )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.3 時間)  |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>サンホセ市は34万人を抱えるコスタリカ最大の都市で、生活の質・地域社会機能・市政制度を重要テーマに掲げ、それぞれの発展をめざしている。2010年6月、サンホセ市アティージョ地区に在コスタリカ日本大使館による「草の根・人間の安全保障無償資金協力」により建設された大型リサイクルセンターが稼働し始め、地域住民に対し、ゴミ分別やリサイクル活動の普及活動、ゴミ回収作業の中心的役割をなしている。 |

|                  |   |
|------------------|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>人口増加に伴う固形廃棄物の増大が大きな社会問題となっているサンホセ市において、現在「サンホセ市リサイクルプログラム」と称したリサイクル普及活動が行われている。現在派遣中のボランティアにより小学生を中心に指導してきたリサイクルの普及・促進活動を今後は大人にも広げていく必要があり、リサイクル活動を行う地域住民に対して更なる意識の向上が必要となっている。また、家庭ゴミの分別・再利用を一般市民に広く意識付けさせる必要があるが、市民に対して環境教育を行う場が少なく、指導する人材にも専門知識や技術が不足している。そこでゴミ分別やリサイクル文化の浸透している日本の協力が引き続き必要であり、後任が要請された。 |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>1. リサイクルセンター内および環境公園とよばれる施設内の教室にて、地域の小中学校の生徒に対して環境教育(Reduce, Reuse, Recycleといった循環型社会の理解)に関連した講習会を実施する。<br>2. リサイクルセンターを訪れる一般市民に対し、施設の案内・ゴミの分別や再利用の必要性について説明を行う。<br>3. アティージョ地区の住民・学校・商店を対象としたリサイクル普及・促進の為の講習会を実施する。<br>4. 日本での電池や電子機器、蛍光灯といった産業廃棄物の処理や収集方法について、情報提供を行い、同リサイクルプログラムを推進する。<br>5. 市のイベント等において、ゴミの分別やリサイクルに関する広報・宣伝活動を行う。                    |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>事務所、机、事務用品一式、共有のパソコン、プリンターなど   |
|                  | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>カウンターパート 50歳代 女性 プログラム責任者<br>同僚 女性職員 30歳代 2名、<br>男性職員 30~40歳代 3名<br>リサイクルセンター作業員 20名程度(男女比同程度)  |

|                                    |  |
|------------------------------------|--|
| 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>スペイン語<br>( ) | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: C)<br><input type="checkbox"/> (V/N: ) |
|------------------------------------|--|

|                  |  |
|------------------|--|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) |
|                  | ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由:( )                       |
|                  | ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(同僚と同等の学歴程度)             |
|                  | ・経験(実務経験) (3年以上) 経験理由:(同僚と同等の経験程度)             |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車 |     |    | x          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|          |  |
|----------|--|
| 概地<br>況域 | 気候(熱帯高原性気候) 気温( 18~25℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)<br>電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし) |
|----------|--|



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 23 年 1 月 1 日

|                        |             |
|------------------------|-------------|
| 要請番号( JL 233-11-A-03 ) | 調査者名: 小野 由美 |
|------------------------|-------------|

| 国名            | 職種/指導科目<br>(コード 6503 )                   | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期  |        |
|---------------|--|--------------------|------------------------|---------|--------|
|               |  |                    |                        | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| グアテ<br>マ<br>ラ | 職種 環境教育<br>指導科目                          | ◎ 新規<br>○ 交替<br>代目 | ◎ 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | 1       | 23 / 3 |
|               | 職種(英) Environmental Education<br>指導科目(英) |                    |                        | 2       | 23 / 4 |
|               | 3  |                    |                        | 24 / 1  |        |

開発課題 環境管理

1) 受入省庁名(日本語) 教育省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) グアテマラバジェ大学 ソロラ校  
 (英語) University of Valle of Guatemala- Altiplano (Solola Campus)

3) 任地 ソロラ市  
 首都( グアテマラ市 )から 西 方向 140 Km  
 主要都市( ソロラ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 配属先は「アティラン湖研究センター(CEA)」を有し、各関連省庁、NGOと協働し同地域全体の環境問題に取り組んでいる。現在、この湖周辺の水質汚染の問題は世界的にも注目を集めており、米州開発銀行( IDB )、ドイツ技術協力会社( GTZ )等からも支援を受けている。年間予算 170 万米ドル( 2010 年)  
<http://cea-atitlan.org.gt/index.html>

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 アティラン湖周辺地域における環境問題は、国全体の重要な課題である。同センターでは周辺地域の水質検査を実施すると同時に地域住民の環境保全に対する意識改革を目指した環境教育の推進を行っている。そこで、同センターにおける環境教育プログラムモジュールを策定し、各関連団体と連携した環境教育を実践するためにボランティアの要請がなされた。

2) 期待される具体的業務内容  
 配属先の関係者とともに以下の活動を行う。  
 1. センターの関係者と共に環境教育プログラムの策定をする。  
 2. 各コミュニティを巡回訪問し、地域住民(学校を含む)を対象に環境教育の研修会を実施する。  
 3. 各関連団体と協働して環境教育の推進を図る。  
 ※コミュニティによっては現地語(カクチケル、キチエ、ツトウヒル語)が主要言語となる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 コンピューター、プリンター、執務に必要な用品一式

|   |   |  |
|---|---|--|
| 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>代表責任者: 男性(教育学士30年の経験有) 48歳<br>同僚: 6名(男性3名、女性3名) | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>スペイン語<br>( )<br>( ) | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |
|---|---|--|

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由: ( )  
 ・学歴 (大卒) ( ) 学歴理由: (配属先同僚と同等の学歴が必要) ( )  
 ・経験 ( ) ( ) 経験理由: ( )  
 理由: ( )  
 理由: ( )

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車 |     |    | ◎          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(高原 ) 気温( 15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号( JL 239 - 11 - A - 28 )

調査者名: 竹林あゆ美

| 国名            | 職種/指導科目                                  | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間            | 派遣希望時期   |           |
|---------------|--|--------------------|-----------------------|----------|-----------|
| ホンジュ<br>ラス    | 職種 環境教育<br>指導科目<br>(コード 6503 )           | ● 新規<br>○ 交替<br>代目 | ● 2 年<br>○ 1 年<br>○ 月 | JOCV/SV  | 日系/短期等    |
|               | 職種(英) Environmental Education<br>指導科目(英) |                    |                       | 1 23 / 3 | 年 月<br>から |
| 開発課題 持続的・地域開発 |  |                    |                       | 2 23 / 4 |           |
|               |  |                    |                       | 3 24 / 1 |           |

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 国家計画・国際協力省<br>(受入機関名)(英語) Technical Secretariat of Planification and International Cooperation   |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) 国立人類学歴史学研究所 (コパン遺跡公園)<br>(英語) Honduran Institute of Anthropology and History (IHAN)  |
|                       | 3) 任地 テグシガルパ市<br>首都( テグシガルパ市 )から 北西 方向 403 Km<br>主要都市( サンペドロスーラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)  |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>首都に本部を置き、人類学、考古学、歴史学等の分野で研究を行い、国内にある博物館・文化遺産の管理、保存、修復等を行っている。1984年から協力隊のチーム派遣により発掘・修復・保存が行われ、遺跡公園として整備されたエル・フエンテ遺跡に対する協力を行った。現在は他地域にて考古学隊員(2名、2010年1月まで)が派遣されており、これまで多数の考古学隊員が派遣されている。年間予算は1,852,341ドル。 |

|                  |  |   |
|------------------|--|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>活動先は世界遺産であるコパン遺跡公園であり、同公園には世界中から観光客が訪れている。熱帯森林地帯にあり、遺跡公園の敷地内には森林公園が併設されている。森林公園にはマヤ時代からの樹種が生存しており、遊歩道が併設されている。コパン遺跡公園は、外国からの支援 (UNESCO、日本、スペイン、ドイツ等) を受け、発掘した遺跡の保管・展示を行うとともに、遺跡の破損・盗難を防止するための活動が行われている。今後、さらに遺跡公園の敷地(森林公園含む)で、遺跡のみならず自然保護・整備を積極的に行うため、同分野に経験のある協力隊が要請された。 |   |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>コパン遺跡公園の森林公園の同僚と協力し、以下の活動を行う。<br>1. 遺跡・森林公園の森林管理・保全計画を作成する。<br>2. 多様種・在来種の植林計画を作成し実施する。<br>3. 敷地内で同地域の在来種である花の増殖を進め、同地域への普及をすすめる。<br>4. 環境教育を目的とした公園施設の提案(樹種説明や同地域の森林・環境情報の充実等)   |   |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>事務所、机、イス  |   |
| 要                | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>男性1名、40代、コパン遺跡公園代表、大卒<br>男性1名、50代、森林公園責任者<br>男性2名、20代、森林公園、コパン遺跡公園職員   | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>スペイン語<br>( )<br>( ) |
|                  | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C)<br><input type="checkbox"/> (レベル: )   |   |

|                  |  |  |
|------------------|--|--|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)   |  |
|                  | ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )<br>・学歴 (専門学校卒) ( ) 学歴理由:(専門知識が必要とされているため)<br>・経験 ( ) ( ) 経験理由:( )<br>・森林公園の保全・管理経験 3年以上 理由:(経験者が必要とされているため)<br>理由:( ) |  |

|             |              |  |     |    |            |
|-------------|--------------|--|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 |              |  | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無       | ○車輦 ○単車 ○自転車 |  |     |    | ×          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|          |  |
|----------|--|
| 概地<br>況域 | 気候(亜熱帯) 気温( 25℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)<br>電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |
|----------|--|



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 22 年 12 月 1 日

|  |   |                    |   |         |            |           |
|--|---|--------------------|---|---------|------------|-----------|
| 要請番号( JL 245-11-A-01 )   |   | 調査者名: 小林 春士        |   |         |            |           |
| 国名   | 職種/指導科目   | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間  | 派遣希望時期  |            |           |
| メキシコ   | 職種 環境教育<br>(コード 6503 )  | ● 新規<br>○ 交替<br>代目 | ● 2年<br>○ 1年<br>○ ヶ月  | JOCV/SV | 日系/短期等     |           |
|  | 指導科目  |                    |   | 1       | 23 / 3     | 年 月<br>から |
|  | 職種(英) Environmental Education   |                    |   | 2       | 23 / 4     |           |
| 指導科目(英)  | 3   | 24 / 1             |   |         |            |           |
| 開発課題 環境保全  |   |                    |   |         |            |           |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要  | 1) 受入省庁名(日本語) 環境天然資源省<br>(受入機関名)(英語) The Secretariat of Enviroment and Natural Resources  |                    |   |         |            |           |
|  | 2) 配属先名 (日本語) 国家自然保護区委員会ユカタン州リア・ラガルツス生物圏保護区<br>(英語) National Commission of Protected Natural Areas, (CONANP)  |                    |   |         |            |           |
|  | 3) 任地 ユカタン州リア・ラガルツス生物圏保護区<br>首都( メキシコシティ )から 東 方向 1200 Km<br>主要都市( ユカタン州メリダ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 3 時間)  |                    |   |         |            |           |
|  | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>環境天然資源省は国内に計35の生物圏保護区を設定しており、同省の国家自然保護区委員会 (CONANP/2000年に創設)は生物圏保護区に定住しているコミュニティの持続可能な開発プログラムの推進を行っている。2003年からユカタン州のリア・セレストウン生物圏保護区にて、7年間JICAの技術協力として「ユカタン半島沿岸湿地保全計画プロジェクト」が実施された。   |                    |   |         |            |           |
| 要<br>請<br>概<br>要   | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>「ユカタン半島沿岸湿地保全計画プロジェクト」では、マングローブ生態系修復、環境教育、廃棄物処理及びエコツーリズムの4分野において、カウンターパート機関であるCONANPに対する技術移転を行った。プロジェクトの成果品として上記4分野の西語マニュアルが作成され、今後マニュアルを利用した住民参加型の更なる自然環境保全活動が期待されている。この状況下、CONANPからは同プロジェクトの経験や成果を国内の他の生物圏保護区へ広めべく、その支援を行うボランティア派遣の要望があげられた。 |                    |   |         |            |           |
|  | 2) 期待される具体的業務内容<br>配属先の各分野(マングローブ生態系修復、環境教育、廃棄物処理、エコツーリズム)担当職員や地域住民と連携し以下の業務を担当する。<br>1. プロジェクトの成果品である各種マニュアルを利用した地域住民への環境教育ワークショップ(リサイクル・省エネ、水資源管理、ごみ分別等のテーマ)の実践と教材ツールの開発<br>2. 生物圏保護区内の小中高等学校、市民センター等で行われるCONANPの様々な環境イベントの推進・支援<br>3. 生物圏保護区内のフィールドステーションにある研修・展示スペースの有効活用方法の提案                            |                    |   |         |            |           |
|  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>特になし   |                    |   |         |            |           |
| 資<br>格<br>条<br>件   | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>所長1名(男性)、各分野担当者12名(男性9名、女性3名)   |                    | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>スペイン語<br>( )  |         |            |           |
|  |   |                    | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C)<br><input type="checkbox"/> (レベル: )    |         |            |           |
| 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)                  |   |                    |   |         |            |           |
| ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )                                       |   |                    |   |         |            |           |
| ・学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:(業務上専門的な知識が必要のため)                        |   |                    |   |         |            |           |
| ・経験 ( ) ( ) 経験理由:( )   |   |                    |   |         |            |           |
| 理由:( )   |   |                    |   |         |            |           |
| 理由:( )   |   |                    |   |         |            |           |
| 活動用交通手段の必要性  |   |                    | 研修等   | 形態      | 現職教員特別参加制度 |           |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車   |   |                    |   |         | x          |           |
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) |   |                    |   |         |            |           |
| * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)          |   |                    |   |         |            |           |
| 概<br>況<br>地<br>域   | 気候(熱帯性 ) 気温( 25-35℃位)   |                    | 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |         |            |           |
|  | 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)  |                    | 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |         |            |           |





平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 1 日

要請番号( JL 245 - 11- A- 02 )

調査者名: 小林 春士

| 国名  | 職種/指導科目  | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間  | 派遣希望時期  |            |
|---|--|--------------------|---|---|------------|
|   |  |                    |   | JOCV/SV   | 日系/短期等     |
| メキシコ  | 職種 環境教育<br>指導科目<br>(コード 6503 )   | ● 新規<br>○ 交替<br>代目 | ● 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月  | 1   | 23 / 3     |
|   | 職種(英) Environmental Education<br>指導科目(英)   |                    |   | 2   | 23 / 4     |
|   |  |                    |   | 3   | 24 / 1     |
| 開発課題 環境保全   |  |                    |   |   |            |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要   | 1) 受入省庁名(日本語) 環境天然資源省<br>(受入機関名)(英語) The Secretariat of Enviroment and Natural Resources   |                    |   |   |            |
|   | 2) 配属先名 (日本語) 国家自然保護区委員会カンパチェ州ロスペテネス生物圏保護区<br>(英語) National Commission of Protected Natural Areas, (CONANP)  |                    |   |   |            |
|   | 3) 任地 カンパチェ州ロスペテネス生物圏保護区<br>首都( メキシコシティ )から 東 方向 910 Km<br>主要都市( ユカタン州カンパチェ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)   |                    |   |   |            |
|   | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>環境天然資源省は国内に計35の生物圏保護区を設定しており、同省の国家自然保護区委員会 (CONANP/2000年に創設)は生物圏保護区に定住しているコミュニティの持続可能な開発プログラムの推進を行っている。2003年からユカタン州のリア・セレストウン生物圏保護区にて、7年間JICAの技術協力として「ユカタン半島沿岸湿地保全計画プロジェクト」が実施された。  |                    |   |   |            |
| 要<br>請<br>概<br>要  | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>「ユカタン半島沿岸湿地保全計画プロジェクト」では、マングローブ生態系修復、環境教育、廃棄物処理及びエコツーリズムの4分野において、カウンターパート機関であるCONANPに対する技術移転を行った。プロジェクトの成果品として上記4分野の西語マニュアルが作成され、今後マニュアルを利用した住民参加型の更なる自然環境保全活動が期待されている。この状況下、CONANPからは同プロジェクトの経験や成果を国内の他の生物圏保護区へ広めるべく、その支援を行うボランティア派遣の要望があげられた。 |                    |   |   |            |
|   | 2) 期待される具体的業務内容<br>配属先の各分野(マングローブ生態系修復、環境教育、廃棄物処理、エコツーリズム)担当職員や地域住民と連携し以下の業務を担当する。<br>1. プロジェクトの成果品である各種マニュアルを利用した地域住民への環境教育ワークショップ(リサイクル・省エネ、水資源管理、ごみ分別等のテーマ)の実践と教材ツールの開発<br>2. 生物圏保護区内の小中高等学校、市民センター等で行われるCONANPの様々な環境イベントの推進、支援<br>3. 生物圏保護区内のフィールドステーションにある研修・展示スペースの有効活用方法の提案                             |                    |   |   |            |
|   | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>特になし  |                    |   |   |            |
|   | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>所長1名(男性)、各分野担当者4名(男性2名、女性2名)   |                    | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>スペイン語<br>( )  |   |            |
| 資格条件  | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許( )・性別( )性別理由:( )<br>・学歴(大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:(業務上専門的な知識が必要なため )<br>・経験( ) ( ) 経験理由:( )<br>理由:( )<br>理由:( )   |                    |   |   |            |
| 活動用交通手段の必要性   |  |                    | 研修等   | 形態  | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車  |  |                    |   |   | ×          |
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)<br>* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)                       |  |                    |   |   |            |
| 概地況域  | 気候(熱帯性気候 ) 気温( 25~35℃位)  |                    | 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) | 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |            |
| 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) |  |                    |   |   |            |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 22 年 12 月 1 日

|  |   |                    |   |   |                 |  |
|--|---|--------------------|---|---|-----------------|--|
| 要請番号( JL 245 - 11 - A - 03 )   |   | 調査者名: 小林 春士        |   |   |                 |  |
| 国名   | 職種/指導科目   | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間  | 派遣希望時期  |                 |  |
| メキシコ   | 職種 環境教育<br>(コード 6503 )  | ● 新規<br>○ 交替<br>代目 | ● 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月  | JOCV/SV   |                 |  |
|  | 指導科目  |                    |   | 1   | 23 / 3          | 年 月<br>から  |
|  | 職種(英) Environmental Education   |                    |   | 2   | 23 / 4          |  |
| 指導科目(英)  | 3   | 24 / 1             |   |   |                 |  |
| 開発課題 環境保全  |   |                    |   |   |                 |  |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要  | 1) 受入省庁名(日本語) 環境天然資源省<br>(受入機関名)(英語) The Secretariat of Enviroment and Natural Resources  |                    |   |   |                 |  |
|  | 2) 配属先名 (日本語) 国家自然保護区委員会タバスコ州/パンタノスデセントラ生物圏保護区<br>(英語) National Commission of Protected Natural Areas, (CONANP)   |                    |   |   |                 |  |
|  | 3) 任地 タバスコ州パンタノスデセントラ生物圏保護区<br>首都( メキシコシティ )から 東 方向 700 Km<br>主要都市( タバスコ州ビジャエルモッサ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.45 時間)   |                    |   |   |                 |  |
|  | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>環境天然資源省は国内に計35の生物圏保護区を設定しており、同省の国家自然保護区委員会 (CONANP/2000年に創設)は生物圏保護区に定住しているコミュニティの持続可能な開発プログラムの推進を行っている。2003年からユカタン州のリア・セレストウン生物圏保護区にて、7年間JICAの技術協力として「ユカタン半島沿岸湿地保全計画プロジェクト」が実施された。   |                    |   |   |                 |  |
| 要<br>請<br>概<br>要   | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>「ユカタン半島沿岸湿地保全計画プロジェクト」では、マングローブ生態系修復、環境教育、廃棄物処理及びエコツーリズムの4分野において、カウンターパート機関であるCONANPに対する技術移転を行った。プロジェクトの成果品として上記4分野の西語マニュアルが作成され、今後マニュアルを利用した住民参加型の更なる自然環境保全活動が期待されている。この状況下、CONANPからは同プロジェクトの経験や成果を国内の他の生物圏保護区へ広めべく、その支援を行うボランティア派遣の要望があげられた。 |                    |   |   |                 |  |
|  | 2) 期待される具体的業務内容<br>配属先の各分野(マングローブ生態系修復、環境教育、廃棄物処理、エコツーリズム)担当職員や地域住民と連携し以下の業務を担当する。<br>1. プロジェクトの成果品である各種マニュアルを利用した地域住民への環境教育ワークショップ(リサイクル・省エネ、水資源管理、ごみ分別等のテーマ)の実践と教材ツールの開発<br>2. 生物圏保護区内の小中高等学校、市民センター等で行われるCONANPの様々な環境イベントの推進、支援<br>3. 生物圏保護区内のフィールドステーションにある研修・展示スペースの有効活用方法の提案                            |                    |   |   |                 |  |
|  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>特になし   |                    |   |   |                 |  |
|  | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>所長1名(男性)、各分野担当者13名(男性10名、女性3名)  |                    | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>スペイン語<br>( )  |   |                 | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |
| 資格条件   | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由:( )<br>・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(業務上専門的な知識が必要のため)<br>・経験( ) ( ) 経験理由:( )<br>理由:( )<br>理由:( )  |                    |   |   |                 |  |
| 活動用交通手段の必要性<br>○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車  |   |                    | 研修等   | 形態  | 現職教員特別参加制度<br>x |  |
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)<br>* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)                      |   |                    |   |   |                 |  |
| 概<br>地<br>況<br>域   | 気候(熱帯性気候) 気温( 25~35℃位)  |                    | 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) | 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |                 |  |
| 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) |   |                    |   |   |                 |  |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 9、日

要請番号( JL 251 - 11 - A - 02 )

調査者名: 中野 敦彦

| 国名  | 職種/指導科目   | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間  | 派遣希望時期  |            |
|---|---|--------------------|---|---|------------|
|   |   |                    |   | JOCV/SV   | 日系/短期等     |
| パナマ   | 職種 環境教育<br>指導科目<br>(コード 6503 )  | ● 新規<br>○ 交替<br>代目 | ● 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月  | 1   | 23 / 3     |
|   | 職種(英) Environmental Education<br>指導科目(英)  |                    |   | 2   | 23 / 4     |
|   |   |                    |   | 3   | /          |
| 年 月 日から   |   |                    |   |   |            |
| 開発課題 環境保全   |   |                    |   |   |            |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要   | 1) 受入省庁名(日本語) 環境庁<br>(受入機関名)(英語) National Environment Agency  |                    |   |   |            |
|   | 2) 配属先名 (日本語) ジェグアダ森林保護区事務所<br>(英語) Yeguada forest reservation office   |                    |   |   |            |
|   | 3) 任地 ベラグアス県ジェグアダ<br>首都( パナマ市 )から 西 方向 250 Km<br>主要都市( サンティアゴ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)  |                    |   |   |            |
|   | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>ジェグアダは標高600m、人口3500人、林業、牧畜を主産業とする地域。うち面積7090haの地域は環境庁により森林保護区に指定され、環境保護、土壌・森林保全、水源涵養において管理・監視が行われるとともに、その自然資源の有効利用に係る指導・調整も実施されている。配属先事務所周辺は公園として整備され年間約3000人の来訪者がある。職員は所長ほか公園管理維持スタッフ数名、運転手と少ない。  |                    |   |   |            |
| 要<br>請<br>概<br>要  | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>配属先では、上述の業務のほか森林保護区内の主に5つのコミュニティ、5つの学校、森林組合等とも調整の上、住民、児童・生徒に対しそれぞれ月1回ペースで環境保全、自然保護を中心とした環境一般に係る巡回啓発活動を実施している。また、事務所周辺は簡素なキャンプ場、遊歩道を持つ公園として整備され、来訪者に対する啓発も行われている。これら環境教育活動の実施強化、内容の充実化、域内住民との調整促進、また来訪者に対する啓発活動促進に係る支援が求められ、自然保護、環境保全教育実施一般の知識を持ったボランティアの要請が出された。 |                    |   |   |            |
|   | 2) 期待される具体的業務内容<br>1. 保護区内5か所のコミュニティ、5か所の学校における環境啓発教育の実施強化、充実化支援。<br>2. 同環境教育実施計画・方法・内容の改善、教材・ツールの作成支援。<br>3. 同環境教育活動におけるコミュニティ自治会、森林組合、学校教師・父兄会との連携調整強化支援。<br>4. 事務所周辺の自然、簡易公園施設を利用した、来訪者対象の啓発活動の企画・提案。<br>(同地域の各コミュニティ住民を巻き込んだ活動が期待される)   |                    |   |   |            |
|   | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>特になし。  |                    |   |   |            |
|   | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>所長: 女性、男性50歳代・森林技師、公園管理維持スタッフ<br>コミュニティ自治会メンバー 学校教員・父兄会メンバー<br>森林組合メンバー   |                    | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>スペイン語<br>( )  |   |            |
| 資格条件  | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許( )・性別( 男性 ) 性別理由:(コミュニティへの単独巡回も想定。)<br>・学歴( ) ( ) 学歴理由:( )<br>・経験( 社会経験 ) (2年以上) 経験理由:(各団体、住民との調整支援において必要。)<br>理由:( )<br>理由:( )   |                    |   |   |            |
| 活動用交通手段の必要性   |   |                    | 研修等   | 形態  | 現職教員特別参加制度 |
| ●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車  |   |                    |   |   | x          |
| 巡回先コミュニティへは、林道を配属先車輛、自転車または徒歩で移動する。   |   |                    |   |   |            |
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)<br>* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)           |   |                    |   |   |            |
| 概地況域  | 気候(亜熱帯) 気温( 15-30℃位)  |                    | 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) | 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |            |
| 電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし) |   |                    |   |   |            |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日育 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号( JL 306 - 11 - A - 10 )

調査者名: 魚谷フミ

| 国名   | 職種 / 指導科目<br>(コード 6503 )      | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間        | 派遣希望時期  |        |
|------|-------------------------------|--------------------|-------------------|---------|--------|
|      |                               |                    |                   | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ボリビア | 職種 環境教育                       | ○新規<br>●交替<br>3 代目 | ●2年<br>○1年<br>○ヶ月 | 1       | 23 / 3 |
|      | 指導科目                          |                    |                   | 2       | 23 / 4 |
|      | 職種(英) Environmental Education |                    |                   | 3       | 24 / 1 |
|      | 指導科目(英)                       |                    |                   |         | 年 月 日  |

開発課題 その他

|      |  |
|------|--|
| 配属概要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Education   |
|      | 2) 配属先名 (日本語) コチャバンバ県教育事務所<br>(英語) Education department of Cochabamba Prefecture   |
|      | 3) 任地 コチャバンバ県コチャバンバ市<br>首都( ラパス市 )から 南東 方向 380 Km<br>主要都市( ラパス市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 7 時間)  |
|      | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>県教育事務所は県内の公立教育機関における教育サービスの管理、運営を行っている。具体的な業務は県内の教員の配置、管理、予算配分、指導技術の普及である。2005年7月から2010年7月までJICA技術協力プロジェクト「学校教育の質の向上」が実施され、同事務所はコチャバンバ県の小学校へのプロジェクト加入促進を図るとともに、日本の教育手法を広めるため、公開授業、研修発表会を実施していた。 |

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 地球環境問題が近年大きく取り上げられる中、環境教育は当国においても学校教育の中で重要視され始めてきている。しかし、環境教育は正式に教育カリキュラムに盛り込まれていないため、適切な教材等が不足しているほか、指導方法のノウハウが確立されておらず、適切な環境教育の普及が進まない現状がある。配属先では前任者2代に渡って環境教育の教材を作成しており、これらを学校現場で活用できるよう、教員への指導を展開している。これらの活動をさらに軌道に乗せ、幅広く地域の小学校で普及させる必要性から、今回の要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. 地域の学校を巡回し、前任者の作成した環境教育教材等も利用しながら、適切な教材作成や指導方法の普及・浸透に協力する。  
 2. 環境に関するイベント(ごみ収集、分別)の企画実施。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 県教育事務所が提供する執務スペース

|  |   |  |
|--|---|--|
| 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>カウンターパート: 初等教育担当者(40歳代、女性) | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>スペイン語<br>( )<br>( ) | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |
|--|---|--|

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)  
 ・教諭免許(中・理 )・性別( ) 性別理由:( )  
 ・学歴(大卒 ) ( ) 学歴理由:( )  
 ・経験(実務経験 ) (3年以上 ) 経験理由:(教員への指導のため実務経験は必須理由:( )理由:( )

|                                   |     |    |                 |
|-----------------------------------|-----|----|-----------------|
| 活動用交通手段の必要性<br>○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度<br>◎ |
|-----------------------------------|-----|----|-----------------|

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(温帯気候 ) 気温( 10~30℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)  
 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○HSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 24 日

要請番号( JL 336 - 11 - A - 02 )

調査者名: 高田 肇

| 国名   | 職種/指導科目  | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間  | 派遣希望時期  |            |
|--|--|--------------------|---|---|------------|
|  |  |                    |   | JOCV/SV   | 日系/短期等     |
| ベネズエ<br>ラ  | 職種 環境教育 (コード 6503 )<br>指導科目  | ○新規<br>●交替<br>2 代目 | ●2年<br>○1年<br>○ヶ月   | 1   | 23 / 3     |
|  | 職種(英) Environmental Education<br>指導科目(英)   |                    |   | 2   | 23 / 4     |
|  |  |                    | 3   | 24 / 1  | 年 月 から     |
| 開発課題 生活ゴミ等の処理推進  |  |                    |   |   |            |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要  | 1) 受入省庁名(日本語) 環境省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Popular Power for The Environment   |                    |   |   |            |
|  | 2) 配属先名 (日本語) トウルヒージョ州支局<br>(英語) Sector Office of Trujillo State   |                    |   |   |            |
|  | 3) 任地 トウルヒージョ州トウルヒージョ市<br>首都( カラカス )から 南西 方向 550 Km<br>主要都市( ヴアレラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)  |                    |   |   |            |
|  | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>当国の環境省は自然環境の保護、天然資源の有効利用、自然環境との共存をテーマとして、それぞれの課題に取り組んでおり、トウルヒージョ州支局では、州全域における森林の保護・保全と管理、水資源の管理と水害対策、天然資源の管理、森林の不法伐採等の取締り、学校や地域住民に対する環境教育、ミッション・アルポルの推進等を実施している。年間の事業予算は約57万ボリバル(約26万5千米ドル)。  |                    |   |   |            |
| 要<br>請<br>概<br>要   | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>環境省トウルヒージョ州支局では、イベント等を通じて、学校や地域住民に対し、森林保護や環境保全の重要性を訴える活動を実施してきたが、未だ違法なゴミの投棄や森林の伐採が後を絶たない現状にある。このような状況下、前任者は環境省職員と共に、管轄地域の教育施設やコミュニティーを巡回しながら、地域住民の環境意識の向上に取り組んでいる。配属先は今後も地域住民の環境意識の改善に力を入れていくこととしており、専門的な知識を有するJICAボランティアの支援が引き続き求められている。 |                    |   |   |            |
|  | 2) 期待される具体的業務内容<br>1. 学校やコミュニティーを巡回し、彼らの生活や関心に基づいたテーマを選びながら環境教育を実施する。<br>2. 環境教育の実施計画を策定する。<br>3. 環境教育の手法や、教材の作成等について関係者に対して助言を与える。<br>4. 環境に関するイベント等、環境省が実施している様々な活動を可能を範囲で支援する。  |                    |   |   |            |
|  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>パソコン、プリンター等の事務機器、公用車等。  |                    |   |   |            |
|  | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>学士5名、技術士4名、その他秘書、運転手等、計15名程度(20歳代~50歳代)  |                    | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>スペイン語<br>( )  |   |            |
| 資格条件   | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由:( )<br>・学歴(大卒) (環境科学) 学歴理由:(専門的な知識が求められるため)<br>・経験(実務経験) (2年以上) 経験理由:(実践的な指導が求められるため)<br>理由:( )<br>理由:( )   |                    |   |   |            |
| 活動用交通手段の必要性  |  |                    | 研修等   | 形態  | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車   |  |                    |   |   | ◎          |
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)<br>* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能) |  |                    |   |   |            |
| 概地<br>況域   | 気候(温帯) 気温( 15-30℃位)  |                    | 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) | 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |            |
|  | 電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)  |                    |   |   |            |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号( JL 515 - 11 - A - 12 )

調査者名: 入山 仁史

| 国名  | 職種/指導科目                                  | 区分<br>(長期のみ)         | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期  |        |
|-----|--|----------------------|------------------------|---------|--------|
|     |  |                      |                        | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ケニア | 職種 環境教育 (コード 6503 )                      | ○ 新規<br>● 交替<br>5 代目 | ● 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | 1       | 23 / 3 |
|     | 指導科目                                     |                      |                        | 2       | 23 / 4 |
|     | 職種(英) Environmental Education<br>指導科目(英) |                      |                        | 3       | /      |

開発課題 民間セクターの開発

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 林業・野生生物省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Forestry and Wildlife   |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) ケニア野生生物公社 ツァボ・イースト国立公園<br>(英語) Kenya Wildlife Service, Tsavo East National Park   |
|                       | 3) 任地 コースト州タイタ県ポイ<br>首都( ナイロビ )から 南東 方向 300 Km<br>主要都市( ポイ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)  |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>1948年設立。面積は約1万2千平方メートルに達する。隣接するツァボ・ウエスト国立公園と共に世界に45か所設置される『ゾウ密猟モニタリングサイト』の一つに指定される。配属先は所管国立公園の生物多様性、即ち野生生物及び生態系保全に係る密猟取締りや環境教育の普及啓発、更に公園内施設の維持管理を行う。ケニア野生生物公社全体予算は42億円/年。これまでに自動車整備、環境教育のJOCVが派遣された。 |

|                  |   |
|------------------|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>当国立公園では周辺住民による野生動物の密猟が大きな問題であり、配属先では密猟取締りパトロールを全域に展開している。一方、環境教育セクションでは所管地域の周辺住民、特に将来の生物資源利用者となる小中学校の生徒を対象とした野生生物の保全に係る各種普及啓発活動を行っている。この活動では被啓発者の生物多様性保全に関するより良い理解を育む、現場に特化した最新情報を盛り込んだ啓発プログラム、啓発資料(冊子、ポスター)や視聴覚教材(ビデオ)の作成が不可欠である。これらを総合的に支援し、配属先の展開する普及啓発活動の更なる改善を図るために継続要請が上がった。 |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>環境教育担当官等を補佐し、以下の業務を行う。<br>1. 公園訪問者を中心とした生物多様性保全に関する啓発プログラムの企画・立案・運営<br>2. 隣接する教育機関(小中学校)や地域コミュニティに対する生物多様性保全に関する巡回環境教育プログラムの企画・立案・運営<br>3. 環境教育の普及啓発活動支援教材(冊子、ポスター、視聴覚教材)の作成<br>4. 野生生物保全や生態系保全に関連する地域団体との連携協調   |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>テレビ、ビデオデッキ、LCDプロジェクター、ラミネーター、視聴覚機材、ノート型コンピュータ、GPS、スキャナー、プリンター(A3対応)  |

|                  |   |   |  |
|------------------|---|---|--|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>公園責任者(シニアワーデン) 1名、男性<br>環境教育担当官 1名、女性<br>教育レンジャー 3名(男性 2名、女性 1名)  | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>スワヒリ語<br>( )<br>英語<br>( ) | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |
|                  | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許( )・性別(男性)性別理由:(配属先の提示条件)<br>・学歴(大卒)( )学歴理由:(配属先の提示条件)<br>・経験(実務経験)(2年以上)経験理由:(配属先の提示条件)<br>理由:( )<br>理由:( ) |   |  |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 |     |    | x          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(高温多湿) 気温( 15~35℃位) 電気(  安定  不安定  なし )  
況域 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(  安定  不安定  なし )



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号( JL 515 - 11 - A - 18 )

調査者名: 阿部 昌宏

| 国名             | 職種/指導科目                       | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期  |        |                     |
|----------------|-------------------------------|--------------------|------------------------|---------|--------|---------------------|
| ケニア            | 職種 環境教育<br>(コード 6503 )        | ○新規<br>●交替<br>7 代目 | ● 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | JOCV/SV |        |                     |
|                | 指導科目                          |                    |                        | 1       | 23 / 3 | 日系/短期等<br>年 月<br>から |
|                | 職種(英) Environmental Education |                    |                        | 2       | 23 / 4 |                     |
| 指導科目(英)        | 3                             | /                  |                        |         |        |                     |
| 開発課題 民間セクターの開発 |                               |                    |                        |         |        |                     |

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 森林野生生物省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Forestry and Wildlife  |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) NGO ワイルドライフ・クラブス・オブ・ケニア(WCK、モンバサ支部)<br>(英語) NGO Wildlife Clubs of Kenya   |
|                       | 3) 任地 コースト州モンバサ県モンバサ<br>首都( ナイロビ )から 南東 方向 600 Km<br>主要都市( モンバサ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)  |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>1968年、ケニア人学生により設立された自然環境保全に係る普及啓発に一早く着手した国内NGO。小学生～大学生に至る幅広い学生を対象に野生生物、自然環境、天然資源の保全/保護に係る教育活動に加え、植林や地域清掃など参加型野外活動を展開している。ナイロビ本部の他、モンバサ支部を含む地方5支部および4箇所の宿泊施設を完備し、草の根レベルの環境保全教育活動を展開している。2010年予算は約65万ドル。 |

|                  |   |   |
|------------------|---|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>モンバサ支部では会員となった教育機関(小学校～大学)の学生を対象に巡回型の環境保全プログラム(アウトリーチ・プログラム)を実施している。啓発内容は、対象地域が同国のコースト沿岸全域であることから海洋沿岸地域の生態系保全に特化したプログラムから構成されている。同プログラムの企画・運営に携わる担当職員は1名しかおらず、慢性的な人材不足の状況が続いている。この状況を改善し、より効果的な普及啓発活動の実施展開を支援するため、ボランティアの継続的な派遣要請に至った。完成した事務所兼宿泊施設における、より多くの学生への普及啓発活動の展開が今後期待される。 |   |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>配属先の環境教育担当スタッフと連携し、以下の活動支援を行う。<br>1. 巡回環境教育プログラムの企画・運営・管理<br>2. 環境教育の普及啓発活動で使用する各種教材・資料の改善と維持管理<br>3. 学生や教師を対象とした地域毎に異なる環境教育教材・資料の開発<br>4. 対象校のカリキュラムへの環境教育プログラムの導入推進と教師への環境教育支援<br>5. 他の環境保全団体や企業などとの連携促進<br>6. 環境教育センターと宿泊施設の運営管理に関する助言  |   |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>コンピューター、車輛、巡回環境教育用機材(テレビ、ビデオ、発電機)、図書室と関連書籍   |   |
|                  | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>環境教育担当オフィサー 1名、55歳代、女性<br>事務補助員 1名、30歳代、女性<br>運転手 1名、30歳代、男性  | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>スワヒリ語<br>( )<br>英語<br>( ) |

|                  |  |                          |
|------------------|--|--------------------------|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) |                          |
|                  | ・教諭免許( )                                       | ・性別(男性) 性別理由:(配属先からの要望)  |
|                  | ・学歴(大卒)  | (業務関連分野) 学歴理由:(配属先からの要望) |
|                  | ・経験(実務経験)                                      | (2年以上) 経験理由:(配属先からの要望)   |
|                  |  | 理由:( )                   |
|                  |  | 理由:( )                   |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車 |     | N  | ×          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|          |   |  |
|----------|---|--|
| 概地<br>況域 | 気候(高温多湿) 気温( 20-35℃位)   | 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |
|          | 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) | 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 23 年 1 月 3 日

|  |  |                   |   |   |  |           |
|--|--|-------------------|---|---|--|-----------|
| 要請番号( JL 524-11-A-32 )   |  | 調査者名: 佐竹 靖        |   |   |  |           |
| 国名   | 職種/指導科目  | 区分<br>(長期のみ)      | 派遣希望<br>期間  | 派遣希望時期  |  |           |
| マラウイ   | 職種 環境教育 (コード 6503 )  | ○新規<br>◎交替<br>2代目 | ◎2年<br>○1年<br>○ヶ月   | JOCV/SV   | 日系/短期等   |           |
|  | 指導科目   |                   |   | 1   | 24 / 1   | 年 月<br>から |
|  | 職種(英) Environmental Education  |                   |   | 2   | /  |           |
| 指導科目(英)  | 3  | /                 |   |   |  |           |
| 開発課題 マラウイ その他開発課題  |  |                   |   |   |  |           |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要  | 1) 受入省庁名(日本語) 教育科学技術省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Education, Science and Technology   |                   |   |   |  |           |
|  | 2) 配属先名 (日本語) NGO ムランジェ山自然保護協会<br>(英語) NGO Muranje Mountain Conservation Trust   |                   |   |   |  |           |
|  | 3) 任地 ムランジェ<br>首都( リロングウェ )から 南東 方向 450 Km<br>主要都市( ブランタイヤ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)   |                   |   |   |  |           |
|  | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>配属先は世界銀行から基金を得てムランジェ山森林保護区の保全のために2001年に設立された。現在は、保護区内の生態系保全プログラム、コミュニティに対する環境教育プログラムおよび農村生計向上プログラムと3つのプログラムを柱に活動している。現在はノルウェー政府から5年間の支援を受け3年目である。   |                   |   |   |  |           |
| 要<br>請<br>概<br>要   | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>配属先はムランジェ山森林保護活動の地域理解促進のために、学校にWildlife clubを立ち上げたり、遠足の企画実施、コミュニティとの定期的なミーティング、自然保護キャンペーン、スポーツ大会の開催、ニュースレターの発行等の活動を2001年より行っている。しかし、地域の生態系・自然保護に対する関心は依然として低く、より魅力的で地域の興味を引く新しい案が必要となり、隊員の要請となった。現在数名のドイツ人ボランティアが村落部に入り農村生計向上プログラムの活動に従事している。 |                   |   |   |  |           |
|  | 2) 期待される具体的業務内容<br>隊員は上述のコミュニティに対する植林をはじめとする環境教育プログラムに関する活動を行う<br>1. 小学校・中等学校の環境クラブに参加し、活動を活発化させる。<br>2. クラブのない学校を訪問し、新規クラブの設立を支援する。<br>3. その他プログラム関連する活動の企画・運営を行う。(キャンペーンやスポーツ大会など)   |                   |   |   |  |           |
|  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>特になし  |                   |   |   |  |           |
| 資<br>格<br>条<br>件   | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>同僚: プログラムオフィサー 30歳代 男性<br>指導対象者: 小学校・中等学校の生徒と教師 地域の人々  |                   | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>英語 ( )<br>その他 ( )<br>(チェワ語)   |   | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |           |
|  | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )<br>・学歴 (専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由:(環境や自然科学に関する分野)<br>・経験 ( ) ( ) 経験理由:( )<br>・小型自動二輪以上 理由:( )<br>理由:( )   |                   |   |   |  |           |
| 活動用交通手段の必要性  |  |                   | 研修等   | 形態  | 現職教員特別参加制度   |           |
| ◎有 ○無 ○車輛 ◎単車 ○自転車   |  |                   | a   | N   | x  |           |
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)<br>* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)                      |  |                   |   |   |  |           |
| 概<br>地<br>況<br>域   | 気候(サバンナ) 気温( 15~33℃位)  |                   | 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) | 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |  |           |
| 電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) |  |                   |   |   |  |           |





平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 22 日

要請番号( JL 545 - 11 - A - 13 )

調査者名: 宇田川 泰寛

| 国名                 | 職種/指導科目                                  | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間        | 派遣希望時期  |        |                     |
|--------------------|--|--------------------|-------------------|---------|--------|---------------------|
| ウガンダ               | 職種 環境教育<br>指導科目<br>(コード 6503 )           | ○新規<br>●交替<br>3 代目 | ●2年<br>○1年<br>○ヶ月 | JOCV/SV |        |                     |
|                    | 職種(英) Environmental Education<br>指導科目(英) |                    |                   | 1       | 23 / 4 | 日系/短期等<br>年 月<br>から |
|                    |  |                    |                   | 2       | 24 / 1 |                     |
| 3                  | /  |                    |                   |         |        |                     |
| 開発課題 ウガンダ その他 開発課題 |  |                    |                   |         |        |                     |

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 国家森林機構<br>(受入機関名)(英語) National Forestry Authority   |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) マビラエコツーリズムサイト<br>(英語) Mabira Forest Eco-Tourism Site  |
|                       | 3) 任地 ムコノ県マビラ<br>首都( カンパラ )から 東 方向 54 Km<br>主要都市( ジンジャ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)   |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>国家森林機構(NFA)は独立行政法人で、ウガンダ国内の森林保護区の運営及びウガンダにおけるすべての森林保護活動とそれに付随する業務を行っている。年間予算は日本円で約10億円。これまで同機構が運営するマビラ森林保護区で日本人ボランティアが派遣された。マビラ森林保護区はNFA傘下の森林環境教育センターのひとつとして位置づけられている。 |

|   |  |
|---|--|
| 要<br>請<br>概<br>要  | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>NFAはより魅力的なエコツーリズムおよび環境保護教育プログラムの運営の手助けができる人物を必要としていて、前任者が行ってきたマビラ森林保護区での環境整備及び、周辺の学校への環境教育をより推進する為に本要請がなされた。前任者は、マビラ森林保護区にてフォレストカフェをオープンし、集客力向上を図ると共に、周辺の学校にてカウンターパートと共に環境教育プログラムを実施している。 |
|   | 2) 期待される具体的業務内容<br>1. マビラ森林保護区における一般的な環境教育や、地域社会における森林保護の準備及び実践を業務とする。<br>2. マビラ森林保護区における、エコツーリズム誘致促進のサポートを行なう。<br>3. 周辺の学校での環境教育プログラムをカウンターパートと共に実施する。  |
|   | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>特になし  |
| 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>Mabira Zone Manager<br>Sector Manager<br>学校及び中・高等学校の学生、及び地域住民(読み書きができない住民もいる) | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>英語<br>( )<br>その他<br>(ガンダ語 )  |
| 6) 選考指定言語<br>☑ 英語 (レベル: B)<br>☐ (レベル: )   |  |

|                  |  |
|------------------|--|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)   |
|                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )</li> <li>・学歴 (専門学校卒 ) ( ) 学歴理由:(高学歴の同僚と環境教育活動をおこなうため )</li> <li>・経験 (実務経験 ) (3年以上 ) 経験理由:(環境教育に対する助言等を求められるため )</li> <li>・学歴: 生物・理学・林学・教育のいずれか 理由:( )</li> </ul> |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車 |     |    | ×          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|          |  |
|----------|--|
| 概地<br>況域 | 気候(亜熱帯 ) 気温( 20-30℃位) 電気(☐安定 ☐不安定 ☑なし)<br>電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし ) 水道(☐安定 ☐不安定 ☑なし) |
|----------|--|



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日育 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 10 日

要請番号( JL 563 - 11 - A - 06 )

調査者名: 鎌谷 雅美

| 国名          | 職種/指導科目                                  | 区分<br>(長期のみ)      | 派遣希望<br>期間        | 派遣希望時期   |           |
|-------------|--|-------------------|-------------------|----------|-----------|
| ブルキナ<br>ファソ | 職種 環境教育<br>指導科目<br>(コード 6503 )           | ○新規<br>◎交替<br>2代目 | ◎2年<br>○1年<br>○ヶ月 | JOCV/SV  | 日系/短期等    |
|             | 職種(英) Environmental Education<br>指導科目(英) |                   |                   | 1 24 / 1 | 年 月<br>から |

開発課題 公平な教育機会の確保と質の向上

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 基礎教育・識字省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Basic Education and Literacy  |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) ガウア国立初等科教員養成校<br>(英語) Poni Provincial Directorate of Basic Education and Literacy   |
|                       | 3) 任地 ポニ県ガウア市<br>首都( ワガドゥグ )から 南西 方向 433 Km<br>主要都市( ボボ・デュラソ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4.0 時間)  |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>2001年にオランダの支援にて建設され、年間に550人の初等科教員を養成している。仏語、算数、理科、児童心理学、体育等がカリキュラムに組み込まれており、隊員派遣に伴って新たに環境教育の授業が始まった。 |

|                  |  |   |
|------------------|--|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>同国はサブサハラ地帯に位置し、同国北部～中部にかけては深刻な砂漠化が進行している。砂漠化に対し、植林や森林資源保全や有効利用への教育等が有効とされている。また、最近では都市部のゴミ問題など生活環境の整備・美化への教育が必要とされている。しかし、必要とされる自然環境・生活環境教育を指導できる人材が不足している。前任者は教員養成校において、学生(教員の卵)に対し、環境の授業を受け持ち、指導案や教材作成支援を行っている。 |   |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>・教員養成校の学生に対して環境・生活環境教育の授業を行い、現場で使える環境教育授業の提示・提案などを行う。<br>・環境の授業を担当する講師へ環境・生活環境教育の指導法改善の支援<br>・環境・生活環境教育の指導案や教材の作成への支援<br>・環境関連で派遣の他の隊員と情報を共有し、蓄積した経験やノウハウをまとめる。<br>・実習先の小学校で環境教育の授業実践を行う。<br>* 同任地の同性隊員と同居となる可能性がある。  |   |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>特になし  |   |
|                  | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>県局長 男性 50代<br>県局職員 男女 20~40代<br>教育アドバイザー 男性 40代<br>小学校教諭 男女 20~40代   | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>フランス語<br>( )<br>( ) |

|                  |   |  |
|------------------|---|--|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) |  |
|                  | ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )                      | ・学歴 (大卒 ) (環境科学 ) 学歴理由:(教員養成校での指導となるため ) |
|                  | ・経験 (指導経験 ) (2年以上 ) 経験理由:(教員養成校での指導となるため )      | 理由:( )<br>理由:( )                         |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ◎自転車 |     |    | x          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|          |  |
|----------|--|
| 概地<br>況域 | 気候(スーダン ) 気温( 10~40℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)  |
|          | 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 23 年 2 月 10 日

|                              |            |
|------------------------------|------------|
| 要請番号( JL 027 - 11 - A - 13 ) | 調査者名: 森 智子 |
|------------------------------|------------|

| 国名             | 職種/指導科目                    | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間        | 派遣希望時期  |        |
|----------------|----------------------------|--------------------|-------------------|---------|--------|
|                |                            |                    |                   | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ベトナム           | 職種 観光業<br>指導科目 (コード 6504 ) | ○新規<br>●交替<br>2 代目 | ●2年<br>○1年<br>○ヶ月 | 1       | 23 / 3 |
|                | 職種(英) Tourism<br>指導科目(英)   |                    |                   | 2       | 23 / 4 |
|                |                            |                    |                   | 3       | 24 / 1 |
| 開発課題 地方開発・生計向上 |                            |                    |                   |         |        |

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1)受入省庁名(日本語) クアンナム省人民委員会<br>(受入機関名)(英語) Quang Nam Provincial People's Committee  |
|                       | 2)配属先名 (日本語) ホイアン市商業観光局<br>(英語) Trade and Tourism Department of Hoi An   |
|                       | 3)任地 クアンナム省ホイアン市<br>首都( ハノイ )から 南東 方向 840 Km<br>主要都市( ダナン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)   |
|                       | 4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>配属先は、地方行政機関であるクアンナム省ホイアン市人民委員会の下部組織であり、その町並みが世界遺産にも指定されている同市の観光開発・投資にかかる事業全般を一手に担っている。<br>海外からの援助としては、配属先の機能向上を目的に、ITC(国際貿易センター)による観光開発セミナーが年に数回開催されている他、JICAは同人民委員会管轄下の別部局に建築、環境教育の青年海外協力隊員を遣中。 |

|                  |   |
|------------------|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>ホイアン市は、1999年に旧市街地の町並みが世界遺産にも登録されたベトナム有数の観光地であり、年間約100万人の観光客が訪れる。近年、団体旅行での来訪が多くなり、全体的な観光客数は増加しているものの、個人旅行者の減少がみられるようになった。これは、観光による持続的な地域発展を目指す同市にとって決して好ましい傾向とは言えず、観光産業における根本的な改善や新たなスタイルの導入が求められ、ボランティア派遣による支援を行っている(初代隊員を2009年9月より派遣開始)。また、建築と環境教育の隊員はそれぞれ専門分野の切り口から観光開発にかかる課題に取り組み、相互連携による活動が期待される。 |
|                  | 2)期待される具体的業務内容<br>配属先スタッフおよび建築と環境教育の隊員とも連携を図りながら、以下の活動を行う。<br>1) エコツーリズムを意識した、町並みの環境整備および観光客や地域住民等に対する理解促進を行う。<br>2) 観光従事者を含む住民組織を巻き込み、観光客のニーズに即した観光産業の改善や新たなアイデアを提案する。<br>3) 観光客誘致に向けて、潜在的な魅力と新たな取り組みをアピールしながら広報全般の強化を行う。  |
|                  | 3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>コピー機等基本的事務用品  |

|                  |  |  |   |
|------------------|--|--|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>・局長1名(女性/40代)<br>・観光開発部門スタッフ5名(ボランティア配属予定部門)<br>・商業投資部門スタッフ6名 | 5)業務使用言語(訓練言語は上段)<br>ベトナム語<br>( )<br>( ) | 6)選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |
|------------------|--|--|---|

|                  |  |
|------------------|--|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許( )・性別( ) 性別理由:( )<br>・学歴( ) ( ) 学歴理由:( )<br>・経験(社会経験) ( ) 経験理由:(活動上必要理由):(活動上必要理由):( ) |
|------------------|--|

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車 |     |    | ◎          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|     |  |
|-----|--|
| 概地況 | 気候(亜熱帯) 気温( 15-40℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )<br>電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) |
|-----|--|



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

|   |  |                    |  |         |   |           |
|---|--|--------------------|--|---------|---|-----------|
| 要請番号( JL 045 - 11 - A - 21 )  |  | 調査者名: 深川登志夫        |  |         |   |           |
| 国名  | 職種/指導科目  | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間   | 派遣希望時期  |   |           |
| モンゴル  | 職種 観光業<br>(コード 6504 )  | ○新規<br>◎交替<br>2 代目 | ◎2年<br>○1年<br>○ヶ月  | JOCV/SV | 日系/短期等  |           |
|   | 指導科目   |                    |  | 1       | 23 / 3  | 年 月<br>から |
|   | 職種(英) Tourism<br>指導科目(英)   |                    |  | 2       | 23 / 4  |           |
|   |  |                    | 3  | 24 / 1  |   |           |
| 開発課題 (基礎教育及び職業訓練等の充実を通じた)人材育成   |  |                    |  |         |   |           |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要   | 1)受入省庁名(日本語) 教育文化科学省<br>(受入機関名)(英語) Ministry Of Science, Technology, Education And Culture   |                    |  |         |   |           |
|   | 2)配属先名 (日本語) モンゴル国立大学生物学部エコツーリズム学科<br>(英語) Department Of Ecology, Faculty Of Biology, National University Of Mongolia  |                    |  |         |   |           |
|   | 3)任地 ウランバートル<br>首都( ウランバートル )から 北 方向 0 Km<br>主要都市( ウランバートル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)   |                    |  |         |   |           |
|   | 4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>モンゴル国立大学は1942年に設立された総合大学で、生物学部も同年に開設されている。同学部にはエコロ<br>ジー学科の他、動物学科、植物学科、微生物学科、生化学科、遺伝学科、林学科があり、60名以上の教授・講師<br>等が指導している。年間予算は約480万円。現在JOCV(観光業)が活動中である。  |                    |  |         |   |           |
| 要<br>請<br>概<br>要  | 1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>観光はモンゴルの三大産業の一つであり、その自然が重要な観光資源となっている。近年ツーリストキャンプや観<br>光施設等が増しているが、エコツーリズムの考え方はほとんど浸透しておらず、一部の地域では環境が破壊され<br>始めており、環境保全の観点から懸念されている。同配属先では将来観光業に携わりたいと考えている学生たち<br>に対し、2005年9月からエコツーリズムを教え始めており、授業の充実を図るために隊員の要請が挙げられ現在<br>活動中であるが、徐々に成果が現れ始めていることから後任の要請が挙げられた。 |                    |  |         |   |           |
|   | 2)期待される具体的業務内容<br>1. 指導教官と協力し、学生に対しエコツーリズムの授業、セミナーを行う。<br>2. 学生に対して実習・調査の指導を行う。<br>3. 学生とともにエコツーリズムに関連した公共活動を行う。   |                    |  |         |   |           |
|   | 3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>PC、プリンター、スキャナー、コピー機、インターネット  |                    |  |         |   |           |
| 資<br>格<br>条<br>件  | 4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)<br>及び指導対象者の技術レベル<br>同僚教師(男性、20歳代)<br>学生、10~20歳代   |                    | 5)業務使用言語(訓練言語は上段)<br>モンゴル語<br>( )<br>英語<br>( )   |         | 6)選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |           |
|   | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許( )・性別( ) 性別理由:( )<br>・学歴(大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:(業務上、不可欠である )<br>・経歴( ) ( ) 経歴理由:( )<br>・実務経験3年以上(日本での活動含む) 理由:( )<br>理由:( )   |                    |  |         |   |           |
| 活動用交通手段の必要性   |  |                    | 研修等  | 形態      | 現職教員特別参加制度  |           |
| ○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車  |  |                    |  |         | ◎   |           |
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)<br>* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)                        |  |                    |  |         |   |           |
| 概<br>地<br>況<br>域  | 気候(大陸性 ) 気温( -30~30℃位)   |                    | 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)<br>水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |         |   |           |
| 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) |  |                    |  |         |   |           |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 7 日

要請番号( JL 112-11-A-04 )

調査者名:村上 隆幸

| 国名    | 職種/指導科目                  | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間        | 派遣希望時期  |           |        |
|-------|--------------------------|--------------------|-------------------|---------|-----------|--------|
| マーシャル | 職種 観光業<br>(コード 6504 )    | ○新規<br>●交替<br>3 代目 | ●2年<br>○1年<br>○ヶ月 | JOCV/SV |           |        |
|       | 指導科目                     |                    |                   | 1       | 23 / 4    | 日系/短期等 |
|       | 職種(英) Tourism<br>指導科目(英) |                    |                   | 2       | 24 / 1    |        |
|       |                          |                    | 3                 | /       | 年 月<br>から |        |

開発課題 産業振興

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) マーシャル諸島政府観光局<br>(受入機関名)(英語) Marshall Islands Visitors Authority (MIVA)   |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) マーシャル諸島政府観光局<br>(英語) Marshall Islands Visitors Authority (MIVA)  |
|                       | 3) 任地 マジュロ環礁デラップ地区<br>首都( マジュロ )から 北 方向 0 Km<br>主要都市( マジュロ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)   |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>本国政府として観光業に取り組むべく、1997年に創設された当国の観光全般を管轄する機関である。少人数の組織であるものの、内務省・資源開発省・民間企業(ホテル)とも密接な関係にあることや観光に関する唯一の公的機関である。年間予算は約25万ドルで、そのうち日本を含むアジア・マーケティング予算は約2万ドル。 |

|                  |   |
|------------------|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>コブラ生産と水産以外に産業のないマーシャルにおいて、外貨獲得による地域経済への波及効果の大きい観光業に対する期待は大きい。本国観光分野における日本人観光客の占める割合は高い中で、本国における日本の窓口であった MIVA JAPAN が2010年後半に閉鎖されるなど、最近では本国の観光業界にとって厳しい環境が続いている。しかし、配属先は日本を引き続き有望なマーケットとして期待しており、日本人観光客を継続的に誘致するための、よりの確なマーケティング戦略の策定と実行を目的に、引き続き隊員が要請された。 |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>局長を補佐し、以下の業務が期待されている。<br>・日本人観光客をターゲットとしたマーケティング活動<br>・日本のメディアや旅行会社、一般観光客に対する誘致活動と問い合わせ対応<br>・日本市場を意識した配属先スタッフおよび現地観光業者への運営アドバイス<br>・日本市場に関わる配属先の年間活動計画の作成<br>・日本語ウェブサイトおよびパンフレットの制作、情報更新<br>・現地観光素材の開発、情報収集   |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>執務スペースは提供されるが、PCは用意されないため、自分自身のノートPC等を持参する必要がある。   |

|                  |  |   |   |
|------------------|--|---|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>局長(30代 女性) 他6名 | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>英語<br>( )<br>その他<br>(マーシャル語 ) | 6) 選考指定言語<br>☑ 英語 (レベル: B)<br>☐ (レベル: ) |
|------------------|--|---|---|

|                  |  |
|------------------|--|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )<br>・学歴 (短大卒 ) ( ) 学歴理由:(配属先からの要望 大卒であれば尚良い )<br>・経歴 (実務経歴 ) (5年以上 ) 経歴理由:(配属先からの要望 )<br>理由:( )<br>理由:( ) |
|------------------|--|

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車 |     |    | ◎          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|        |   |
|--------|---|
| 概<br>況 | 気候(海洋性熱帯気候 ) 気温( 28℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)<br>電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし ) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし) |
|--------|---|



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 2 日

要請番号( JL 115 - 11 - A - 05 )

調査者名: 吉田 清史

| 国名  | 職種/指導科目   | 区分                | 派遣希望期間  | 派遣希望時期  |            |
|---|---|-------------------|---|---------|------------|
|   | (コード 6504 )   | (長期のみ)            |   | JOCV/SV | 日系/短期等     |
| ミクロネシア  | 職種 観光業  | ○新規<br>◎交替<br>2代目 | ◎2年<br>○1年<br>○ヶ月   | 1       | 23 / 4     |
|   | 指導科目  |                   |   | 2       | 24 / 1     |
|   | 職種(英) Tourism   |                   |   | 3       | /          |
|   | 指導科目(英)   |                   |   |         | 年 月 日から    |
| 開発課題 経済社会インフラの拡充  |   |                   |   |         |            |
| 配属先概要   | 1) 受入省庁名(日本語) チューク州政府<br>(受入機関名)(英語) Chuuk State Government   |                   |   |         |            |
|   | 2) 配属先名 (日本語) チューク州観光局<br>(英語) Chuuk Visitors Bureau  |                   |   |         |            |
|   | 3) 任地 チューク州ウエノ島<br>首都( パリキール )から 西 方向 800 Km<br>主要都市( ウェノ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)   |                   |   |         |            |
|   | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>チューク州における有力な経済開発分野といえる観光業の振興をはかるため、観光分野の人材育成や国内外でのプロモーションを実施している。年間予算は、約186千ドル(日本円で約1560万円)であり、全額アメリカからの支援。  |                   |   |         |            |
| 要請概要  | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>アメリカの経済支援に大いに依存している当国において産業開発は重要な事項である。中でも観光分野は重要な産業と考えられており、現状でも1500名程の外国人観光客の約3割を占めるといふ日本からの旅行者受け入れ態勢を向上させ、更なる誘致を進めることが望まれている。同観光局のスタッフのひとり、JICAボランティアとともに日本での旅行博に参加した経験を持つ。それら同僚の活動を支援しつつ、州内の業界関係者に対しても幅広い助言・指導、日本市場への情報発信の出来る人材が求められている。 |                   |   |         |            |
|   | 2) 期待される具体的業務内容<br>以下 期待・優先度の高いものから順に1~5と記載<br>1: 日本市場へ向けての情報発信<br>2: 日本市場をターゲットとしたマーケティングプランの策定支援<br>3: 日本で開催される旅行博などのプロモーション活動への参加<br>4: 必要に応じ、日本からの観光客に対して日本語での案内・説明<br>5: 配属先および業界関係者に対する支援や、接客サービス向上を目指した日本語のトレーニングの実施<br>* 隊員の住居は配属先より提供されるが宿舎などは無いためホームステイになる予定である                                   |                   |   |         |            |
|   | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>ラップトップPC (Windows XP) 、プリンタ等事務機器   |                   |   |         |            |
|   | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>ダイレクター (40歳代、チューク人男性)<br>プロジェクトコーディネータ (40歳代、男性)<br>秘書 (30歳代、女性)  |                   | 5) 業務使用言語 (訓練言語は上段)<br>英語<br>( )  |         |            |
| 資格条件  | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・ 教諭免許 ( ) ・ 性別 ( ) 性別理由: ( )<br>・ 学歴 (高等専門学校卒 ) (業務関連分野) 学歴理由: (広範な専門知識が必要とされるため)<br>・ 経験 (実務経験 ) (2年以上) 経験理由: (実務者への指導を担当するため)<br>理由: ( )<br>理由: ( )   |                   |   |         |            |
| 活動用交通手段の必要性   |   |                   | 研修等   | 形態      | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車  |   |                   |   |         | ◎          |
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)<br>* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能) |   |                   |   |         |            |
| 概地況域  | 気候(熱帯海洋性 ) 気温( 25~33℃位)   |                   | 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |         |            |
|   | 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)   |                   | 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |         |            |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号( JL 233 - 11 - A - 04 )

調査者名: 錦織 祐子

| 国名   | 職種/指導科目   | 区分<br>(長期のみ) | 派遣希望<br>期間  | 派遣希望時期  |  |
|--|---|--------------|---|---|--|
|  |   |              |   | JOCV/SV   | 日系/短期等   |
| グアテマ<br>ラ  | 職種 観光業 (コード 6504 )<br>指導科目 観光業  | ○新規          | ●2年   | 1 23 / 3  | 年 月<br>から  |
|  | 職種(英) Tourism<br>指導科目(英) Tourism  | ●交替          | ○1年   | 2 23 / 4  |  |
|  |   | 2 代目         | ○ヶ月   | 3 24 / 1  |  |
| 開発課題 地域間格差の是正  |   |              |   |   |  |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要  | 1) 受入省庁名(日本語) 大統領府企画庁<br>(受入機関名)(英語) SEGEPLAN   |              |   |   |  |
|  | 2) 配属先名 (日本語) ロサルトス地域市庁連合<br>(英語) Association of Town Councils in Los Altos   |              |   |   |  |
|  | 3) 任地 ケツアルテナンゴ県ケツアルテナンゴ市<br>首都( グアテマラ市 )から 西 方向 200 Km<br>主要都市( ケツアルテナンゴ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)   |              |   |   |  |
|  | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>ケツアルテナンゴ県およびトニカパン県の計9市が共同し、行政機能強化、都市計画、環境管理、地域経済開発を4本柱として事業展開している。欧州連合が貧困削減プログラムで、イタリアのNGOが農村開発や自然環境管理で、スペイン国際協力庁が事務機器の供与など、外国からの支援を複数受けている。現在前任にあたるJVが派遣されているが、それ以前にSVが同配属先とともに活動していた。年間予算は約250万円。  |              |   |   |  |
| 要<br>請<br>概<br>要   | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>同配属先は「2006年～2020年開発戦略計画」に基づいて上記4分野を事業展開の柱としている。このうち地域経済開発の一環として地域観光開発事業を推進しており、2008年からSVが、2010年からはJVが協力してきた。同SVはロサルトス地域各市の地場産業や景勝地を観光資源として掘り起こし、コミュニティツアーを5本提案した。それらを現地旅行会社に実際のツアーとして催行してもらうべく、関連企業団体への働きかけやモニターツアーの実施のために現在派遣中のJVが協力している。これらの活動を継続しつつ、更なる観光資源の発掘や関連企業団体の組織化と運営機能強化のための支援が期待されている。 |              |   |   |  |
|  | 2) 期待される具体的業務内容<br>配属先の主導により同僚とともに以下の活動を行う。(数字は優先順)<br>①これまで提案されたツアーのプロモーションと実現<br>②新規観光資源の発掘と新規ツアーの提案<br>③関連企業団体の組織化(地域観光委員会の設立)と運営支援<br>④配属先に属する9市の観光担当者および関連する人材(地域観光ガイド等)の育成支援  |              |   |   |  |
|  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>配属先事務所の事務機器(事務机、PC、インターネット環境あり、プロジェクター、GPS、GPSナビゲーター等)   |              |   |   |  |
| 資<br>格<br>条<br>件   | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>配属先長: 女性40代<br>同僚スタッフ: 5名(男性2名、女性3名) 20～30代<br>各スタッフの専門: ソーシャルワーカー、農学士、社会学士、情報工学士、秘書  |              | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>スペイン語<br>( )  |   | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (ハル: C)<br><input type="checkbox"/> (ハル: ) |
|  | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由:( )<br>・学歴(大卒 ) ( ) 学歴理由:(配属先同僚と同等の学歴が必要 )<br>・経験(実務経験 ) (3年以上 ) 経験理由:(即戦力としての活動が期待されているため )<br>理由:( )<br>理由:( )   |              |   |   |  |
| 活動用交通手段の必要性  |   |              | 研修等   | 形態  | 現職教員特別参加制度   |
| ○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車   |   |              |   |   | ×  |
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)<br>* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能) |   |              |   |   |  |
| 概地<br>況域   | 気候(高地寒冷 ) 気温( 0-25℃位)   |              | 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) | 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |  |
|  | 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )   |              |   |   |  |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号( JL 515 - 11 - A - 19 )

調査者名: 阿部 昌宏

| 国名  | 職種/指導科目                  | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間        | 派遣希望時期  |        |
|-----|--------------------------|--------------------|-------------------|---------|--------|
|     |                          |                    |                   | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ケニア | 職種 観光業<br>(コード 6504 )    | ○新規<br>◎交替<br>2 代目 | ◎2年<br>○1年<br>○ヶ月 | 1       | 23 / 3 |
|     | 指導科目                     |                    |                   | 2       | 23 / 4 |
|     | 職種(英) Tourism<br>指導科目(英) |                    |                   | 3       | /      |

開発課題 民間セクターの開発

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 森林野生生物省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Forestry and Wildlife  |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) ケニア野生生物公社(KWS) 海洋保全地区本部(モンバサ)<br>(英語) Kenya Wildlife Services Coast Conservation Area   |
|                       | 3) 任地 コースト州モンバサ県モンバサ<br>首都( ナイロビ )から 南東 方向 600 Km<br>主要都市( モンバサ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)   |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>KWS(ケニア野生生物公社)は国内に点在する27箇所の国立公園および34箇所の保護区を対象にその生態系保全、特に野生生物の保全/保護を所管する政府機関。これまでKWS全体で自動車整備、環境教育、生態調査、家畜衛生等の職種のJOCV90名余りが派遣された。一方、JICAでは2005年から3年間で『野生生物保全教育強化環境教育(技プロ)』を実施した。KWS海洋保全地域本部の年間予算は2千5百万円程度。 |

|                  |  |
|------------------|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>海洋国立公園/保護区を中心とした観光開発の推進では、生物多様性の保全とその持続的な利用も考慮しつつ、観光客の誘致および訪問客の要求に応えるホスピタリティーの改善と提供が必要である。また、対象地域に点在する潜在的な観光資源の発掘とその付帯情報の共有化も重要である。観光資源および水産資源を様々な形態で利用するステークホルダー(ホテル、ツアーとポートオペレーター、漁師)間で、資源の持続的な利用に係る合意形成を促す必要性からボランティアの継続派遣要請に至った。                      |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>配属先関係者と協力し、地域観光開発に関わるステークホルダー(ホテル、ツアーおよびポートオペレーター、漁師)を巻き込み、以下の活動を展開する。<br>1. 観光開発に係る市場調査を行い、既存情報の更新を図る。<br>2. ステークホルダー間で共有/標準化すべき観光情報を資料(冊子、ポスター、DVD)に取まとめる。<br>3. 取りまとめた資料を基にステークホルダーを対象にセミナーやレクチャーを開催する。<br>4. 海洋国立公園/保護区の生態情報を観光客に提供するためのプレゼンテーションを実施する。<br>5. 観光産業の開発・振興に係る地域イベントに参加し、関連情報の収集を行う。 |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>デスクトップコンピューター、プリンター、ラミネーター(啓発ポスター用)、ノートパソコン、プロジェクター、防水デジタルカメラ   |

|                  |   |                                 |  |
|------------------|---|---------------------------------|--|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>所長1名(男性)、副所長1名(男性)、観光担当職員1名、教育担当職員1名、レンジャー14名   | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>英語<br>( ) | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |
|                  | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許( )・性別( ) 性別理由:( )<br>・学歴(大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:(配属先の指定による )<br>・経験(実務経験 ) (2年以上) 経験理由:(配属先の指定による )<br>理由:( )<br>理由:( ) |                                 |  |

|             |              |  |     |    |            |
|-------------|--------------|--|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 |              |  | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ◎無       | ○車輛 ○単車 ○自転車 |  |     |    | X          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|          |   |  |
|----------|---|--|
| 概地<br>況域 | 気候(高温多湿 ) 気温( 20-35℃位 )   | 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |
|          | 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) | 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |





平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 22 年 12 月 31 日

|                              |            |
|------------------------------|------------|
| 要請番号( JL 524 - 11 - A - 33 ) | 調査者名: 佐竹 靖 |
|------------------------------|------------|

| 国名                                   | 職種/指導科目                       | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間 | 派遣希望時期 |        |
|--------------------------------------|-------------------------------|--------------------|------------|--------|--------|
| マラウイ                                 | 職種 観光業<br>指導科目<br>(コード 6504 ) | ○新規<br>●交替<br>3 代目 | ◎2年        | 1      | 24 / 1 |
|                                      | 職種(英) Tourism<br>指導科目(英)      |                    | ○1年        | 2      | /      |
|                                      |                               |                    | ○ヶ月        | 3      | /      |
| 派遣希望時期<br>JOCV/SV 日系/短期等<br>年 月 日 から |                               |                    |            |        |        |

開発課題 マラウイ その他 開発課題

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1)受入省庁名(日本語) 観光・野生動物・文化省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Tourism, Wildlife and Culture  |
|                       | 2)配属先名 (日本語) 観光局<br>(英語) Department of Tourism   |
|                       | 3)任地 リロングウェ<br>首都( リロングエ )から 北 方向 0 Km<br>主要都市( リロングエ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間)  |
|                       | 4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>観光局は次の主要業務を通じて観光業の開発と振興をはかることを目的としている。1) 商品開発、プロジェクト形成、投資促進 2) 観光地マーケティングと広告、パンフレット、ニュースレター、画像、ウェブサイト、写真制作 3) 規格と安全基準にかかる検査、免許発給、ホテルの格付。<br>事業費は250万米ドル。 |

|                  |  |
|------------------|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>マーケティング部門では副局長以下局長補、主任など8名のメンバーがいる。海外からの観光客誘致のため多彩なマーケティングマテリアルの制作を目指している。パンフレットなどほとんどが南アへ外注されるが、コンセプトの決定から企画・構成のための支援人材が求められている。特に東アジア地域でのマーケティングのため、異なる視点をもってパンフレット、ビデオ、ウェブサイトの企画実施への支援が出来る人材の必要があり、ボランティアの派遣が要請された。特にウェブサイトは手直しが必要で経験者が求められている。 |
|                  | 2)期待される具体的業務内容<br>マーケティング部門における以下の業務について同僚に協力する。<br>1. ツーリズムウェブサイト更新<br>2. TIFデジタルライブラリーの企画と制作<br>3. DVD、パンフレットの企画とデザイン<br>4. 観光情報の日本語への翻訳   |
|                  | 3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>サーバー、ローカルエリアネットワーク   |

|                  |  |   |   |
|------------------|--|---|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>副局長 (マーケティング部門長)<br>ツーリズムオフィサー 女性 大卒 (経営) | 5)業務使用言語 (訓練言語は上段)<br>英語 ( )<br>その他 (チェワ語 ) | 6)選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |
|------------------|--|---|---|

|                  |  |
|------------------|--|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )<br>・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )<br>・経験 (実務経験 ) (3年以上 ) 経験理由:(即戦力が求められている )<br>理由:( )<br>理由:( ) |
|------------------|--|

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | a   |    | x          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|          |   |
|----------|---|
| 概地<br>況域 | 気候(サバンナ ) 気温( 15~35℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)<br>電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |
|----------|---|



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 13 日

要請番号( JL 548 - 11 - A - 11 )

調査者名: 傍嶋 健

| 国名    | 職種/指導科目                  | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期  |        |
|-------|--------------------------|--------------------|------------------------|---------|--------|
|       |                          |                    |                        | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| タンザニア | 職種 観光業<br>(コード 6504 )    | ◎ 新規<br>○ 交替<br>代目 | ◎ 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | 1       | 23 / 4 |
|       | 指導科目                     |                    |                        | 2       | 24 / 1 |
|       | 職種(英) Tourism<br>指導科目(英) |                    |                        | 3       | /      |

開発課題 行財政管理能力強化

|      |   |
|------|---|
| 配属概要 | 1) 受入省庁名(日本語) 天然資源・観光省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Natural Resources and Tourism   |
|      | 2) 配属先名 (日本語) 国立観光大学校<br>(英語) National College of Tourism   |
|      | 3) 任地 ダルエスサラーム<br>首都( ダルエスサラーム )から 北 方向 0 Km<br>主要都市( ダルエスサラーム )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)  |
|      | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>同校は、同国の「観光業界」と「ホテル産業界」の活性化をめざし、質の高い職業訓練を提供できる教育機関として設立され、1977年に天然資源観光省直轄の国立大学校となった。現時点の生徒数は観光分野60名、ホテル産業分野65名が在籍し、教師数は観光分野8名、ホテル産業分野には語学教師2名を含む12名。年間予算は約1億円(一般予算6割、開発予算4割)程度。 |

|      |  |
|------|--|
| 要請概要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>同校では、観光業界及びホテル産業界の活性化をめざし、0レベル(中学2年~高校2年程度)卒業者を対象としたCertificate Programと、Aレベル(高校3年~大学教養課程程度)卒業者を対象としたDiploma Programにおいて、各種訓練コースが用意されている。その中の「観光・旅行手配業務」は重要な訓練コース(選択)の一つであり、JOCVは「観光・旅行手配業務」全般にわたって適切な指導を実施するために要請された。具体的な講義内容等は赴任後、責任者と協議して決められるが、既存のPCを活用した予約システム(CRS)等の指導も期待されている。 |
|      | 2) 期待される具体的業務内容<br>1. 関連する訓練コースにて、観光・旅行(代理店業務も含む)全般にわたる指導。<br>2. 上記に係る指導内容の見直し及び、同僚講師に対する助言。<br>3. その他訓練コースに対しても、JOCVの可能な指導範囲での助言等。<br>4. CRS(Computer Reservation System)に関する指導。  |

|   |   |
|---|---|
| 要 | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>教室(5室)、コンピュータ部屋(コンピュータ20台程度)       |
|   | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>大学責任者 30歳代(女性)<br>同僚講師 30歳代 |

|      |  |  |
|------|--|--|
| 資格条件 | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>英語 ( )<br>スワヒリ語 ( )  | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |
|      | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )<br>・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )<br>・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(配属先の要望理由:( )理由:( ) |  |

|      |                    |     |    |            |
|------|--------------------|-----|----|------------|
| 資格条件 | 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
|      | ○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車 |     |    | ◎          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|     |   |
|-----|---|
| 概地況 | 気候(海岸性気候) 気温( 20~35℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)   |
| 地域  | 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JVA ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 21 日

要請番号( JL 745 - 11 - A - 03 )

調査者名:新留 直子

| 国名   | 職種/指導科目<br>(コード 6504 ) | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間           | 派遣希望時期  |           |
|------|------------------------|--------------------|----------------------|---------|-----------|
|      |                        |                    |                      | JOCV/SV | 日系/短期等    |
| キルギス | 職種 観光業                 | ○新規<br>●交替<br>2 代目 | ●2 年<br>○1 年<br>○ ヶ月 | 1       | 23 / 3    |
|      | 指導科目                   |                    |                      | 2       | 23 / 4    |
|      | 職種(英) Tourism          |                    |                      | 3       | 24 / 1    |
|      | 指導科目(英)                |                    |                      |         | 年 月<br>から |

開発課題 市場経済化に資する人材育成

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1)受入省庁名(日本語) 経済規制省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Economic Regulations  |
|                       | 2)配属先名 (日本語) NGOキルギス山岳協会<br>(英語) NGO Kyrgyz Alpine Club   |
|                       | 3)任地 ビシケク市<br>首都( ビシケク )から 北 方向 0 Km<br>主要都市( ビシケク市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)   |
|                       | 4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>国土の90%が山岳地帯であるキルギスで山岳観光発展のために活動するNGO。具体的には、登山ガイドの養成(専門学校、トレーニング)、情報発信などを行っている。首都本部のほかに、カラコル市(イシククリ州州都)、ナリン市に支所を有する。年間予算は約3万円。会長は、関係機関「山ガイド・救助者団体」と「シルクロード観光協会」の代表も兼務し、総合的にキルギスの山岳観光推進を目指している。 |

|                  |   |
|------------------|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>産業が少ないキルギスで、国を挙げて期待がかかっているのが観光分野の開発である。政変の影響で今年は外国人観光客が減ったが、来年以降の観光業促進、特に日本の潜在的旅行客をキルギスに誘致する役割が日本に期待されている。日本大使館主導で「日・キ観光推進委員会」が設立され、キ国経済規制省ではワーキンググループも結成された。観光業分野のJICAボランティアは、2009年9月(21-2)、2010年1月(21-4)に隊員2名、2010年9月(22-2)にSV1名が派遣され活動中、「観光分科会」での協働も始まっている。山国ならではの観光も今後の観光推進の1つの柱となるため、2代目隊員の要請とつながった。 |
|                  | 2)期待される具体的業務内容<br>「観光分科会」所属の他のJICAボランティアとも協力しながら、以下の活動を行なう。<br>1. 潜在的旅行客誘致を目指した情報発信:配属先「山岳協会」のウェブサイト更新等<br>2. 山岳観光モデルツアーの作成・提案<br>3. 関係機関との共同企画の立案・実行<br>4. 「日・キ観光推進委員会」のJICAメンバーとしてキルギス観光業促進に向けた提言   |
|                  | 3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>執務スペース、コンピュータ(インターネット接続あり)、プリンター等   |
| 要                | 4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>・首都本部:会長(男性)、副会長(女性)、事務局(女性)各1名。   |
|                  | 5)業務使用言語(訓練言語は上段)<br>ロシア語 ( )<br>キルギス語 ( )<br>6)選考指定言語<br>☑ 英語 (ハ・N: B)<br>☐ (ハ・N: )  |

|                  |   |
|------------------|---|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )<br>・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )<br>・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由:(提言、提案を行なうため関連経験が必要。)<br>理由:( )<br>理由:( ) |
|                  |   |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 |     | N  | ×          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|          |  |
|----------|--|
| 概地<br>況域 | 気候(内陸的気候) 気温(-10~40℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)<br>電話(☑インターネット可 ☐通話可 ☐不良 ☑なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし) |
|----------|--|



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

|   |  |                    |   |   |  |           |
|---|--|--------------------|---|---|--|-----------|
| 要請番号( JL 524-11-A-50 )  |  | 調査者名: 野田 誠         |   |   |  |           |
| 国名  | 職種/指導科目  | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間  | 派遣希望時期  |  |           |
| マラウイ  | 職種 映像<br>(コード 6553 )   | ○新規<br>◎交替<br>2 代目 | ◎2年<br>○1年<br>○ヶ月   | JOCV/SV   | 日系/短期等   |           |
|   | 指導科目 放送技術設備  |                    |   | 1   | 23 / 3   | 年 月<br>から |
|   | 職種(英) Film Production  |                    |   | 2   | 23 / 4   |           |
| 指導科目(英) Broadcasting Technology and Equipment   | 3  | /                  |   |   |  |           |
| 開発課題 その他  |  |                    |   |   |  |           |
| 配属先概要   | 1) 受入省庁名(日本語) 情報公共教育省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Information and Civic Education   |                    |   |   |  |           |
|   | 2) 配属先名 (日本語) テレビマラウイ<br>(英語) Television Malawi  |                    |   |   |  |           |
|   | 3) 任地 ブランタイヤ<br>首都( リロングウェ )から 南 方向 320 Km<br>主要都市( ブランタイヤ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)  |                    |   |   |  |           |
|   | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>マラウイ国の国営テレビ放送局。同国唯一のテレビ局であり、放送に関しては海外からの番組も放映しているが、国内ニュースを含め、独自に番組の製作企画、取材、撮影、編集、放送に係る一連のテレビ放映業務も実施している。  |                    |   |   |  |           |
| 要請概要  | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>テレビマラウイは同国唯一のテレビ局であり、テレビ放映に関する全般の業務を行っているが、テレビ放映に係る全ての分野、番組の製作構成、編集、機材メンテナンス等において問題があり、現在、放送技術設備の職種で協力隊員が協力している。今後は完全デジタル化を実施する計画があり、計画達成に向けての準備を開始しなければならないが、技術的に大きなギャップがあるため、ボランティアの協力が要請された。 |                    |   |   |  |           |
|   | 2) 期待される具体的業務内容<br>配属先同僚に対して以下の業務実施について技術的な支援を行う。<br>1. スタジオ及び送信施設における保有機材の総点検を行い、結果の評価と今後の機材調達の計画を作成する。<br>2. 職員の能力審査と評価を実施し、能力開発のための研修プログラムを作成・実施する。<br>3. アナログ機材からのデジタル化を推進する。<br>4. 主だった機材の導入に参加し、技術的アドバイスを提供する。<br>5. 放送業界で広く取り入れられている効率的な技術導入を提案する。      |                    |   |   |  |           |
|   | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>デジタル/アナログスイッチ(SE900Datavideo Tec) デジタルカセットレコーダー/プレーヤー<br>(DSR1500AP&DSR45AP) ベータカムビデオカセットレコーダー(BVW-7SP)   |                    |   |   |  |           |
| 資格条件  | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>技術部長 男性学士、その他高卒から学士まで人数は6名<br>(技術部) 多くは10年以上勤続している。年齢は30~50歳   |                    | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>英語<br>( )<br>その他<br>(チェワ語)  |   | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |           |
|   | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許( )・性別( )性別理由:( )<br>・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(指導する上で理論的な説明が必要)<br>・経験(実務経験) (3年以上) 経験理由:(放送技術について幅広い知識が必要)<br>理由:( )<br>理由:( )  |                    |   |   |  |           |
| 活動用交通手段の必要性<br>○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車   |  |                    | 研修等<br>a  | 形態  | 現職教員特別参加制度<br>x  |           |
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)<br>* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能) |  |                    |   |   |  |           |
| 概地域況  | 気候(サバンナ) 気温( 10-30℃位)  |                    | 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) | 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |  |           |
|   | 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)  |                    |   |   |  |           |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 27 日

要請番号( JL 569 - 11- A- 05 )

調査者名:長谷川 修

| 国名    | 職種/指導科目                       | 区分<br>(長期のみ)     | 派遣希望<br>期間        | 派遣希望時期  |        |           |
|-------|-------------------------------|------------------|-------------------|---------|--------|-----------|
| カメルーン | 職種 放送<br>指導科目<br>(コード 6554 )  | ●新規<br>○交替<br>代目 | ●2年<br>○1年<br>○ヶ月 | JOCV/SV | 日系/短期等 |           |
|       | 職種(英) Broadcasting<br>指導科目(英) |                  |                   | 1       | 23 / 3 | 年 月<br>から |
|       |                               |                  |                   | 2       | 23 / 4 |           |
| 3     | /                             |                  |                   |         |        |           |

開発課題 カメルーン その他 開発課題

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 通信省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Communication   |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) (NGO) オテテ・コミュニティラジオ局<br>(英語) (NGO) Community Radio Otete   |
|                       | 3) 任地 南部州ジャ・ロボ県メヨメサラ郡メヨメサラ<br>首都( ヤウンデ )から 南東 方向 200 Km<br>主要都市( ヤウンデ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3.5 時間)  |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>ユネスコの支援を受けて2004年に開局されたコミュニティラジオ局で、非営利団体(メヨメサラ郡女性協会)を母体として開局され、現在は同ラジオ局運営委員会により運営。受信範囲は任地から75kmの同県内で、仏語、ブル語、英語でのニュース、健康、教育、文化等の番組を放送。他のコミュニティラジオ局同様に、広告収入を得ることはできず、厳しい運営状況で、主な収入源としては、企業の支援、公的機関からの広報収入。 |

|                  |  |
|------------------|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>同コミュニティラジオ局は、機材調達、スタッフの研修等においてユネスコの支援を受けて2004年に開局され、現在、自主的に運営されているものの、資金面・人材面等の問題もあり、効果的に運営されているとは言い難い状況である。スタッフの多くが任地の企業や学校で働きながらラジオ局での勤務を行っていることもあり、放送時間は14:30~23:00となっている。番組の企画や制作など、ラジオ局の運営を軌道に乗せるための技術的支援の要望があり、ボランティア派遣の要請に至った。 |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>ラジオ局スタッフらと協力して、以下の業務を行う。<br>1. 地域の住民に必要なとされるラジオ局になるよう、番組の質を高める。<br>2. 番組制作に必要な支援を行う。<br>3. ラジオ局の組織強化、適正な運営のために助言を行うとともに、可能であれば、運営資金を確保するためのアイデアを提供する。   |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>アンテナ1基 送信機(300watts)1台、コンソール1台、CDプレーヤー1台、受信機1台、マイク1台 (ユネスコまたは企業による寄贈)   |

|                  |   |                                     |  |
|------------------|---|-------------------------------------|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>ラジオ局長:女性・40代、<br>番組主任:男性・30代、<br>アニメーター:2名、技術者:1名 | 5) 業務使用言語 (訓練言語は上段)<br>フランス語<br>( ) | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |
|------------------|---|-------------------------------------|--|

|                  |  |
|------------------|--|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)  |
|                  | ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )<br>・学歴 (専門学校卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:(業務遂行のため)<br>・経験 (実務経験 ) (3年以上) 経験理由:(関係者への技術的指導・助言が必要)<br>理由:( )<br>理由:( ) |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車 |     | N  | ×          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|          |   |
|----------|---|
| 概地<br>況域 | 気候(熱帯 ) 気温( 20~35℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)<br>電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |
|----------|---|



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

|  |   |                    |   |         |  |           |
|--|---|--------------------|---|---------|--|-----------|
| 要請番号( JL 642-11-A-05 )   |   | 調査者名: 三木 典依        |   |         |  |           |
| 国名   | 職種/指導科目   | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間  | 派遣希望時期  |  |           |
| セネガル   | 職種 視聴覚教育<br>(コード 6555 )   | ○新規<br>○交替<br>2 代目 | ◎2年<br>○1年<br>○ヶ月   | JOCV/SV | 日系/短期等   |           |
|  | 指導科目  |                    |   | 1       | 23 / 3   | 年 月<br>から |
|  | 職種(英) Audio-visual Education<br>指導科目(英)   |                    |   | 2       | 23 / 4   |           |
|  | 3   | 24 / 1             |   |         |  |           |
| 開発課題 基礎社会サービスの向上   |   |                    |   |         |  |           |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要  | 1) 受入省庁名(日本語) 保健予防省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Health and Prevention  |                    |   |         |  |           |
|  | 2) 配属先名 (日本語) タンバクンダ州医務局<br>(英語) Medical affaires bureau of Tambacounda   |                    |   |         |  |           |
|  | 3) 任地 タンバクンダ州タンバクンダ県タンバクンダ市<br>首都( ダカール )から 南東 方向 462 Km<br>主要都市( ダカール )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 8 時間)   |                    |   |         |  |           |
|  | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>タンバクンダ州医務局(以下医務局)は州内の保健医療活動全般を統括する機関であり、年間予算は約1000万円である。国連人口基金、ユニセフ、イスラム開発銀行、JICAなど多くの支援パートナーとの調整業務も行っている。ボランティアが配属される医務局内にある保健情報・教育事務所(以下IEC課)は保健施設と地域住民の間で交わされる保健情報について、円滑な情報伝達や情報の質に関する実務を負っている。  |                    |   |         |  |           |
| 要<br>請<br>概<br>要   | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>タンバクンダ州では、高い妊産婦死亡率及び乳幼児死亡率にも現れているように、住民は質・量ともに十分な基礎保健サービスを受けられていない。また住民の保健・予防に対する知識の不足が、健康問題を更に悪化させている。医務局IEC課では、州内の保健の広報等情報に関わる業務を統括している。しかし、その情報が十分に住民に行き届いていないうえ、住民のニーズも十分につかめていない実情がある。前任者は、現状調査を実施し、住民の保健・予防に対する知識の定着を目標に、情報伝達経路の改善、学校保健の実施など地域住民啓発活動活性化を目的として活動している。 |                    |   |         |  |           |
|  | 2) 期待される具体的業務内容<br>同州に派遣されるJICAボランティアとの連携が想定される。<br>1. 配属先が行う啓発活動の支援(医療施設での啓発活動など)<br>2. 医療施設内の情報伝達・掲示手法の改善<br>3. 保健情報伝達経路の改善(州レベル・地域住民レベルなど)<br>4. メディア戦略提言(マリア対策・妊産婦ケア・母子保健など)  |                    |   |         |  |           |
|  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>音響調整卓8ch1台、アンプ2ch1台、スピーカー2本、マイク2本 コンピューター、プリンター、スキャナー、   |                    |   |         |  |           |
| 資<br>格<br>条<br>件   | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>州医務局:局長室、総務・経理、計画化、監査・研修調査課、IEC課など<br>IEC課:ソーシャルワーカー(女性1名、州コーディネーター40代)   |                    | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>フランス語<br>( )  |         | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |           |
|  | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許( )・性別( ) 性別理由:( )<br>・学歴( )( ) 学歴理由:( )<br>・経験(実務経験)(3年以上) 経験理由:(実践的な活動のため)<br>・開発コミュニケーションに関する知識 理由:(知識住民への情報伝達経路改善のため)<br>理由:( )  |                    |   |         |  |           |
| 活動用交通手段の必要性  |   |                    | 研修等   | 形態      | 現職教員特別参加制度   |           |
| ◎有 ○無 ○車輛 ○単車 ◎自転車   |   |                    | a   |         | x  |           |
| 市内医療・教育・NGOなど複数の施設で活動するため  |   |                    |   |         |  |           |
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) |   |                    |   |         |  |           |
| * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)           |   |                    |   |         |  |           |
| 概地<br>況域   | 気候(ステップ) 気温( 25~47℃位)   |                    | 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |         |  |           |
|  | 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)   |                    | 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |         |  |           |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 1 日

要請番号( JL 239 - 11 - A - 21 )

調査者名: 竹林 あゆ美

| 国名         | 職種/指導科目                      | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期  |        |           |
|------------|------------------------------|--------------------|------------------------|---------|--------|-----------|
| ホンジュ<br>ラス | 職種 家政<br>指導科目<br>(コード 6651 ) | ● 新規<br>○ 交替<br>代目 | ● 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | JOCV/SV | 日系/短期等 |           |
|            | 職種(英) Home Arts<br>指導科目(英)   |                    |                        | 1       | 23 / 3 | 年 月<br>から |
|            |                              |                    |                        | 2       | 23 / 4 |           |
| 3          | /                            |                    |                        |         |        |           |

開発課題 持続的地域開発

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育省<br>(受入機関名)(英語) Secretariat of Education  |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) ラファエル・ピネダ・ポンセ技術中高校<br>(英語) Rafael Pineda Ponce Polyvalent Institute  |
|                       | 3) 任地 サンタバルバラ県サン・ニコラス市<br>首都( テグシガルパ )から 北西 方向 200 Km<br>主要都市( サンタバルバラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)   |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>サンタ・バルバラ県のサン・ニコラス市に若者の雇用機会獲得、地域の貧困削減への寄与を目的に1994年に設立された。生徒は近隣2市及び23村から約700名。基礎課程(電気科、溶接科、家政科、一般事務科、農業科)と高等課程(電気科、商業科、コンピューター科、人文科学科)がある。両課程とも3年制。年間予算は15千米ドル。 |

|   |  |  |
|---|--|--|
| 要<br>請<br>概<br>要  | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>職業訓練を通して各種技術を身につけた人材を育成している。基礎課程、高等課程に家政科があり、家政科は同校において女子学生の人気職種となっているが、ここ数年は同じ授業が繰り返され、生徒や地元社会のニーズに必ずしも応えられていない状況にある。少ない予算、限られた機材を工夫、利用しながら、授業・実習内容を改善し、授業・実習の質を高めることが求められている。 |  |
|   | 2) 期待される具体的業務内容<br>1. 授業観察を行いながら適切な助言を行う。<br>2. 新たなアイデアを提供するなど、授業・実習内容を工夫して魅力あるものにする。<br>3. 授業を効果的にするため、簡単な教材(マニュアル類)の作成等を支援する。  |  |
|   | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>足踏みミシン、調理実習器具、冷蔵庫   |  |
| 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>女性1名、大卒、30代 | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>スペイン語<br>( )<br>( )  | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |

|                  |   |
|------------------|---|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)  |
|                  | ・教諭免許( )・性別( ) 性別理由:( )<br>・学歴(大卒 ) (家政 ) 学歴理由:(同僚とのバランス )<br>・経験(実務経験 ) (2年以上 ) 経験理由:(主に実習授業での活動で実務経験が必要 )<br>理由:( )<br>理由:( ) |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車 |     |    | ×          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|          |   |
|----------|---|
| 概地<br>況域 | 気候(亜熱帯 ) 気温( 25℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)<br>電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |
|----------|---|



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 22 年 12 月 13 日

|  |  |                    |   |         |  |           |
|--|--|--------------------|---|---------|--|-----------|
| 要請番号( JL 324-11-A-09 )   |  | 調査者名: 森田 音佳        |   |         |  |           |
| 国名   | 職種/指導科目  | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間  | 派遣希望時期  |  |           |
| パラグアイ  | 職種 家政<br>指導科目<br>(コード 6651 )   | ◎ 新規<br>○ 交替<br>代目 | ◎ 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月  | JOCV/SV | 日系/短期等   |           |
|  | 職種(英) Home Arts<br>指導科目(英)   |                    |   | 1       | 23 / 3   | 年 月<br>から |
|  |  |                    |   | 2       | 23 / 4   |           |
| 3  | /  |                    |   |         |  |           |
| 開発課題 貧困層の生計向上  |  |                    |   |         |  |           |
| 配属先概要  | 1) 受入省庁名(日本語) ラパス市役所<br>(受入機関名)(英語) La Paz City Hall   |                    |   |         |  |           |
|  | 2) 配属先名 (日本語) ラパス市役所<br>(英語) La Paz City Hall  |                    |   |         |  |           |
|  | 3) 任地 イタプア県ラパス市<br>首都( アスンシオン )から 南東 方向 400 Km<br>主要都市( エンカルナシオン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)   |                    |   |         |  |           |
|  | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>ラパス市は日系移住地のひとつであり、人口約3400人、うち、約750人が日系人である。大豆、小麦、ヒマワリ、米の生産が主産業となっており、日系農協が市の経済を支えている。ラパス市役所は税収およびジャスレタダムロイヤリティ等を財源として、市民への公共サービスを提供し、市の社会開発事業に貢献している。年間予算は約2万2千米ドル、ラパス日本人会にて日系社会青年ボランティア2名が活動中。   |                    |   |         |  |           |
| 要請概要   | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>ラパス市では市の主産業である大規模穀物農業を営む大農家と人口の7割を占めるパラグアイ人小農との経済格差により地域の社会経済構造が不安定となり、治安悪化が懸念されている。この状況に対処するため、2010年10月より市役所が中心となり、JICAボランティアのチーム派遣による小農支援プロジェクトが企画され、これに地域および国の各種機関が連携する形で、小農コミュニティ開発プロジェクト「ポエブ・プアグアブベ(2017年12月までの予定)」への取り組みが開始されている。同プロジェクトでは7つの小農コミュニティを対象として、農業生産の向上、保健医療の充実、生活改善等に取り組む予定となっている。 |                    |   |         |  |           |
|  | 2) 期待される具体的業務内容<br>本プロジェクトにはプログラムオフィサー、村落開発普及員、保健師、家政で構成されるボランティアチームが派遣される。家政隊員は、保健師、村落隊員と連携し、以下の内容の巡回活動を行うことが期待されている。<br>1. 栄養改善に関する啓発活動<br>2. 生活習慣病予防、母子健康推進のための健康的な調理法の紹介、調理講習会の開催<br>3. 食品加工(パン、ジャム、ピクルス)に関する指導<br>4. 環境衛生(調理場、ゴミ、トイレ、洗濯場)に関わる指導   |                    |   |         |  |           |
|  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>市所有の共同炊事場・食堂施設  |                    |   |         |  |           |
| 資格条件   | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>市長(プロジェクト総括)<br>カウンターパート: 女性部会の部長<br>指導対象: 10代~50代 主に女性 一般農民   |                    | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>スペイン語<br>( )<br>その他<br>(グアラニー語 )  |         | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |           |
|  | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許( )・性別( ) 性別理由:( )<br>・学歴( )( ) 学歴理由:( )<br>・経験(社会経験)(3年以上) 経験理由:(幅広い年齢層への指導が業務であるため )<br>・小型自動二輪以上 理由:(村落部への巡回が業務に含まれるため )<br>理由:( )   |                    |   |         |  |           |
| 活動用交通手段の必要性  |  |                    | 研修等   | 形態      | 現職教員特別参加制度   |           |
| ◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車<br>村落部への巡回が業務に含まれるため必須  |  |                    |   | P       | x  |           |
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)<br>* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能) |  |                    |   |         |  |           |
| 概況   | 気候(亜熱帯性) 気温( 0-40℃位)   |                    | 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |         |  |           |
| 地域   | 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)   |                    | 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |         |  |           |





平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○BSV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 28 日

要請番号( JL 327 - 11 - A - 01 )

調査者名: 旦 育子

| 国名            | 職種/指導科目           | 区分     | 派遣希望期間   | 派遣希望時期   |         |
|---------------|-------------------|--------|----------|----------|---------|
| ペルー           | 職種 家政 (コード 6651 ) | (長期のみ) |          | JOCV/SV  | 日系/短期等  |
|               | 指導科目              | ○新規    | ●2年      | 1 23 / 3 | 年 月 日から |
|               | 職種(英) Home Arts   | ●交替    | ○1年      | 2 23 / 4 |         |
| 指導科目(英)       | 2 代目              | ○ヶ月    | 3 24 / 1 |          |         |
| 開発課題 山岳地域貧困対策 |                   |        |          |          |         |

|       |  |
|-------|--|
| 配属先概要 | 1) 受入省庁名(日本語) カハバンバ市役所<br>(受入機関名)(英語) Municipalidad Provincial de Cajabamba  |
|       | 2) 配属先名 (日本語) カハバンバ市役所<br>(英語) Municipalidad Provincial de Cajabamba   |
|       | 3) 任地 カハバンバ<br>首都( リマ )から 北東 方向 853 Km<br>主要都市( カハマルカ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)  |
|       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>カハマルカ州は山岳地域に位置し、約70%が貧困層に属している地域である。州政府は「カハマルカ州食糧・栄養安全計画」(2005-2015)を策定し、母子死亡率、児童の栄養不良、保健医療サービスの質、不健康な食習慣と環境などへの取組みを優先課題と定めた。2007年からJICA技術プロジェクト「栄養失調対策プロジェクト」が実施され、2010年3月に終了した。 |

|      |   |   |
|------|---|---|
| 要請概要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>「カハマルカ州食糧・栄養安全計画」に基づき、州政府は村落住民の栄養状態改善および健康向上を図っている。前任者(21年度1次隊員)は「栄養失調改善プロジェクトの継続」を中心とした活動を行い、栄養の取り方を指導し村落住民の生活習慣改善を図っている。引き続き住民への教育・研修に対する支援が強く求められていることから、後任隊員の要請が挙げられた。 |   |
|      | 2) 期待される具体的業務内容<br>1. 村落住民に、栄養・料理・衛生・乳児の身体発達に係る講習を行う。<br>2. 現地産の食物を用いた調理方法を考案する。<br>3. 村落および学校において、栄養・衛生改善について指導・モニタリングを行う。   |   |
|      | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>パソコン、事務机等  |   |
|      | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>カハバンバ市長<br>学校校長、村落代表者   | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>スペイン語<br>( )<br>( ) |

|      |   |  |
|------|---|--|
| 資格条件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)  |  |
|      | ・教諭免許(家庭 )・性別(女性)性別理由:( )<br>・学歴( ) ( ) 学歴理由:( )<br>・経験(社会経験 ) (3年以上 ) 経験理由:(栄養指導を行うために必要理由:( )理由:( ) |  |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 |     |    | ×          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|      |  |
|------|--|
| 概地況域 | 気候(標高2800m、雨期有 ) 気温( 15-30℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)<br>電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |
|------|--|



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 1 日

要請番号( JL 512-11-A-08 )

調査者名: 福井 正和

| 国名  | 職種/指導科目<br>(コード 6651 )     | 区分<br>(長期のみ) | 派遣希望<br>期間 | 派遣希望時期  |         |
|-----|----------------------------|--------------|------------|---------|---------|
|     |                            |              |            | JOCV/SV | 日系/短期等  |
| ガーナ | 職種 家政<br>指導科目              | ○新規          | ◎2年        | 1       | 23 / 4  |
|     | 職種(英) Home Arts<br>指導科目(英) | ◎交替          | ○1年        | 2       | 24 / 1  |
|     |                            | ○ヶ月          | 3          | /       | 年 月 日から |

開発課題 ガーナ その他 開発課題

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1)受入省庁名(日本語) 社会福祉雇用省<br>(受入機関名)(英語) Misinstry of Employment and Social Welfare  |
|                       | 2)配属先名 (日本語) NGOモグッド カレッジ オブ ファッション<br>(英語) NGO Mo' Good College of Fashion   |
|                       | 3)任地 セントラル州 エルミナ<br>首都( アクラ )から 西 方向 150 Km<br>主要都市( ケープコースト )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2 時間)   |
|                       | 4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>ストリートチルドレン(女子)を対象とし、職業訓練による自立支援を目的として職業訓練を行っており、服飾科、調理科がある。1999年の設立で、当初は代表者の自宅を提供して支援を実施していたが、宿舍を含めた新校舎を建設し、全寮制の職業訓練校となった。授業料、寄宿費は基本的には無料で、今後の計画としては一般生徒にも開放し、運営を安定させたい意向だがまだが不安定な状況。 |

|                  |   |
|------------------|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>ストリートチルドレンとして生活する女子が、将来に自立するための教育課程において、広い視野を持ち、自己の可能性を発見することが重要であるとの考え方に基づき同NGOは、新しいアイデアや視点をもったJOCVによる継続的な協力を求めている。不安定な体制の中で、慢性的な教員不足の解消を図るとともに、代表者がより運営に専念することで、学校体制の強化を図りたいとの意向。同校は国家試験内容に沿ったシラバスを採用して3年制の職業訓練を行っており、生徒は最終試験を目標に学んでいる。その他、短期間の絞染め/パティックコースも不定期に開催。 |
|                  | 2)期待される具体的業務内容<br>ボランティアの得意な分野を活かして、主に服飾科の指導内容のうち、手工芸の指導を担当するが、両科にまたがった家政分野全般への協力や、それ以外の科目での協力も可能。調理科での指導や学校併設の自家菜園での活動、簡単なPC操作、数学やビジネスのクラスに関わる事も可能。小規模の学校なので、活動内容はボランティアのバックグラウンドによって調整する。授業時間は7:45~14:30。週10時間ほどを担当予定。<br>服飾科の授業内容は以下のとおりで選択可能。<br>パターンメイキング、実物製作、帽子製作、ビーズワーク、服飾論、ニードルワーク、アート&クラフト、小物作り、刺繍等。その他の授業は食品と栄養、調理実習等。   |
|                  | 3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>手回しミシン、洋裁用具一式、調理器具等   |

|                  |   |  |   |
|------------------|---|--|---|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>代表者を含めた3人の講師に加え、管理運営スタッフ、ドイツ人ボランティア、ナショナルサービスが勤務。生徒の基礎学力は低く、全生徒数は現在30名強。   | 5)業務使用言語(訓練言語は上段)<br>英語 ( )<br>その他 (ファンティ語 ) | 6)選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |
|                  | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )<br>・学歴 (専門学校卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:(服飾、手工芸、調理等の基本知識が必要 )<br>・経歴 ( ) ( ) 経歴理由:(服飾系のみ経歴でも可 )<br>理由:( )<br>理由:( ) |  |   |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車 | a   | N  | x          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)  
 概地 気候(熱帯 ) 気温( 25-35℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)  
 況域 電話(□インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

|  |   |                    |   |                  |            |           |
|--|---|--------------------|---|------------------|------------|-----------|
| 要請番号( JL 524 - 11 - A - 51 )   |   | 調査者名: 内 蘭 清        |   |                  |            |           |
| 国 名  | 職 種 / 指 導 科 目   | 区 分<br>(長期のみ)      | 派遣希望<br>期間                                    | 派遣希望時期           |            |           |
| マラウイ   | 職種 家政<br>指導科目<br>(コード 6651 )  | ○新規<br>●交替<br>2 代目 | ●2年<br>○1年<br>○ヶ月                             | JOCV/SV          | 日系/短期等     |           |
|  | 職種(英) Home Arts<br>指導科目(英)  |                    |   | 1                | 23 / 3     | 年 月<br>から |
|  |   |                    |   | 2                | 24 / 1     |           |
| 3  | /   |                    |   |                  |            |           |
| 開発課題 基礎教育の拡充   |   |                    |   |                  |            |           |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要  | 1) 受入省庁名(日本語) 教育科学技術省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of education, Science and Technology  |                    |   |                  |            |           |
|  | 2) 配属先名 (日本語) ンベンジェレ中高等学校<br>(英語) Mbenjere Secondary School   |                    |   |                  |            |           |
|  | 3) 任地 ンタジャ<br>首都( リロンゲ )から 南東 方向 230 Km<br>主要都市( パラカ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.8 時間)  |                    |   |                  |            |           |
|  | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>日本の中学3年生から高校3年生に相当する4年制の政府系中高等学校。年間予算は約150万円。各学年は2クラスずつあり、総生徒数は約400名。次年度より女子寮を使用開始予定。<br>2009年11月より家政隊員が家庭科指導で活動中。また、同学区内の他校(約15km先)では、2010年11月より理数科教師隊員が生物など指導で活動開始予定。  |                    |   |                  |            |           |
| 要<br>請<br>概<br>要   | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>配属先学校で家庭科を指導するとともに、現在JICA支援のもと教育省が行っている現職教員研修プログラムの一環として学区単位での教員研修会に協力し、地域の家庭科教育の質向上に寄与することも期待されている。ンベンジェレ学区内での家庭科実施校は現在4校である。<br>前任者は家庭科の授業を担当するとともに、学校群内の他校を訪問して家庭科教育普及に努めている。また、学区内教員研修に参加し、その運営にもできる範囲で協力している。 |                    |   |                  |            |           |
|  | 2) 期待される具体的業務内容<br>1. 配属校において、家庭科指導を担当する。<br>2. 下記の活動を通じて学区内の家庭科教育向上をめざす。<br>(1) 学区内の他校を定期的に訪問し、同教科の現地教師を授業準備、授業を通してサポートする。<br>(2) 学区レベルでの教員研修会の実施を技術的にサポートする。<br>(3) 年1回の現職教員研修(県レベル、2週間程度)に同僚教師とともに参加し、上記(1)(2)実施の参考にする。  |                    |   |                  |            |           |
|  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>家庭科教室(ミシン、クッカーなど)  |                    |   |                  |            |           |
|  | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>全教師17名中、家庭科教師2名。<br>全生徒数約400名(15~20歳、日本の中学及び高校レベル)。<br>選択科目の家庭科を履修する生徒はその約半数。   |                    | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>英語<br>( )<br>その他<br>( ) |                  |            |           |
| 資<br>格<br>条<br>件   | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)  |                    |   |                  |            |           |
|  | ・教諭免許(家庭 )・性別( ) 性別理由:( )<br>・学歴(大卒 ) ( ) 学歴理由:(中高等学校教員は大卒が資格条件 )<br>・経験( ) ( ) 経験理由:( )<br>理由:( )<br>理由:( )  |                    |   |                  |            |           |
| 活動用交通手段の必要性  |   |                    | 研修等   | 形態               | 現職教員特別参加制度 |           |
| ●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車   |   |                    | a   | P                | ◎          |           |
| 学区内他校の巡回指導を行う。   |   |                    |   |                  |            |           |
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)<br>* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能) |   |                    |   |                  |            |           |
| 概地<br>況域   | 気候(サバンナ ) 気温( 10-30℃位)  |                    | 電気(□安定 ☒不安定 □なし)                              | 水道(□安定 ☒不安定 □なし) |            |           |
| 電話(□インターネット可 ☒通話可 ☒不良 □なし)   |   |                    |   |                  |            |           |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

|  |  |             |                                 |   |  |
|--|--|-------------|---------------------------------|---|--|
| 要請番号( JL 545 - 11 - A - 14 )   |  | 調査者名: 工藤 浩文 |                                 |   |  |
| 国名   | 職種/指導科目  | 区分          | 派遣希望期間                          | 派遣希望時期  |  |
| ウガンダ   | 職種 家政 (コード 6651 )  | (長期のみ)      |                                 | JOCV/SV   | 日系/短期等   |
|  | 指導科目   | ○新規         | ●2年                             | 1 23 / 3  | 年 月 日<br>から  |
|  | 職種(英) Home Arts  | ●交替         | ○1年                             | 2 23 / 4  |  |
| 指導科目(英)  | 3 代目   | ○ヶ月         | 3 24 / 1                        |   |  |
| 開発課題 市場経済化を支える人材の育成  |  |             |                                 |   |  |
| 配属先概要  | 1) 受入省庁名(日本語) ジェンダー労働社会開発省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Gender, Labor and Social Development   |             |                                 |   |  |
|  | 2) 配属先名 (日本語) NGO地域女性トレーニング事務所<br>(英語) NGO Training of Rural Women in Uganda   |             |                                 |   |  |
|  | 3) 任地 ワキソ県チカジョ<br>首都( カンバラ )から 西 方向 15 Km<br>主要都市( カンバラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.7 時間)  |             |                                 |   |  |
|  | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>2000年に設立されたNGO。直営でワインを醸造している他、コミュニティの女性や青少年に対し保健衛生、養鶏、養豚、クラフト、洋裁、菓子作り、楽器の演奏等を指導し所得向上、生活向上を目的としている。これまでにイスのカンソリック団体、British High Commissionから資金援助、建物の建設支援を受けている。   |             |                                 |   |  |
| 要請概要   | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>同NGOはエイズによる未亡人や青少年を対象に現金収入源としてクラフトや服飾品製作・販売促進とブラスバンド支援など様々な活動を行っている。前任者はクラフトや洋裁のデザインへのアドバイスと商品販路開拓、他職種の隊員と共同し、日本音楽の紹介などを行なった。これら活動の継続や更なる商品開発、クラフト等の質の向上と楽器演奏の指導などが期待され継続隊員の要請となった。   |             |                                 |   |  |
|  | 2) 期待される具体的業務内容<br>1. 洋裁やクラフト製品の質の向上とボランティアの得意分野での新技術の紹介が期待されている。<br>2. 主なクラフトは木の皮を細く裂いたもので作る籠製品、ござ及び絞り染め、刺繍、ネックレスで、リーダーは基本的な作り方をメンバーに指導しているので、ボランティアは主に色、デザイン、仕上げについて助言する。<br>3. 売れる品物のデザイン、品質改善、販路などマーケティングについて助言する。<br>4. 他のボランティアと共同し、クラフト技術の向上を別の地域にも出来る範囲で広げていく。<br>上記の他、可能であれば、楽器(ブラスバンド)の演奏指導も期待されている。 |             |                                 |   |  |
|  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>足踏み式ミシン4台   |             |                                 |   |  |
| 資格条件   | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>NGO代表: 男性50歳代<br>プロジェクト・コーディネーター: 女性30歳代<br>指導対象者: 村の女性・青少年10歳代後半~60歳代   |             | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>英語<br>( ) |   | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |
|  | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許( )・性別(女性)性別理由:(配属先の希望)<br>・学歴( )( )学歴理由:( )<br>・経験(実務経験)(2年以上)経験理由:(実践力が求められているため)<br>・家政系の実務経験理由:( )理由:( )  |             |                                 |   |  |
| 活動用交通手段の必要性  |  |             | 研修等                             | 形態  | 現職教員特別参加制度   |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車   |  |             |                                 | N   | x  |
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)<br>* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能) |  |             |                                 |   |  |
| 概況   | 気候(亜熱帯) 気温( 20-30℃位)   |             | 電気                              | <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし |  |
| 地域   | 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )  |             | 水道                              | <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし |  |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 6 日

要請番号( JL 563 - 11 - A - 04 )

調査者名:狩野 貴子

| 国名          | 職種/指導科目<br>(コード 6651 )     | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間        | 派遣希望時期  |        |
|-------------|----------------------------|--------------------|-------------------|---------|--------|
|             |                            |                    |                   | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ブルキナ<br>ファソ | 職種 家政<br>指導科目              | ○新規<br>●交替<br>2 代目 | ●2年<br>○1年<br>○ヶ月 | 1       | 23 / 3 |
|             | 職種(英) Home Arts<br>指導科目(英) |                    |                   | 2       | 23 / 4 |
|             |                            |                    |                   | 3       | 24 / 1 |

開発課題 ブルキナファソ その他開発課題

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 社会活動・国民連帯省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of socail action and national solidarity  |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) ジニアレろうあ者支援協会<br>(英語) Ziniare Association of supporting for the deaf and mute   |
|                       | 3) 任地 ウブリテンガ県ジニアレ市<br>首都(ワガドゥグ)から 北 方向 35 Km<br>主要都市(ワガドゥグ)までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)   |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>配属先であるジニアレろうあ者支援協会は2006年に設立された。ろうあの児童・青少年の生徒を対象に初等教育・職業訓練(木工・裁縫)を行いながら、社会的自立を支援している。2011年の事業予算は約140万円。日本大使館の草の根無償資金協力により同協会へ新しく寄宿舎、教室、トイレの建設。洋裁教室運営にかかるミシン、ハサミ、アイロン等の機材提供が行なわれることになっており2011年3月竣工予定。 |

|                  |   |   |
|------------------|---|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>前任者は、6~17歳の女性ろうあ者を対象に手縫いによる裁縫指導を行ないながら、小物(キーホルダー、ランチョンマットなど)を作り現金収入を得る活動を行なっている。草の根無償資金協力によりミシンなどの機材供与を受け、今後それらをうまく活用し、当協会が活性化していくことが期待されている。                                  |   |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>ボランティアが持つ技術を実践例を示しながら指導する。具体的には以下の活動が期待されている。<br>・ミシン操作の指導、ミシンを利用した作品作製。<br>・製品販売支援(販路開拓、市場調査、新商品の開発)<br>・今後の学校運営を見据えた指導者(在学中の生徒)の育成(現在は隊員が生徒に対し裁縫技術を教えている。)<br>・裁縫指導を通し、手に職をつける喜びを与え生徒のモチベーションを向上させる。<br>※同任地の隊員と同居の可能性あり |   |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>足踏みミシン10台、電動ミシン4台、アイロン、織機、裁断台  |   |
|                  | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>学校長(50代、男性)<br>木工指導員(20代、男性、ろうあ者)<br>初等科教諭(20代、30代男性)<br>生徒(男女あわせ48名)   | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>フランス語<br>( )<br>( ) |

|  |          |
|--|----------|
| 6) 選考指定言語                              | (レベル: C) |
| <input checked="" type="checkbox"/> 英語 | (レベル: )  |
| <input type="checkbox"/>               | (レベル: )  |

|                  |  |                              |
|------------------|--|------------------------------|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) |                              |
|                  | ・教諭免許( )                                       | ・性別(女性) 性別理由:(指導対象者が女性であるため) |
|                  | ・学歴( )   | 学歴理由:( )                     |
|                  | ・経験(実務経験)                                      | (3年以上) 経験理由:(未経験者への指導に必要なため) |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車 | H   |    | ◎          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|          |   |
|----------|---|
| 概地<br>況域 | 気候(スーダン・サヘル) 気温(15-45℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)   |
|          | 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし) |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 23 年 1 月 6 日

|  |   |                      |  |                          |
|--|---|----------------------|--|--------------------------|
| 要請番号( JL 603 - 11 - A - 01 )                                     |   | 調査者名: 高原 敏竜          |  |                          |
| 国名   | 職種/指導科目   | 区分<br>(長期のみ)         | 派遣希望<br>期間   | 派遣希望時期<br>JOCV/SV 日系/短期等 |
| ジブチ  | 職種 家政<br>(コード 6651 )  | ○ 新規<br>● 交替<br>2 代目 | ◎ 2 年  | 1 23 / 3                 |
|  | 指導科目  |                      | ○ 1 年  | 2 23 / 4                 |
|  | 職種(英) Home Arts<br>指導科目(英)  |                      | ○ ヶ月   | 3 24 / 1                 |
| 年 月 日から  |   |                      |  |                          |
| 開発課題 基礎生活のための基盤整備  |   |                      |  |                          |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要  | 1) 受入省庁名(日本語) 国民教育・高等教育省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of National Education and Higher Education   |                      |  |                          |
|  | 2) 配属先名 (日本語) プラオス家政学校<br>(英語) Boulaos Home Arts School   |                      |  |                          |
|  | 3) 任地 ジブチ<br>首都( ジブチ )から 北東 方向 0 Km<br>主要都市( ジブチ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.1 時間)  |                      |  |                          |
|  | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>1951年に設立された国民教育・高等教育省管轄の学校で、洋裁(主に刺繍等)、料理、フランス語、英語、アラビア語、算数、パソコン操作を指導している。3年制で生徒は約200名。   |                      |  |                          |
| 要<br>請<br>概<br>要   | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>ジブチにおいては歴史のある公立の家政学校であるが、家政について全般的な知識を有する教師が不足しており、カリキュラム整備が遅れている。すでに数名の隊員が派遣されており、各授業の内容は充実してきたが、実習面での全体調整及びマネージメントがまだできておらず、今回の交替要請となった。 |                      |  |                          |
|  | 2) 期待される具体的業務内容<br>・料理および服飾の授業内容の支援<br>・カリキュラムの改善・整備、支援<br>・実習全体の支援<br>・活動初期における授業の担当もあり得る。   |                      |  |                          |
|  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>足踏みミシン35台、調理用具一式、ガスオーブンレンジ1台   |                      |  |                          |
| 資<br>格<br>条<br>件   | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>・洋裁担当4名(女性) 20~50代、経験あり(2~30年)<br>・学生: 小学校卒業程度の女性、15~20歳  |                      | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>フランス語<br>( )<br>英語<br>( )  |                          |
|  | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C)<br><input type="checkbox"/> (レベル: )  |                      |  |                          |
| 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)                   |   |                      |  |                          |
| ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由: ( )                                      |   |                      |  |                          |
| ・学歴 (専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: (教員として生徒を指導するのに必要)                    |   |                      |  |                          |
| ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: (教員を実技指導するのに必要)                          |   |                      |  |                          |
| 理由: ( )  |   |                      |  |                          |
| 理由: ( )  |   |                      |  |                          |
| 活動用交通手段の必要性  |   |                      | 研修等  | 形態                       |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車   |   |                      |  |                          |
| ◎ 現職教員特別参加制度   |   |                      |  |                          |
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) |   |                      |  |                          |
| * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)          |   |                      |  |                          |
| 概地<br>況域   | 気候(乾燥気候) 気温( 25~45度℃位)  |                      | 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |                          |
|  | 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)   |                      | 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |                          |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 9 日

要請番号( JL 051 - 11- A - 09 )

調査者名: 浅井 浩史

| 国名          | 職種/指導科目                       | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間          | 派遣希望時期  |        |
|-------------|-------------------------------|--------------------|---------------------|---------|--------|
|             |                               |                    |                     | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| バングラ<br>デシュ | 職種 手工芸<br>指導科目<br>(コード 6652 ) | ○新規<br>●交替<br>8 代目 | ●2 年<br>○1 年<br>○ヶ月 | 1       | 24 / 1 |
|             | 職種(英) Handicrafts<br>指導科目(英)  |                    |                     | 2       | /      |
|             |                               |                    |                     | 3       | /      |

開発課題 バングラデシュ その他開発課題

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1)受入省庁名(日本語) 地方行政・農村開発・協同組合省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Local Government, Rural Development and Co-operatives  |
|                       | 2)配属先名 (日本語) バングラデシュ農村開発局 カルポリ<br>(英語) Bangladesh Rural Development Board, Karupalli   |
|                       | 3)任地 ダッカ県<br>首都( ダッカ )から 北 方向 0 Km<br>主要都市( ダッカ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)  |
|                       | 4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>農村開発局は地方行政・農村開発・協同組合省の外局であり、当国での農村開発事業を実施する中核的な政府機関である。被服・手工芸展示販売センター「カルポリ」は、1989年にJICAの支援により、農村地域の組合員が作った手工芸品をバングラ国内外に広め、雇用機会を創出することを目的に設立された。同配属先へのJOCV派遣は2000年を最後に中断されていたが、2010年よりJOCV及びSVの派遣を再開している。 |

|                  |   |  |
|------------------|---|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>カルポリで販売している手工芸品の生産技術そのもののレベルは低くないものの、国内の市場ニーズに対応した商品開発や日本を含む海外市場への手工芸品の輸出など、他のNGO組織などと比較しても遅れを取っており生産が上がっていない(現状においては生産の9割が国内向け)。2010年からJICAボランティアの派遣を再開し、バングラデシュ国内はもちろん日本を含む国外の市場ニーズに対応したデザインなどの商品開発や、生産・受注・発注・在庫・品質管理などあらゆる面での支援を行っている。しかしながら、現状において活動が軌道に乗るには至っておらず、ボランティアの継続した要請が求められた。 |  |
|                  | 2)期待される具体的業務内容<br>農村開発局内にある被服・手工芸展示販売センター「カルポリ」にて、同僚及びSVと共に以下の業務を行う。<br>1. 市場ニーズに対応したデザイン等、手工芸品の商品開発及び同僚スタッフへのデザインの指導<br>2. 消費者の購買意欲を駆り立てるセンター内の商品陳列等を含めたディスプレイへの助言<br>3. 生産調整、在庫管理や品質管理に対する助言<br>ワークショップやデザイン講習会等、NGOを中心として生産・販売されているバングラデシュ国の手工芸品全体のレベル向上に資する活動も期待されている。<br>手工芸品について幅広い知識や技術を持っており、商品企画やデザイナーの経験がある人材が望まれている。                           |  |
|                  | 3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>とくになし   |  |
|                  | 4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>マネージャー(店長):40歳代男性<br>(日本で10ヶ月マーケティングの研修経験有)<br>ジュニアマネージャー(副店長):40歳代男性<br>デザイナー兼商品企画担当(手工芸):40歳代男性(C/P)   | 5)業務使用言語(訓練言語は上段)<br>ベンガル語<br>( )<br>( ) |

|                  |  |  |
|------------------|--|--|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) |  |
|                  | ・教諭免許 ( )                                      | ・性別 ( ) 性別理由:( )                             |
|                  | ・学歴 (専門学校卒 ) (業務関連分野)                          | 学歴理由:(期待されている業務を遂行するため )                     |
|                  | ・経験 (実務経験 ) (2年以上 )                            | 経験理由:(期待されている業務を遂行するため )<br>理由:( )<br>理由:( ) |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 |     |    | ◎          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|          |                            |                  |
|----------|----------------------------|------------------|
| 概地<br>況域 | 気候(亜熱帯モンスーン ) 気温( 10-40℃位) | 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし) |
|          | 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) | 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし) |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日育 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 28 日

要請番号( JL 242 - 11 - A - 01 )

調査者名: 後藤 真紀子

| 国名    | 職種/指導科目<br>(コード 6652 ) | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期  |        |
|-------|------------------------|--------------------|------------------------|---------|--------|
|       |                        |                    |                        | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ジャマイカ | 職種 手工芸                 | ◎ 新規<br>○ 交替<br>代目 | ◎ 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | 1       | 23 / 3 |
|       | 指導科目                   |                    |                        | 2       | 23 / 4 |
|       | 職種(英) Handicrafts      |                    |                        | 3       | 24 / 1 |
|       | 指導科目(英)                |                    |                        |         | 年 月 から |

開発課題 ジャマイカ その他 開発課題

|      |   |
|------|---|
| 配属概要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育省 / 労働・社会保障省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Education and Youth / Ministry of Labour and Social Security  |
|      | 2) 配属先名 (日本語) NGO ジャマイカ知的障がい協会(職業訓練センター)<br>(英語) NGO Jamaica Association on Intellectual Disability(JAID)   |
|      | 3) 任地 キングストン<br>首都( キングストン )から 北 方向 0 Km<br>主要都市( キングストン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)  |
|      | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>配属先のJAIDは、知的障がい者への教育を提供するNGOである。同協会は全国27校の養護学校を展開し、各地方(5箇所)の中心校に配置された校長が他の数校を総括指導している。現在、地方にJOCV3名(木工・体育)、本部にSVI名(障がい児教育)が赴任しており、教師対象の研究授業やワークショップ開催活動も行っている。年間予算(全校)7千万円。特殊教育実施組織としては当国最大規模である。 |

|      |   |
|------|---|
| 要請概要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>配属機関である本部では、運営部・特殊教育学校・アダルトセンター(卒業後の職業訓練センター)を管理しているが、本ボランティアには、アダルトセンターにおける手工芸の指導が期待されている。同センターに通う知的障がい者に対し、対象者にあわせて手工芸作品の製作を指導する。また、同配属先や地方校の教師たちへのワークショップや研究授業の開催を他のボランティアとともに実施することも求められている。 |
|      | 2) 期待される具体的業務内容<br>1. 知的障がい者への手工芸全般の支援・指導(対象者の能力にあわせた手工芸品やアクセサリ製作の支援)<br>2. デザインの開発や生徒の作品製作への参加意欲を刺激するような作業プロセスへの改善<br>3. 将来生徒たちが製作した作品の販売に繋げるための指導・支援<br>4. ワークショップ等を通じたJAID所属教師への手工芸指導<br>5. その他、織物・染色についての指導(できれば望ましい)                                       |
|      | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>足踏み・電動ミシン・洋裁用具等  |
|      | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>7カ所センター: 15名程度の卒業生。教師2名。事務局長(女性)教育開発担当(女性)秘書、カウンセラー(計7名)および養護学校およびアダルトセンターが併設。校長教員、スタッフ780名、生徒数300名   |
|      | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>英語 ( )<br>その他 ( )<br>(バトワ語)   |
|      | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C)<br><input type="checkbox"/> (レベル: )  |

|      |  |
|------|--|
| 資格条件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)   |
|      | ・ 教諭免許 ( ) ・ 性別 ( ) 性別理由: ( )<br>・ 学歴 (専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: (教師への指導も期待されているため)<br>・ 経験 (社会経験) (2年以上) 経験理由: (関係者の調整が必要なため)<br>理由: ( )<br>理由: ( ) |

|                    |     |     |            |
|--------------------|-----|-----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態  | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車 | H   | P N | ×          |

|  |
|--|
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)                         |
| * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)                                  |
| 概地況域 気候(熱帯性気候) 気温( 28℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)<br>電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし) |





平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 28 日

要請番号( JL 245 - 11 - A - 04 )

調査者名: 小林 春士

| 国名   | 職種 / 指導科目<br>(コード 6652 ) | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期  |           |
|------|--------------------------|--------------------|------------------------|---------|-----------|
|      |                          |                    |                        | JOCV/SV | 日系/短期等    |
| メキシコ | 職種 手工芸                   | ● 新規<br>○ 交替<br>代目 | ● 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | 1       | 23 / 3    |
|      | 指導科目                     |                    |                        | 2       | 23 / 4    |
|      | 職種(英) Handicrafts        |                    |                        | 3       | 24 / 1    |
|      | 指導科目(英)                  |                    |                        |         | 年 月<br>から |

開発課題 メキシコ その他 開発課題

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) キンタナ・ロー州女性庁<br>(受入機関名)(英語) The Institute Quintanarroense of the Woman   |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) キンタナ・ロー州女性庁<br>(英語) The Institute Quintanarroense of the Woman  |
|                       | 3) 任地 チェトマル<br>首都( メキシコシティ )から 東 方向 1,120 Km<br>主要都市( チェトマル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)   |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>キンタナ・ロー州女性庁は、1998年にマヤ族を含むキンタナ・ロー州の女性の経済活動参画と生活レベルの向上の支援を実施するため、設立された。2007年3月から3年間マヤ族居住地域の女性グループが作製する民芸販売増・収入向上を目的に「キンタナ・ローマヤ族居住地域女性支援プロジェクト」がJICAと女性庁により実施された。 |

|                  |   |   |
|------------------|---|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>【グループ派遣】現在、近隣観光地の民芸品店にて販売されている商品の多くが国外もしくは州外から持ち込まれたものであり、一定の品質で価格も手頃なことから、広く出回っている。よって、地元で生産された民芸品の競争力は低い。そのような状況の中、上記プロジェクトにて市場調査を実施し、その結果に基づき12の対象女性グループへ民芸品の改善指導が行われた。女性の意識向上や、100点を超える商品が10店舗で販売されるまでとなったが、引き続き民芸品のデザイン向上、品質の向上が期待されている。なお、同時期に民芸品マーケティング分野でのSVが女性庁より要請されており、民芸品プロモーション活動等での連携が期待される。 |   |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>配属先の担当職員と連携し、6つの女性グループ(1グループにつき10人~15人)を訪問し、以下の活動を行う。<br>1. プロジェクトで開発された民芸品(ハンドバッグ、Tシャツ、ショール、イヤリング等)のデザイン向上及び品質向上指導<br>2. 国内・外国人観光客をターゲットに地域の特性を活かした民芸品の開発とその製作指導<br>3. 地場産業フェア等の民芸品プロモーションイベントへの参加にかかる支援  |   |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>工芸用工作機械一式、刺繍用ミシン、アイロン、シルクスクリーン印刷機一式  |   |
|                  | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>カウンターパートとして配属先のスタッフ2名(40歳台の男女1名ずつ)<br>直接的な活動は、5つある女性グループのリーダー(女性)それぞれと実施  | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>スペイン語<br>( )<br>( ) |

|                  |  |          |                          |
|------------------|--|----------|--------------------------|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) |          |                          |
|                  | ・教諭免許 ( )                                      | ・性別 ( )  | 性別理由:( )                 |
|                  | ・学歴 (専門学校卒)                                    | (業務関連分野) | 学歴理由:(専門的な技術・知識を必要とするため) |
|                  | ・経験 (実務経験)                                     | (2年以上)   | 経験理由:(経験者が必要とされているため)    |
|                  |  |          | 理由:( )                   |
|                  |  |          | 理由:( )                   |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車 |     | P  | x          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|          |  |
|----------|--|
| 概地<br>況域 | 気候(熱帯性気候) 気温( 22~35℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)  |
|          | 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

|                              |             |
|------------------------------|-------------|
| 要請番号( JL 306 - 11 - A - 11 ) | 調査者名: 岡部 朋洋 |
|------------------------------|-------------|

| 国名   | 職種/指導科目<br>(コード 6652 ) | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間           | 派遣希望時期  |        |
|------|------------------------|--------------------|----------------------|---------|--------|
|      |                        |                    |                      | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ボリビア | 職種 手工芸                 | ● 新規<br>○ 交替<br>代目 | ● 2年<br>○ 1年<br>○ ヶ月 | 1       | 23 / 3 |
|      | 指導科目                   |                    |                      | 2       | 23 / 4 |
|      | 職種(英) Handicrafts      |                    |                      | 3       | 24 / 1 |
|      | 指導科目(英)                |                    |                      |         | 年 月 日  |

開発課題 ボリビア その他開発課題

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Education   |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) ペドロミンゴムリージョ上級工業学校<br>(英語) Industrial Superior School "Pedro Domingo Murillo"   |
|                       | 3) 任地 ラパス県ラパス市<br>首都( ラパス市 )から 北 方向 0 Km<br>主要都市( ラパス市内 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)  |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>同校は教育省の傘下にある教育機関であるが、教育省からは教職員の給与のみ賄われている。約10年前までは電子工学などの分野で専門家、協力隊員が派遣され指導を行っていた実績がある。8学科を有し、各学科とも12才から17才までの中等クラス及び18才からの上級クラスがある。設立当初はカナダの支援、最近では韓国からPC25台の寄付がある。年間予算は約14万米ドル。 |

|                  |   |   |
|------------------|---|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>ボリビアは織物などの工芸品生産が盛んであり、土産物としても観光客の人気は高い。同工業学校では織物の技術を教えることにより、学生が卒業後独自に工芸品を製作して販売したり、民芸品関連の工房で働くなど、即戦力として就業機会が得られるよう教育を行っている。しかしながら、講師は必ずしも十分な知識、経験を有しているとは言えず、織機を使用した織り方の技術向上のほか、付加価値向上に繋がるデザインや型紙作成などの工芸品製作技術などが近年益々求められているところ、本要請に至った。 |   |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>教師及び生徒に対し以下の活動を行う。<br>1. 織機を使用した織り方(平織り、綾織り)の指導<br>2. 織物製品のデザインや型紙作成に関する指導<br>3. ミシン(電動、手動)操作に関する実地指導<br>4. 染色に関する指導   |   |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>織機、ミシン(電動、手動)、授業用教室、糸巻き機など   |   |
|                  | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>学科長: 女性 50代<br>同僚: 女性4名 30-50代<br>学生のレベルは初級~中級程度  | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>スペイン語<br>( )<br>( ) |

|                  |  |  |
|------------------|--|--|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) |  |
|                  | ・教諭免許( )                                       | ・性別( ) 性別理由:( )                                    |
|                  | ・学歴(高卒)  | ( ) 学歴理由:( )                                       |
|                  | ・経験(実務経験)                                      | (5年以上) 経験理由:(指導内容が中級レベル以上であるため<br>理由:( )<br>理由:( ) |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車 |     |    | ◎          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|                  |  |   |
|------------------|--|---|
| 概<br>地<br>況<br>域 | 気候(亜熱帯寒冷) 気温( 5~25℃位)  | 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) |
|                  | 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) | 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 16 日

要請番号( JL-463-11-A-05 )

調査者名:石島和彦

| 国名   | 職種/指導科目                       | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間        | 派遣希望時期   |        |
|------|-------------------------------|--------------------|-------------------|----------|--------|
| エジプト | 職種 手工芸<br>指導科目<br>(コード 6652 ) | ○新規<br>●交替<br>2 代目 | ●2年<br>○1年<br>○ヶ月 | JOCV/SV  | 日系/短期等 |
|      | 職種(英) Handicrafts<br>指導科目(英)  |                    |                   | 1 23 / 4 | 年 月 日  |
|      |                               |                    |                   | 2 24 / 1 | から     |
|      |                               |                    |                   | 3 /      |        |

開発課題 社会福祉の向上

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1)受入省庁名(日本語) 社会連帯省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Social Solidarity (MOSS)  |
|                       | 2)配属先名 (日本語) 社会連帯省/バハレイヤ支局<br>(英語) Ministry of Social Solidarity Bahreya Branch   |
|                       | 3)任地 バハレイヤ<br>首都( カイロ )から 西 方向 350 Km<br>主要都市( カイロ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間)  |
|                       | 4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>社会連帯省バハレイヤ支局は、域内にあるNGOを監督しており、各NGOが行っている保育園運営、洋裁教室、農産物加工販売、手工芸品販売等の活動を支援し、地域住民の社会進出、生計向上の支援を行っている。JOCV受入実績が有る(2010年1月~2012年1月:村落開発普及員、2010年3月~2012年3月:手工芸)。 |

|                  |  |  |
|------------------|--|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>同地への協力は外国人をターゲットとした土産物の商品開を目的に、2003年から2006年までNGOにJOCVを派遣したことから始まった。2007年から配属を支局に移し、NGOのみならず地域の女性グループの生計向上支援にも関与する体制となった。同任地でとれる材料を利用した手工芸品の開発(実績:ナツメヤシのかご、オリーブオイル石鹸、植物繊維の紙)、普及を目指した制作指導、カイロでの販売などの活動成果を挙げている。本成果を継続、発展させるため本要請はあげられた。地域住民と観光産業と連携促進などが今後取り組むべき課題となっている。物づくり関連ボランティアとチーム型活動を行うことが期待されている。 |  |
|                  | 2)期待される具体的業務内容<br>1. 現地で入手できる材料を利用した手工芸品の開発<br>2. 手工芸品の制作指導(開発した手工芸品、刺繍など)を地域住民(NGO、女性グループ)に対して実施する<br>3. 作成した手工芸品のマーケティングおよび販路開拓<br>上記、配属先の業務のみならず、JICAボランティアで構成する物づくり委員会(デザイン、手工芸、服飾、美術、養護、理学療法士や村落開発普及員など)と連携し、材料調達先の情報共有や販路開拓、バザー販売や商品開発などを行うことも期待されている。   |  |
|                  | 3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>直線縫いミシン、オーパーロックミシン、ボタンホールミシン、編み機、電動直線ジグザグミシン   |  |
|                  | 4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>カウンタパート<br>社会連帯省支局長 50代男性<br>支局長 職員 40代女性   | 5)業務使用言語(訓練言語は上段)<br>エジプト語<br>( )<br>( ) |

|                  |  |                                |
|------------------|--|--------------------------------|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) |                                |
|                  | ・教諭免許( )                                       | ・性別(女性)性別理由:(女性グループを対象としているため) |
|                  | ・学歴( )   | 学歴理由:( )                       |
|                  | ・経験(実務経験)                                      | 経験理由:(業務遂行上不可欠である)             |
|                  |  | 理由:( )                         |
|                  |  | 理由:( )                         |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車 |     |    | ◎          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|          |                            |                  |
|----------|----------------------------|------------------|
| 概地<br>況域 | 気候(砂漠気候) 気温( 5-45℃位)       | 電気(☑安定 □不安定 □なし) |
|          | 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | 水道(☑安定 □不安定 □なし) |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 22 年 6 月 27 日

|  |   |                    |   |         |  |           |
|--|---|--------------------|---|---------|--|-----------|
| 要請番号( JL 463 - 11 - A - 16 )   |   | 調査者名: 石島和彦         |   |         |  |           |
| 国名   | 職種/指導科目   | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間  | 派遣希望時期  |  |           |
| エジプト   | 職種 手工芸<br>(コード 6652 )   | ○新規<br>●交替<br>3 代目 | ●2年<br>○1年<br>○ヶ月   | JOCV/SV | 日系/短期等   |           |
|  | 指導科目  |                    |   | 1       | 23 / 3   | 年 月<br>から |
|  | 職種(英) Handicrafts   |                    |   | 2       | 23 / 4   |           |
| 指導科目(英)  | 3   | 24 / 1             |   |         |  |           |
| 開発課題 社会福祉の向上   |   |                    |   |         |  |           |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要  | 1) 受入省庁名(日本語) 社会連帯省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Social Solidarity (MOSS)   |                    |   |         |  |           |
|  | 2) 配属先名 (日本語) ルクソール県庁<br>(英語) Luxor Governarate   |                    |   |         |  |           |
|  | 3) 任地 ルクソール<br>首都( カイロ )から 南 方向 700 Km<br>主要都市( カイロ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1 時間)  |                    |   |         |  |           |
|  | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>ルクソール県では観光産業育成に重点を置くとともにアスワンハイダム建設により、土地を失い、貧困状態にあるヌビア系住民に対し、支援を行っている。そのひとつとして2007年にヌビアンカルチャーセンター、2008年にヌビアンウーマンセンターを設立し、そこでヌビアの伝統工芸品や特産物の製作訓練および販売が行われている。2007年からJOCV(美術、手工芸)の派遣実績がある。  |                    |   |         |  |           |
| 要<br>請<br>概<br>要   | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>ヌビア系住民の伝統工芸品は、民族衣装、陶芸、ビーズを利用した手工芸品、伝統的な刺繍、絨毯などがある。これら伝統工芸品をヌビアンカルチャーセンターとヌビアンウーマンセンターで製作指導を行っている。各指導コースには、現地人講師がおり、基礎的な技術力は持っている。JOCVには既存の商品の品質改善、日本人観光客向けの新規商品開発と製作指導が期待されている。現在派遣中のJOCVはビーズ製の手工芸品のデザイン指導と作成指導を行っているが、今後はナツメヤシの葉を使ったカバンの品質改善などに取り組んでいく予定となっている。 |                    |   |         |  |           |
|  | 2) 期待される具体的業務内容<br>1. 配属先スタッフと協力して既存の伝統工芸品の品質改善<br>2. 外国人観光客をターゲットとした新しい手工芸品の開発とその製作指導<br>3. 手工芸品のマーケティングおよび販路開拓<br>上記、配属先の業務のみならず、ボランティアで構成するチーム型活動にも関与することが期待されている<br>・物づくり関連ボランティアとチーム型活動を行う(物づくり委員会への関与、バザーへの参加など)  |                    |   |         |  |           |
|  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>手工芸品製作の材料、伝統的な絨毯織機・機織機、  |                    |   |         |  |           |
| 資<br>格<br>条<br>件   | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>センター長 50代女性<br>職員52名<br>内訳: 手工芸や工芸品製作(ビーズ製品、カバン、陶器、織物、絨毯など)の各クラス10名程度の人員で運営   |                    | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>エジプト語<br>( )  |         | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |           |
|  | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許( )・性別(女性)性別理由:(指導対象者が全員女性のため)<br>・学歴( )( )学歴理由:( )<br>・経歴(実務経験)(3年以上)経歴理由:(製作指導とデザイン開発を行うため)<br>理由:( )<br>理由:( )  |                    |   |         |  |           |
| 活動用交通手段の必要性  |   |                    | 研修等   | 形態      | 現職教員特別参加制度   |           |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車   |   |                    |   |         | x  |           |
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)<br>* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能) |   |                    |   |         |  |           |
| 概地<br>況域   | 気候(砂漠気候) 気温( 10-50℃位)   |                    | 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |         |  |           |
|  | 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)   |                    | 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |         |  |           |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 9 月 5 日

調査者名:石島 和彦

要請番号( JL 463 - 11 - A - 17 )

| 国名   | 職種/指導科目                       | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期   |           |
|------|-------------------------------|--------------------|------------------------|----------|-----------|
| エジプト | 職種 手工芸<br>指導科目<br>(コード 6652 ) | ● 新規<br>○ 交替<br>代目 | ● 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | JOCV/SV  | 日系/短期等    |
|      | 職種(英) Handicrafts<br>指導科目(英)  |                    |                        | 1 23 / 3 | 年 月<br>から |
|      |                               |                    |                        | 2 23 / 4 |           |
|      |                               |                    |                        | 3 24 / 1 |           |

開発課題 社会福祉の向上

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1)受入省庁名(日本語) 社会連帯省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Social Solidarity(MOSS)   |
|                       | 2)配属先名 (日本語) 社会連帯省ダミエッタ支局リハビリテーション部<br>(英語) Rehabilitation Department, Port Said Branch, MOSS   |
|                       | 3)任地 ダミエッタ<br>首都( カイロ )から 北東 方向 270 Km<br>主要都市( カイロ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)   |
|                       | 4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>社会連帯省ダミエッタ支局リハビリテーション部はダミエッタ地区の4つのリハビリセンター、7つの障がい者支援<br>NGO、3つの障がい者のための職業訓練施設を所轄し、活動補助金提供や技術支援などをおこなっている。 |

|                  |   |  |
|------------------|---|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>同地域では、過去NGOに派遣されたJOCV(作業療法士、理学療法士、ソーシャルワーカー)への評価が高い。地域<br>社会、NGOとの連携の下で障がい者の社会参画および生計向上に取り組むためボランティアが要請された。本案件<br>は、行政の立場からダミエッタ地域で障がい者支援に取り組むNGOの活性化を図り、ワークショップ・研修等の企画<br>立案を担うことが期待されている。障がい者支援分野・物づくり関連ボランティアとチーム型活動を行うことが期<br>待されている。 |  |
|                  | 2)期待される具体的業務内容<br>1. NGOスタッフ、支援対象者(障がい者)に対して手工芸品製作の技術指導<br>2. 手工芸品の品質向上、新規商品開発<br>上記、配属先の業務のみならず、以下の2つのチーム型活動にも関与することが期待されている<br>・障がい者支援ボランティアとチーム型活動を行う(交流会、研修会、施設長会議の実施)<br>・物づくりボランティアとチーム型活動を行う(障がい者の社会参画、生計向上に資する活動)   |  |
|                  | 3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>特になし  |  |
|                  | 4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)<br>及び指導対象者の技術レベル<br>・部長:男性1名<br>・事務スタッフ:女性5名<br>・支援対象:NGOスタッフおよび障害児(身体・精神)   | 5)業務使用言語(訓練言語は上段)<br>エジプト語<br>( )<br>( ) |

|  |          |
|--|----------|
| 6)選考指定言語                               | (レベル: C) |
| <input checked="" type="checkbox"/> 英語 | (レベル: )  |
| <input type="checkbox"/>               | (レベル: )  |

|                  |  |   |
|------------------|--|---|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) |   |
|                  | ・教諭免許 ( )                                      | ・性別 ( ) 性別理由:( )                                  |
|                  | ・学歴 ( )  | ( ) 学歴理由:( )                                      |
|                  | ・経験 (実務経験 )                                    | (4年以上 ) 経験理由:(現場で指導を行う立場となるため<br>理由:( )<br>理由:( ) |

|             |              |  |     |    |            |
|-------------|--------------|--|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 |              |  | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無       | ○車輜 ○単車 ○自転車 |  | H   |    | ×          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|          |   |  |
|----------|---|--|
| 概地<br>況域 | 気候(地中海性気候 ) 気温( 0-40℃位)   | 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |
|          | 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) | 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 23 年 2 月 14 日

|  |  |                                    |  |  |  |
|--|--|------------------------------------|--|--|--|
| 要請番号( JL 469 - 11 - A - 18 )   |  | 調査者名: 池内 修                         |  |  |  |
| 国名<br>モロッコ   | 職種/指導科目<br>職種 手工芸 (コード 6652 )<br>指導科目<br>職種(英) Handicrafts<br>指導科目(英)  | 区分<br>(長期のみ)<br>○新規<br>◎交替<br>2 代目 | 派遣希望<br>期間<br>◎2年<br>○1年<br>○ヶ月                    | 派遣希望時期<br>JOCV/SV<br>1 23 / 3<br>2 23 / 4<br>3 / /<br>日系/短期等<br>年 月 から |  |
| 開発課題 地方開発  |  |                                    |  |  |  |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要  | 1) 受入省庁名(日本語) 青年スポーツ省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Youth and Sports  |                                    |  |  |  |
|  | 2) 配属先名 (日本語) エルランディア支局<br>(英語) Delegation of the Ministry of Youth and Sports in Errachidia   |                                    |  |  |  |
|  | 3) 任地 エルランディア<br>首都( ラバト )から 南東 方向 500 Km<br>主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( バス で約 8 時間)   |                                    |  |  |  |
|  | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>青年スポーツ省エルランディア支局は県内にある14の女性の家を管理運営している。プチャラミン女性の家では地域の女性を対象にした、伝統衣服の製作・洋裁・手工芸・料理等の教室の他に、スポーツや健康に関する講座なども行っている。教育施設のため、公立学校と同様の学期システムで運営されている。同支局には2名の青少年活動の隊員も配属され、青年の家で活動を行っている。   |                                    |  |  |  |
| 要<br>請<br>概<br>要   | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>JICAはモロッコの内陸に位置するエルランディア県を「エルランディア県地域開発プログラム」の重点地域として協力事業を進めており、この要請は『住民の生活レベルの向上』を目的としたものである。女性の家の歴史は古く、モロッコ各地で運営されている。以前は地域の女性に対しての様々な職業訓練の場であったが、教員の高齢化や若い女性の職業意識の変化などから、最近では時代に合った改革が求められている。前任者は生徒が習得した伝統手工芸に外国人ならではの新しいアイデアを加えた手工芸品や簡単な衣類製作指導を行っている。引き続き協力が求められ、後任要請となった。 |                                    |  |  |  |
|  | 2) 期待される具体的業務内容<br>プチャラミン女性の家において、以下の活動を行う。<br>1. 女性達の習得したモロッコ伝統技術を活用した、新しい感覚の作品の考案と製作指導<br>2. 新しいコンセプトによる伝統的なじゅうたんの付加価値付けや新しいアイデアの提供  |                                    |  |  |  |
|  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>足踏みミシン(10台) 電動ミシン(1台) ロックミシン(1台) アイロン(3台) 料理実習室   |                                    |  |  |  |
| 資<br>格<br>条<br>件   | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>支局長(男性50代)、女性の家所長(女性30代後半)、教員3名(女性30~40代)、生徒約40名(女性10~30歳代)  |                                    | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>フランス語<br>( )<br>アラビア語<br>( ) |  | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |
|  | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許( ) ・性別(女性) 性別理由:(女性を対象に活動するため)<br>・学歴(専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由:( )<br>・経歴(実務経験) (2年以上) 経歴理由:(経験豊富な教員への講習会なども行うため)<br>理由:( )<br>理由:( )  |                                    |  |  |  |
| 活動用交通手段の必要性<br>○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車  |  |                                    | 研修等  | 形態   | 現職教員特別参加制度<br>x  |
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)<br>* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能) |  |                                    |  |  |  |
| 概地<br>況域   | 気候(内陸性半乾燥) 気温( 0~50℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)<br>電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)   |                                    |  |  |  |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号( JL 503 - 11 - A - 09 )

調査者名:伊東一郎

| 国名   | 職種/指導科目                                | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間            | 派遣希望時期  |        |           |
|------|--|--------------------|-----------------------|---------|--------|-----------|
| ボツワナ | 職種 手工芸<br>指導科目<br>(コード 6652 )          | ◎ 新規<br>○ 交替<br>代目 | ◎ 2 年<br>○ 1 年<br>○ 月 | JOCV/SV | 日系/短期等 |           |
|      | 職種(英) Handicrafts<br>指導科目(英) home Arts |                    |                       | 1       | 23 / 3 | 年 月<br>から |
|      |  |                    |                       | 2       | 23 / 4 |           |
| 3    | 24 / 1                                 |                    |                       |         |        |           |

開発課題 行政サービスの向上

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Local Government   |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) セントラル県セロウエ郡庁<br>(英語) Central District Council, Serowe Sub District Council  |
|                       | 3) 任地 セロウエ<br>首都( ハボロネ )から 北 方向 320 Km<br>主要都市( ハボロネ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)  |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>セントラル県はボツワナ国人口と面積のほぼ 1/4 を占め、最大の県であると同時に、特にセロウエ郡は大統領を始めとする多くの当国要人を輩出している中心的存在である。同県の抱える行政区域は広大であるため現在7つ存在する郡をさらに分割し、最終的には22の郡に分ける予定とされている。県及び郡庁内の要所には所謂「お雇い外国人」と呼ばれる近隣国技術者などが就いている場合が多い。外国援助は特になし。 |

|                  |   |  |
|------------------|---|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>地域住民への行政サービスの一環として、現金収入向上と生活レベル改善を目指して主に女性を対象とした小規模家内工業的な手工業の導入・指導が求められているが、これを担える適当な人材が著しく不足している。これを補完し、先進外国人の視点とノウハウ・技術指導による展開を期待したボランティア要請。     |  |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>・ 郡内の10~30人程度の複数の女性コミュニティグループを対象とした現金収入向上・生活改善に向けた手工業の紹介・導入。<br>・ 手工業の具体的内容については、現地で入手しやすい材料を活用し、自家用・販売用などの用途向けに現地ニーズ・文化に即した多面的かつフレキシブルなアイデアと工夫、展開が求められる。<br>・ 女性的視点からの生活改善に向けた広範な助言・提案も期待される。 |  |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>必要機材については配属先で協議の上、調達可能。  |  |
|                  | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>配属先郡庁職員男女数名が同僚スタッフ<br>指導対象は15~40程度の地域女性一般。  | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>英語<br>( )<br>( ) |

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 (レベル: )

|                  |   |
|------------------|---|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)   |
|                  | ・ 教諭免許 ( ) ・ 性別 ( 女性 ) 性別理由:(活動対象が主に女性のため )<br>・ 学歴 ( 専門学校卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:(同僚等との学歴バランスによる )<br>・ 経験 ( 実務経験 ) (3年以上) 経験理由:(業務遂行上必要と思われる最低限年数理由:( )理由:( ) |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車 |     |    | x          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|     |   |
|-----|---|
| 概地況 | 気候(サバンナ ) 気温( 0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)<br>電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし) |
|-----|---|



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 22 年 12 月 1 日

|   |  |                  |   |   |  |           |
|---|--|------------------|---|---|--|-----------|
| 要請番号( JL 512-11-A-09 )  |  | 調査者名: 福井 正和      |   |   |  |           |
| 国名  | 職種/指導科目  | 区分<br>(長期のみ)     | 派遣希望<br>期間  | 派遣希望時期  |  |           |
| ガーナ   | 職種 手工芸<br>(コード 6652 )  | ◎新規<br>○交替<br>代目 | ◎2年<br>○1年<br>○ヶ月   | JOCV/SV   | 日系/短期等   |           |
|   | 指導科目   |                  |   | 1   | 23 / 4   | 年 月<br>から |
|   | 職種(英) Handicrafts  |                  |   | 2   | 24 / 1   |           |
| 指導科目(英)   | 3  | /                |   |   |  |           |
| 開発課題 産業人材育成   |  |                  |   |   |  |           |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要   | 1) 受入省庁名(日本語) 地方自治開発省<br>(受入機関名)(英語) Misinstry of Local Government and Rural Development   |                  |   |   |  |           |
|   | 2) 配属先名 (日本語) パンフォクロム地域開発職業訓練校<br>(英語) Community Development Vocational Institute, Panfokrom   |                  |   |   |  |           |
|   | 3) 任地 セントラル州 パンフォクロム<br>首都( アクラ )から 西 方向 50 Km<br>主要都市( アクラ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)   |                  |   |   |  |           |
|   | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>1957年に設立された地方自治開発省下にある職業訓練校で、家政分野(洋裁、服飾、美容)の職業訓練を行なっている。もとは女子を対象としていたが2007年から共学となり、短大進学も可能となった。基本コースは3年制。生徒は各専門技術に加え、その他必須科目として、数学、総合科学、選択理科、ICT、起業論等も学習する。生徒数は現在約120名。基本的に生徒からの授業料収入によって運営されている。   |                  |   |   |  |           |
| 要<br>請<br>概<br>要  | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>もともと女性を対象とした職業訓練による経済的自立を促すために設立された経緯もあり、女性が収入を得やすい分野でのコース設定が行なわれている。本配属先へは初代の協力となるが、系列校へはこれまでに派遣の実績があり、現在でも2校にJOCV(家政、手工芸)が配属となっている。ガーナでは洋裁技術の講師は多いが、手工芸分野を専門にしている人材は多くない状況。ボランティアによる新しいアイデアの紹介や、仕事に対する取り組み姿勢の指導が期待されている。また、学校は寄宿生で敷地内に住居もあることから、普段の交流の中での様々な影響も期待されている。 |                  |   |   |  |           |
|   | 2) 期待される具体的業務内容<br>ボランティアの得意分野を活かし、全生徒必須となっている手工芸製作指導を主に担当する。服飾製作に対する助言や新しいデザインや情報の紹介などにも期待されている。<br>担当授業数はおよそ週15コマほど。<br>(指導内容案: 刺繍、バッグ/小物、鉤針編、コサージュ、帽子、マクラメ等)<br>服飾指導講師は2人で週54時間のクラスを担当しており、ここに含まれる手工芸指導を主にボランティアが担当する。洋裁技術に関して、日本とは製作方法も異なるため、デザインや機能面でのアドバイスができるとう良い。  |                  |   |   |  |           |
|   | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>ミシン20台、基本洋裁用具   |                  |   |   |  |           |
| 資<br>格<br>条<br>件  | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>校長: 46歳女性<br>他スタッフ合計20名 (ほぼ女性、26~49歳)<br>(内、洋裁教師2名 女性49歳、42歳)  |                  | 5) 業務使用言語 (訓練言語は上段)<br>英語 ( )<br>その他 ( )<br>(チュイ語 )   |   | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |           |
|   | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許 ( ) ・性別 ( 女性 ) 性別理由:(配属先の希望による )<br>・学歴 ( 専門学校卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:(手工芸品製作の基本的技術と知識が必要 )<br>・経験 ( ) ( ) 経験理由:( )<br>理由:( )<br>理由:( )   |                  |   |   |  |           |
| 活動用交通手段の必要性   |  |                  | 研修等   | 形態  | 現職教員特別参加制度   |           |
| ○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車  |  |                  | a   |   | ◎  |           |
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)<br>* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能) |  |                  |   |   |  |           |
| 概地<br>況域  | 気候(熱帯 ) 気温( 25-35℃位 )  |                  | 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) | 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |  |           |
|   | 電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )   |                  |   |   |  |           |





平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 11 月 25 日

要請番号( JL 512-11-A-10)

調査者名:樋口 和彦、池本 利恵

| 国名  | 職種/指導科目<br>(コード 6652 )       | 区分<br>(長期のみ) | 派遣希望<br>期間 | 派遣希望時期  |        |
|-----|------------------------------|--------------|------------|---------|--------|
|     |                              |              |            | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ガーナ | 職種 手工芸<br>指導科目               | ● 新規         | ● 2 年      | 1       | 23 / 4 |
|     | 職種(英) Handicrafts<br>指導科目(英) | ○ 交替         | ○ 1 年      | 2       | /      |
|     |                              | 代目           | ○ ヶ月       | 3       | /      |

開発課題 ガーナ その他 開発課題

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉雇用省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Employment and Social Welfare  |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) NGO ニヤリガクラフト協会<br>(英語) NGO Nyariga Craft Society  |
|                       | 3) 任地 アッパーイースト州 ニヤリガ<br>首都( アクラ )から 北 方向 850 Km<br>主要都市( ボルガタンガ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)  |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>ボルガバスケットとよばれる民芸品の生産・販売によって貧しい地域の住民の収入創出・生活向上を目指す団体。2007年からJOCVが2代派遣されており、品質・在庫管理と販路拡大に貢献している。現在主な輸出先は日本とフランスであり主要顧客に対する2009年度の売上実績は約35,000米ドル。拠点のクラフトセンターは1999年にUNDPの支援により建設され、2009年にJICAの支援により改修・増築された。 |

|                  |  |
|------------------|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>2002年からフランスへの輸出が開始され、主に輸出に見合う安定した生産確保のために支援が必要であるとしてJOCVが要請された。初代JOCVは品質管理と国内外への販路拡大に貢献。さらに在庫管理や事業マネジメントへの継続支援が必要であるとして2009年から2代目JOCVが活動している。外国の顧客からの需要が増加する中、村落住民の主要な収入源として安定した売上の維持・向上をはかるために、特に生産最終工程にかかる技術の向上と新しいデザインの商品開発が課題となっており、専門性を重視した本要請にいたる。3代目のJOCV派遣となるが初代・2代目は村落開発普及員であり手工芸は新規。住居はホームステイとなる。 |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>ガーナ最北端のへき地である村落部において、村人とともに以下の業務を根気強く実施することが求められる。<br>1. 最終工程(持ち手を取り付ける工程と内布を縫い付ける工程)を監督する品質管理担当者の育成・技術指導<br>2. 上記工程を行うスタッフの育成・技術指導<br>3. 新しいデザインの商品開発<br>4. その他、各工程のモニタリングおよび顧客満足のための品質向上に関する総合的なアドバイス等<br>専門学校卒などの学歴は問わないが、特にバッグ製作に関する専門知識・経験に基づく技術指導および商品開発ができることが期待される。また顧客ニーズにこたえる品質管理を指導するため実務経験が求められる。   |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>ミシン6台、PC、プリンター  |

|                  |   |  |  |
|------------------|---|--|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>配属先: スタッフ5名(ダイレクター男性30代、品質管理担当女性20代、秘書女性30代、フィールドコーディネーター男性20代、染色担当男性20代)<br>メンバー: かご編み住民520名、最終工程担当15名 | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>英語 ( )<br>その他 ( )<br>(フラフラ語) | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |
|------------------|---|--|--|

|                  |   |
|------------------|---|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )<br>・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )<br>・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由:(販売やバッグ製作の経験が求められる理由:( )<br>理由:( ) |
|------------------|---|

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ◎有 ○無 ○車輛 ◎単車 ○自転車 | a   | N  | x          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|          |   |
|----------|---|
| 概地<br>況域 | 気候(サバンナ) 気温( 20-40℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)<br>電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |
|----------|---|



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 23 年 1 月 6 日

|                              |             |
|------------------------------|-------------|
| 要請番号( JL 563 - 11 - A - 05 ) | 調査者名: 狩野 貴子 |
|------------------------------|-------------|

| 国名          | 職種/指導科目<br>(コード 6652 )       | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間           | 派遣希望時期  |        |
|-------------|------------------------------|--------------------|----------------------|---------|--------|
|             |                              |                    |                      | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ブルキナ<br>ファソ | 職種 手工芸<br>指導科目               | ◎ 新規<br>○ 交替<br>代目 | ◎ 2年<br>○ 1年<br>○ ヶ月 | 1       | 23 / 3 |
|             | 職種(英) Handicrafts<br>指導科目(英) |                    |                      | 2       | 23 / 4 |
|             |                              |                    |                      | 3       | 24 / 1 |

開発課題 ブルキナファソ その他開発課題

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 社会活動・国民連帯省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of social action and national solidarity  |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) 障害者センター<br>(英語) Training Center for handicaped people  |
|                       | 3) 任地 ウェ県ボボデュラソ市<br>首都( ワガドゥグ )から 南西 方向 356 Km<br>主要都市( ワガドゥグ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4.5 時間)  |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>配属先の障がい者センターは、障がい者自立支援を目的とし職業訓練などの支援を行なっている。裁縫、織物のアトリエがあり製作活動、販売を行なっている。2011年度の事業予算は約100万円。日本大使館の草の根無償資金協力により、新施設の建築、養鶏小屋、ミシン等の機材提供が行なわれることになっており2011年2月竣工予定。 |

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 前任者(村落開発普及員)は配属先にて障がい者(主に下肢障がい者)の自立支援を目的にバック、ポシェット、ブックカバーなどアフリカの布地を活かした手工芸品を製作し販売を行なっている。現在ではコンスタントに商品を生産できるまでになったが、品質の面において更なる改善が必要である。販売活動においてはイベントへの出展なども試みている。今後は安定した販売先を確保するなどの支援も必要であり、販路開拓・製品・裁縫技術向上をさせたいという配属先の要望から今回の要請となった。

2) 期待される具体的業務内容  
 ボランティアが持つ技術を実践例を示しながら指導する。具体的には以下の活動が期待されている。  
 ・ミシン操作を指導する。  
 ・製品販売を支援する(新規販路開拓、市場調査)。  
 ・既存商品の質の改善をしながら、アイデアを提供し新商品の開発・提案を行なう。  
 ・社会福祉分野に派遣されている他のボランティアと連携し、当国における障害者支援の現状調査を行なう。  
 ※同任地の隊員と同居の可能性あり

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 手動式ミシン(8台)、作業台(12台)

|   |  |  |
|---|--|--|
| 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>センター長(40代、女性)<br>洋裁指導員(40代、女性)<br>初等科教諭(20代、女性) | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>フランス語<br>( )<br>その他<br>(ジュラ語 ) | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |
|---|--|--|

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)  
 ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由:( )  
 ・学歴(専門学校卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:(専門技術・知識を必要とするため )  
 ・経験(実務経験 ) (2年以上) 経験理由:(質の良い製品製作を求められているため )  
 理由:( )  
 理由:( )

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ◎有 ○無 ○車輛 ○単車 ◎自転車 | H   |    | ◎          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(スーダン ) 気温( 10~40℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 10 日

要請番号( JL 545 - 11 - A - 25 )

調査者名: 工藤 浩文

| 国名   | 職種/指導科目                      | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間        | 派遣希望時期  |        |           |
|------|------------------------------|--------------------|-------------------|---------|--------|-----------|
| ウガンダ | 職種 料理<br>指導科目<br>(コード 6653 ) | ○新規<br>●交替<br>2 代目 | ●2年<br>○1年<br>○ヶ月 | JOCV/SV | 日系/短期等 |           |
|      | 職種(英) Cooking<br>指導科目(英)     |                    |                   | 1       | 23 / 3 | 年 月<br>から |
|      |                              |                    |                   | 2       | 23 / 4 |           |
| 3    | 24 / 1                       |                    |                   |         |        |           |

開発課題 初等後教育強化

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 観光・貿易産業省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Tourism Trade and Industry   |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) ホテル・観光業訓練校<br>(英語) The Hotel and Tourism Training Institute  |
|                       | 3) 任地 ジンジャ県ジンジャタウン<br>首都(カンバラ)から 東 方向 80 Km<br>主要都市(ジンジャタウン)までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.1 時間)   |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>ジンジャ県ジンジャタウンにおいてホテル・観光業に従事する人材を育成する公立の訓練校。1954年にオープンしたホテルの敷地内に1994年に開校。2007年11月までは教育・スポーツ省の傘下であったが、現在は観光・貿易産業省の管轄となっている。ドイツから各施設に対する支援を受けた実績がある。生徒数は約300人、年間予算額は約95万ドル。現在、平成21年度3次隊・料理隊員が活動中。 |

|                  |   |
|------------------|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>首都カンバラから東に車で2時間程度の距離にあるジンジャタウンはナイル川沿岸に位置し、多くのツーリストが訪れる観光業が盛んな町である。ホテル・観光業訓練校は同地にて1994年よりホテル・観光マネジメントコースを開設し、同産業に貢献できる人材を育成している。卒業生の多くは大統領官邸、民間ホテルや観光施設に就職している。前任者は、同僚講師をサポートし、料理の質や献立バラエティーを増すなど、調理実習内容の改善を主に活動を行っている。 |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>1. 西洋料理を中心とした料理クラスで調理実習を行う。<br>2. 洋菓子、デザートを試作し紹介する。<br>3. オーダーの取り方や配膳について、接客マナーを教える。   |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>演習用台所、ホテルの台所、ガスクッカー10台、冷蔵庫、冷凍庫各4台、オープン4台、他各種調理器用具一式  |

|                  |  |                                 |   |
|------------------|--|---------------------------------|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>校長 50代男性<br>スタッフ数は約100名、<br>調理講師1人(経験5年) 30代男性<br>生徒は中学卒業レベル | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>英語<br>( ) | 6) 選考指定言語<br>☑ 英語 (レベル: B)<br>☐ (レベル: ) |
|------------------|--|---------------------------------|---|

|                  |   |
|------------------|---|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)   |
|                  | ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )<br>・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )<br>・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由:(応用力が必要なため )<br>理由:(調理や接客指導のため )<br>理由:( ) |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車 |     |    | ×          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|          |  |
|----------|--|
| 概地<br>況域 | 気候(亜熱帯) 気温( 15-30℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)<br>電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし) |
|----------|--|



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 1 月 6 日

要請番号( JL 012 - 11 - A - 29 )

調査者名: 関根 健治

| 国名        | 職種/指導科目<br>(コード 6657 )        | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期  |        |           |
|-----------|-------------------------------|--------------------|------------------------|---------|--------|-----------|
|           |                               |                    |                        | JOCV/SV | 日系/短期等 |           |
| フィリ<br>ピン | 職種 服飾                         | ◎ 新規<br>○ 交替<br>代目 | ◎ 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | 1       | 23 / 3 | 年 月<br>から |
|           | 指導科目                          |                    |                        | 2       | 23 / 4 |           |
|           | 職種(英) Dress Making<br>指導科目(英) |                    |                        | 3       | 24 / 1 |           |

開発課題 地場産業の育成及び貿易投資の促進

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁 ボランティア調整局<br>(受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA  |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) タナウン技術工業高校<br>(英語) Tanuan School of Craftsmanship and Home Industries   |
|                       | 3) 任地 レイテ州タナウン町<br>首都( マニラ )から 南東 方向 600 Km<br>主要都市( タクロバン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)   |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>配属先は教育省が管轄する職業訓練強化プログラムを実施している高校である。生徒数約1300名(4年制/日本の中学1年~高校1年)に普通教育と職業訓練を行っている。教員数25名、そのうち7名が職業訓練コースの担当である。職業訓練コースは服飾、電気設備、食品加工、コンピュータ技術の5コース。2001年に日本政府からコンピュータ約10台が供与されている。 |

|                  |  |
|------------------|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>服飾コースでは、第2学年で基礎技術、ミシンの操作方法およびメンテナンス、第3学年で婦人服、第4学年で紳士服、というカリキュラム構成で2名の教員が指導している。指導対象項目は全てカバーしているものの、教員および機材の不足、指導方法の問題から、効果的・実用的な指導が実施できているとは言えない。特に、新しいデザインが導入されておらず、生徒が学べるデザインやパターン起こし等が単一化する傾向にある。そのため需要の高い同コースの質を向上させる必要から本要請となった。職業訓練コースは2~4年生を対象とし1日2時間の授業がある。 |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>① 生徒が技術を習得しやすい方法を提案し、デザイン、パターン起こし、裁縫技術を同僚教員に指導する。<br>② 既存のデザインとは異なった婦人服デザインを提案する。<br>③ 特に技術が不足している紳士服の指導について、デザインやパターン、裁縫等、現在の指導内容を見直し改善する。<br>④ 実習を補助し、改善が必要と思われる講義内容についての助言を行う。<br>※2名の教員は基本技術・知識を持っているので隊員にはデザインやパターンに関する指導が期待されている。   |

|   |  |
|---|--|
| 要 | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>家庭用電動ミシン 10台(うち4台は故障中)、足踏みミシン 4台(うち2台は故障中)、型紙、アイロン、アイロン台、洋裁道具等                                |
|   | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>教員: 2名<br>女性20歳代、大卒(服飾関連学部)、指導経験6年<br>女性50歳代、服飾バックグラウンドなし、指導経験34年<br>生徒: 約120名(ほぼ女子生徒) |

|                  |  |  |
|------------------|--|--|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>英語 ( )<br>その他 (ワライワライ語 )   | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |
|                  | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )<br>・学歴 (専門学校卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:(指導教官の技術レベルから判断 )<br>・経験 ( ) ( ) 経験理由:( )<br>理由:( )<br>理由:( ) |  |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車 |     |    | x          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|        |  |
|--------|--|
| 概<br>況 | 気候(熱帯性 ) 気温( 25-35℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)<br>水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |
| 況<br>域 | 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)  |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 28 日

要請番号( JL 024 - 11 - A - 01 )

調査者名:鈴木 幹一郎

| 国名  | 職種 / 指導科目<br>(コード 6657 )      | 区分<br>(長期のみ)     | 派遣希望<br>期間        | 派遣希望時期  |        |
|-----|-------------------------------|------------------|-------------------|---------|--------|
|     |                               |                  |                   | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ラオス | 職種 服飾<br>指導科目                 | ●新規<br>○交替<br>代目 | ●2年<br>○1年<br>○ヶ月 | 1       | 23 / 3 |
|     | 職種(英) Dress Making<br>指導科目(英) |                  |                   | 2       | 24 / 1 |
|     |                               |                  |                   | 3       | /      |

開発課題 民間セクター強化のための人材育成

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) ラオス青年同盟<br>(受入機関名)(英語) Laos Youth Union  |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) ラオス青年同盟<br>(英語) Laos Youth Union   |
|                       | 3) 任地 ビエンチャン市<br>首都( ビエンチャン市 )から 東 方向 0 Km<br>主要都市( ビエンチャン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)   |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>国家に貢献する健全な青少年の育成を目的に全国に組織を持つラオス青年同盟へは、今までに合気道のシニア海外ボランティアが派遣された実績を持ち、日本武道の振興に大きな役割を果たした。ラオス青年同盟では、特に教育の分野に力を入れており、青年同盟本部ビルに隣接する校舎において、空手道や合気道と言った日本武道の他に服飾、ヘアデザイン等の教室を設けて教育の機会を設けている。 |

|                  |  |
|------------------|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>ラオス青年同盟は、特に教育の分野に力を注いでおり、様々なプログラムを通じて教育の機会を設けている。服飾については、職業訓練校としての役割を担ってきており、継続的に教室が開催されている。現在、3名のラオス人講師による授業が行われている。生徒は女性若年層が中心であり、卒業後は服飾関係の職業に就くものも少なくない。今回、ラオス青年同盟に隣接する校舎の全面改築を機会に服飾コースをさらに充実させたいとの強い要望があり、今回のボランティア派遣の要請となった。 |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>1. 服飾の授業カリキュラムの改訂を指導・アドバイスする。<br>2. 記念品としての服飾製品のデザインについて教員及び生徒に指導・アドバイスを行う。<br>3. 製作された製品に対するマーケティングの指導・アドバイスを行う。<br>ハンディクラフトについても同様に求められていることから、その指導ができることより望ましい。  |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>電動ミシン5台及び手動ミシン15台   |

|                  |   |  |  |
|------------------|---|--|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>服飾教員3名(すべて20代女性)<br>生徒約20名(女性がメイン。) | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>ラオス語<br>( )<br>( ) | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |
|------------------|---|--|--|

|                  |   |
|------------------|---|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由:( )<br>・学歴( ) ( ) 学歴理由:( )<br>・経歴(実務経歴) (2年以上) 経歴理由:(講師及び生徒指導上、必要なため。)<br>理由:( )<br>理由:( ) |
|------------------|---|

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車 |     |    | ×          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|          |   |
|----------|---|
| 概地<br>況域 | 気候(熱帯モンスーン) 気温( 15-40℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)<br>電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |
|----------|---|



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

|   |   |                    |   |   |  |           |
|---|---|--------------------|---|---|--|-----------|
| 要請番号( JL 051 - 11 - A - 49 )  |   | 調査者名: 浅井 浩史        |   |   |  |           |
| 国名  | 職種/指導科目   | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間  | 派遣希望時期  |  |           |
| バングラ<br>デシュ   | 職種 服飾<br>指導科目<br>(コード 6657 )  | ● 新規<br>○ 交替<br>代目 | ● 2年<br>○ 1年<br>○ ヶ月  | JOCV/SV   | 日系/短期等   |           |
|   | 職種(英) Dress Making<br>指導科目(英)   |                    |   | 1   | 23 / 3   | 年 月<br>から |
|   |   |                    |   | 2   | 23 / 4   |           |
| 3   | 24 / 1  |                    |   |   |  |           |
| 開発課題 基礎教育の改善  |   |                    |   |   |  |           |
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要   | 1) 受入省庁名(日本語) 首相府 NGO局<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Home, NGO Affairs Bureau  |                    |   |   |  |           |
|   | 2) 配属先名 (日本語) NGO ユーセップ・チッタゴン校<br>(英語) NGO UCEP Technical School in Chittagong  |                    |   |   |  |           |
|   | 3) 任地 チッタゴン<br>首都( ダッカ )から 南西 方向 270 Km<br>主要都市( チッタゴン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 7 時間)  |                    |   |   |  |           |
|   | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>UCEP(Underprivileged Children's Educational Programs)は、1972年貧困層の子供たちへの教育の場の提供を目的に設立されたNGOである。全国に小学校52校、技術訓練校10校を運営し、34,000人以上の生徒が学んでいる。チッタゴン校は縫製科のほか、ミシン科(修理) 検品科(品質管理)など6科を有する。2010年3月までPCインストラクター隊員が活動。  |                    |   |   |  |           |
| 要<br>請<br>概<br>要  | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>UCEPチッタゴン校の Tailoring & Industrial Sewing Operation (縫製科) では、14~18歳の女子生徒約160名に対して6ヶ月間の授業を行っている。コースでは、同国の伝統的な衣装から現代的な衣装にいたる縫製技術を教えており、コース修了者には職業斡旋や進学指導なども行い、女性の自立を支援している。同国では、縫製産業の成長に伴い縫製工が不足している一方で、十分な技術や知識が身についておらず、幅広い縫製関係の技術習得を目的に協力隊の要請が行われた。 |                    |   |   |  |           |
|   | 2) 期待される具体的業務内容<br>1. 同僚スタッフとともに授業を担当し、生徒への指導を行う。幅広いパターン(製図)の知識が求められるとともに、品質の高い製品を作製するための技術を伝える。また、作業環境の改善や生産性の向上など、将来縫製工場に就職する際に必要となる知識についても指導する。<br>2. 同僚スタッフに対して、縫製・裁縫についての指導・助言を行う。<br>3. 同僚インストラクターと協力して効果的な指導法(カリキュラム改善等)の提案を行う。<br>ミシンの修理知識があればなお良い。   |                    |   |   |  |           |
|   | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>足踏みミシン(SINGER) : 42台、工業用ミシン(JUKI) : 31台<br>ロックミシン、ボタンホール、ボタン付けミシン: 計5台   |                    |   |   |  |           |
| 要   | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>部門責任者: 男性<br>縫製科長: 男性<br>インストラクター: 男性2名、女性4名<br>指導対象者: 女子生徒14~18歳   |                    | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>ベンガル語<br>( )  |   | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |           |
|   | 資格条件<br>条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )<br>・学歴 (専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由:(同僚インストラクターの経歴を考慮)<br>・経験 ( ) ( ) 経験理由:( )<br>理由:( )<br>理由:( )  |                    |   |   |  |           |
| 活動用交通手段の必要性   |   |                    | 研修等   | 形態  | 現職教員特別参加制度   |           |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車  |   |                    |   | N   | ×  |           |
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)<br>* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能) |   |                    |   |   |  |           |
| 概地<br>況域  | 気候(亜熱帯モンスーン) 気温( 10-40℃位)   |                    | 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) | 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |  |           |
|   | 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)   |                    |   |   |  |           |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 27 日

要請番号( JL 527 - 11 - A - 12 )

調査者名: 白田 貴史

| 国名   | 職種/指導科目                       | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期  |        |           |
|------|-------------------------------|--------------------|------------------------|---------|--------|-----------|
| ナミビア | 職種 服飾<br>指導科目<br>(コード 6657 )  | ● 新規<br>○ 交替<br>代目 | ● 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | JOCV/SV | 日系/短期等 |           |
|      | 職種(英) Dress Making<br>指導科目(英) |                    |                        | 1       | 23 / 3 | 年 月<br>から |
|      |                               |                    |                        | 2       | 23 / 4 |           |
|      | 3                             | /                  |                        |         |        |           |

開発課題 優先的技術・知識の獲得

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Education  |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) バンボラ職業訓練校<br>(英語) Valombola Vocational Training Centre  |
|                       | 3) 任地 オシャナ州オンゲディバ<br>首都( ヴイントフック )から 北 方向 700 Km<br>主要都市( オシャカティ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)   |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>全国に5つある職業訓練校のひとつで、ホスピタリティー(観光業)、自動車整備、ラジオ/テレビ(修理)、クラフト科など14教科、37クラス、教員数約30名、年度予算N\$2百万(US\$20万)程度。1クラス学生14~17名で16~34歳、各教科2~3年コース。外国援助としては2010年7月よりJOCV(電気・電子機器)のほか欧米からのボランティアも活動中。 |

|                  |   |  |
|------------------|---|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>同配属校においては、生徒及び地域の若者に対して服飾コースを提供している。ローカル市場にて需要高い服飾品を作る訓練を通じ、同コース修了後には服飾業界にてビジネス開始できるような人材育成を目的としている。現任スタッフ、生徒、地域住民の服飾スキルアップ、需要のある服飾デザイン改良をすべくボランティア要請となった。 |  |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>1. 生徒や既に服飾業に従事している地域住民へスキルアップ訓練を担当。<br>主に、「シャツ、ズボン、スカート、カーテン、学生服、編物等を製作。<br>2. 現任スタッフへの製作スキルアップのための協力。訓練・ワークショップの企画運営への協力。<br>3. 消費者にとってより魅力的な服飾品のデザイン・アイデア提供。   |  |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>マシン等 服飾用基本的道具  |  |
|                  | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>スタッフ: 1名の服飾担当教官<br>指導対象者: 初歩的技術の生徒、既に関連ビジネスに従事する地域住民  | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>英語<br>( )<br>( ) |

|  |          |
|--|----------|
| 6) 選考指定言語                              | (レベル: C) |
| <input checked="" type="checkbox"/> 英語 | (レベル: )  |
| <input type="checkbox"/>               | (レベル: )  |

|                  |  |
|------------------|--|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)  |
|                  | ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )<br>・学歴 (専門学校卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:(他の教官との学歴バランス、 )<br>・経験 (実務経験 ) (2年以上 ) 経験理由:(専門性の高い職種のため )<br>理由:( )<br>理由:( ) |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 |     |    | ×          |

|  |  |
|--|--|
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) |  |
| * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)          |  |
| 概地<br>況域   | 気候(サバンナ気候 ) 気温( 10~45℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)<br>電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし) |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

|                        |             |
|------------------------|-------------|
| 要請番号( JL 545-11-A-15 ) | 調査者名: 工藤 浩文 |
|------------------------|-------------|

| 国名   | 職種/指導科目                       | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期  |        |
|------|-------------------------------|--------------------|------------------------|---------|--------|
|      |                               |                    |                        | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ウガンダ | 職種 服飾<br>(コード 6657 )          | ◎ 新規<br>○ 交替<br>代目 | ◎ 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | 1       | 23 / 3 |
|      | 指導科目                          |                    |                        | 2       | 23 / 4 |
|      | 職種(英) Dress Making<br>指導科目(英) |                    |                        | 3       | 24 / 1 |

開発課題 地場産業強化・振興

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 観光貿易産業省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Tourism, Trade and Industry

2) 配属先名 (日本語) 織物開発機構  
 (英語) Textile Development Agency (TEXDA)

3) 任地 カンパラ  
 首都( カンパラ )から 北 方向 0 Km  
 主要都市( カンパラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 同配属先は、服飾産業の振興を目指し1999年UNIDO(国連工業開発機構)の協力の下、ウガンダ政府により設立された公的機関で、服飾デザインや縫製を生業とする起業家などを対象とした実務研修を実施しており、これまで1000人以上が研修を受講している。2009年までUNIDOによる専門家派遣や原材料提供等の支援が行われていた。年間予算は日本円で約450万円。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 設立から2009年までUNIDOによる人材派遣・資金援助・機材提供などの支援が行われていたが現在はそれがなくなり、現地人スタッフだけでは、市場のニーズに合わせた製品開発や研修内容のアップデートをすることが困難になっているため、日本人ボランティアが要請された。

2) 期待される具体的業務内容  
 服飾デザインおよび製作の研修内容について、以下の協力を行う。  
 1. 現状調査  
 2. 市場ニーズの把握  
 3. 市場ニーズを基にした製品開発や研修内容の改善とその実施

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 工業用電動ミシン8台、アイロン5台、手動機織機4台、各種作業台、研修用事務機器(コピー機等)一式

|   |                                 |  |
|---|---------------------------------|--|
| 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>全職員5名(男性2名 女性3名)<br>事業管理者: 女性1名40歳代(常勤)、主任指導員: 男性1名(非常勤)、指導員: 男性2名、女性1名(非常勤)<br>指導対象者: 18歳-60歳の起業家・大学生他 | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>英語<br>( ) | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |
|---|---------------------------------|--|

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

- ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由: ( )
- ・学歴 (専門学校卒 ) (業務関連分野) 学歴理由: (指導上必要である)
- ・経験 (実務経験 ) (2年以上) 経験理由: (応用力が必要)

理由: ( )  
理由: ( )

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車 |     |    | X          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況

気候(亜熱帯 ) 気温( 20-30℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)  
 水道(□安定 不安定 □なし)  
 電話(□インターネット可 通話可 □不良 □なし)





平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 13 日

要請番号( JL 548 - 11 - A - 12 )

調査者名: 酒井 晋

| 国名    | 職種 / 指導科目<br>(コード 6657 ) | 区分<br>(長期のみ) | 派遣希望<br>期間 | 派遣希望時期  |        |
|-------|--------------------------|--------------|------------|---------|--------|
|       |                          |              |            | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| タンザニア | 職種 服飾<br>指導科目            | ●新規          | ●2年        | 1       | 23 / 4 |
|       |                          | ○交替          | ○1年        | 2       | 24 / 1 |
|       |                          | ○ヶ月          | 3          | /       | 年 月 から |

開発課題 タンザニア その他開発課題

|      |  |
|------|--|
| 配属概要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training   |
|      | 2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公団 ダカワ職業訓練センター<br>(英語) VETA Dakawa Regional Vocational Training and Service Centre   |
|      | 3) 任地 モロゴロ州ダカワ<br>首都( ダルエスサラーム )から 西 方向 250 Km<br>主要都市( モロゴロ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)   |
|      | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>同校は1992年に創立された職業訓練公団 (Vocational Education and Training Authority)直轄の職業訓練校で洋裁コースの他、木工、電装、配管、皮革工芸の全5コースがあり教師総数は14名、生徒総数は約160名である。洋裁科は2年制で現在、約20名の生徒が在籍している。JOCVの派遣実績は無し。 |

|      |   |  |
|------|---|--|
| 要請概要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>同国の縫製産業はミシン一台での仕立屋自営形態が一般的で、企業への就職は困難である。また、同業者が多数いることから競争が激しく、生計を立てていくには他者との差別化が求められている。<br>同コースではそれらの状況に対して、従来よりも品質やデザインが優れた製品の製作技術を生徒に提供していくことをめざしているが、新たな知識や経験を有する人材が不足していることから、今回JOCVの要請が上げられた。<br>同校は卒業生に対してミシンの提供を支援するなど、起業支援に積極的である。 |  |
|      | 2) 期待される具体的業務内容<br>同僚に対して以下の業務を行い、その結果が間接的に生徒へ還元できるよう支援する。<br>1. 市場で通用するデザインやパターンメイキングの技術を向上させる。<br>2. 授業内容の工夫や改善と一緒に取り組み、より効果的な内容で実施できるよう支援する。<br>3. 資金の管理を含め、自営する上で必要な初歩的な知識を提供する。<br><br>また、活動を通じて手に職をつける喜びや、将来の活用方法を同僚や生徒に働きかけていく。  |  |
|      | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>足踏みミシン (18台)、工業用ミシン数種 (15台)、ロックミシン (2台)、立刃式裁断機 (2台)、小型裁断機 (1台)、トルソー (5台)、裁断用机、アイロン他基本的な縫製道具  |  |

|      |   |  |  |
|------|---|--|--|
| 資格条件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>同僚: 女性3名<br>(20歳代~30歳代、経験年数2年~12年)<br>学生: 中学校、および高校卒業程度 (主に女性)  | 5) 業務使用言語 (訓練言語は上段)<br>英語 ( )<br>スワヒリ語 ( ) | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |
|      | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由: ( )<br>・学歴 (専門学校卒 ) (業務関連分野) 学歴理由: (同僚と同等の資格 )<br>・経験 (実務経験 ) (2年以上) 経験理由: (配属先からの要望 )<br>理由: ( )<br>理由: ( ) |  |  |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車 |     |    | ◎          |

|  |
|--|
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)   |
| * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)  |
| 概地域況 気候(内陸性気候 ) 気温( 15~30℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)<br>電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 22 年 12 月 1 日

|                              |            |
|------------------------------|------------|
| 要請番号( JL 548 - 11 - A - 13 ) | 調査者名: 高島 淳 |
|------------------------------|------------|

| 国名    | 職種/指導科目<br>(コード 6657 ) | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間           | 派遣希望時期  |         |
|-------|------------------------|--------------------|----------------------|---------|---------|
|       |                        |                    |                      | JOCV/SV | 日系/短期等  |
| タンザニア | 職種 服飾                  | ● 新規<br>○ 交替<br>代目 | ● 2年<br>○ 1年<br>○ ヶ月 | 1       | 23 / 4  |
|       | 指導科目                   |                    |                      | 2       | 24 / 1  |
|       | 職種(英) Dress Making     |                    |                      | 3       | /       |
| ア     | 指導科目(英)                |                    |                      |         | 年 月 日から |

開発課題 タンザニア その他開発課題

|       |   |
|-------|---|
| 配属先概要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training  |
|       | 2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公団 ダルエスサラーム職業訓練センター<br>(英語) VETA Dar es Salaam Regional Vocational Training and Service Centre  |
|       | 3) 任地 ダルエスサラーム<br>首都( ダルエスサラーム )から 北 方向 0 Km<br>主要都市( ダルエスサラーム )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)  |
|       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>タンザニアにおいて主要な職業訓練機関である職業訓練公団 (Vocational Education and Training Authority) は、自動車整備、IT技術、観光分野等の様々なコースを提供している。その中で、同校はコース数、生徒数が最大の規模を誇る。同校には、2010年12月現在、JOCVが1名(自動車整備)が派遣されている。 |

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
タンザニアでは、高額な輸入衣料品ならびに中古品が市場で取引、販売されている状況である。このような中で、服飾分野において競争力を有する中小企業が育っていないこと、この分野における技術者の育成が遅れていることが問題となっている。同校で、2010年1月から服飾デザインのコースが新設されており、同校講師の能力強化と学生への技術指導を行うJOCVの要請が上がった。

2) 期待される具体的業務内容  
1. コースに在籍する学生に服飾デザインに関する授業とパターンと裁縫を含む実習作業での指導を行う  
2. 服飾デザインコースを受け持つ講師の技術が向上するように指導する  
3. より適切なコース・授業内容が確立されるために助言を与え、配属先と共同で作業に当たる

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
マシン、ワークショップ

|   |   |  |
|---|---|--|
| 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>対象となる学生は0レベル(中学2年~高校2年程度)、Aレベル(高校3年~大学教養課程程度) 取得者で、該当コースの在籍者は1学年20名前後の見込み | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>英語<br>( )<br>スワヒリ語<br>( ) | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |
|---|---|--|

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)  
・ 教諭免許 ( ) ・ 性別 ( ) 性別理由:( )  
・ 学歴 (専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由:(業務遂行上必要)  
・ 経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由:(業務遂行上必要)  
理由:( )  
理由:( )

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車 |     |    | ◎          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(海岸性気候) 気温( 20~35℃位) 電気( 安定 不安定 なし )  
電話( インターネット可 通話可 不良 なし ) 水道( 安定 不安定 なし )



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 28 日

要請番号( JL 551 - 11- A- 12 )

調査者名: 廣瀬淳一

| 国名   | 職種/指導科目                       | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期  |        |           |
|------|-------------------------------|--------------------|------------------------|---------|--------|-----------|
| ザンビア | 職種 服飾<br>指導科目<br>(コード 6657 )  | ● 新規<br>○ 交替<br>代目 | ● 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | JOCV/SV | 日系/短期等 |           |
|      | 職種(英) Dress Making<br>指導科目(英) |                    |                        | 1       | 23 / 3 | 年 月<br>から |
|      |                               |                    |                        | 2       | 23 / 4 |           |
| 3    | /                             |                    |                        |         |        |           |

開発課題 職業訓練の改善

|      |   |
|------|---|
| 配属概要 | 1) 受入省庁名(日本語) スポーツ青少年開発省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Sports, Youth and Child Development   |
|      | 2) 配属先名 (日本語) カオマユースリソースセンター<br>(英語) Kaoma Youth Resource Center  |
|      | 3) 任地 西部州カオマ<br>首都( ルサカ )から 西 方向 400 Km<br>主要都市( カオマ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)  |
|      | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>配属先のカオマユースリソースセンターは、1995年開設の職業訓練施設を母体とし、ZECB (Zambia Education capacity Building) の援助を受けて、2006年に現在の所在地に移転した。服飾、木工、ブロック、コンピューター、農業、調理・配膳の6コースがある。生徒数50名、職員数6名。年間予算は、US\$25,000。 |

|      |   |
|------|---|
| 要請概要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>服飾コースの教員は、センター長自らが講義を行い、Production Unit (生産販売部門) のスタッフが実習を受け持っており、慢性的な教員不足の状態である。今後、同職員が専任講師として講義と実習を担当するため、その教員の能力向上のためのボランティア要請となった。 |
|      | 2) 期待される具体的業務内容<br>同僚教員と共に、生徒(主に9年生~12年生:日本の中学3年生~高校3年生程度)を対象とした活動を行う。<br>① 婦人服・子供服の縫製についての指導<br>② 市場で差別化できるデザインの指導<br>③ 卒業後の起業に役立つ知識や技術の指導   |
|      | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>手回しミシン20台  |

|      |  |                                 |  |
|------|--|---------------------------------|--|
| 資格条件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>センター長兼講師 50歳代女性<br>服飾担当教員 30歳代女性   | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>英語<br>( ) | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C)<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |
|      | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)<br>・教諭免許( )・性別( ) 性別理由:( )<br>・学歴(専門学校卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:(業務遂行上必要 )<br>・経験(実務経験 ) (2年以上 ) 経験理由:(業務遂行上必要 )<br>・製品をフリーマーケットなどで販売した経験 理由:(業務遂行上必要 )<br>理由:( ) |                                 |  |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 |     |    | ×          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|  |  |
|--|--|
| 概地況  | 気候(サバンナ ) 気温( 5-35℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |
| 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) | 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)                       |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 6 日

要請番号( JL 745 - 11 - A - 07 )

調査者名: 坂井 名穂子

| 国名   | 職種/指導科目              | 区分<br>(長期のみ)         | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期  |         |
|------|----------------------|----------------------|------------------------|---------|---------|
| キルギス | 職種 服飾<br>(コード 6657 ) | ○ 新規<br>◎ 交替<br>2 代目 | ◎ 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | JOCV/SV | 日系/短期等  |
|      | 指導科目                 |                      |                        | 1       | 23 / 3  |
|      | 職種(英) Dress Making   |                      |                        | 2       | 23 / 4  |
|      | 指導科目(英)              |                      | 3                      | 24 / 1  | 年 月 日から |

開発課題 障害者の社会進出の促進

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 労働社会開発省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Labor Social Development  |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) NGO ベイピル<br>(英語) NGO Public Fund "Beipil"  |
|                       | 3) 任地 イシクル州バクンバイバ村<br>首都( ビシュケク )から 南東 方向 240 Km<br>主要都市( ビシュケク市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 4 時間)  |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>2004年に自ら障害児を持つ母親が中心に成り立ちあげたNGO。障害児の療育や生活の質の向上を目指し、通所施設を設立し、3歳から21歳までの障がい児18人が通園。障害児のための活動と平行してEurasia Foundation等の提供したシソを利用した縫製ワークショップを軽度の障害者や障害児の両親の職業・就業支援のために併設している。年間予算は約120万円程度。 |

|                  |  |  |
|------------------|--|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>配属先は障がい児の家族や障がい者自身が技術を持ち自ら収入を得るための職業訓練的な活動として、縫製ワークショップを実施しており、参加を希望する障害者は多い。縫製ワークショップで製作された製品は配属先の収入源のひとつであることから、製品やデザインの質の向上は重要な課題のひとつであるが、専門的な知識、技術をもつ指導スタッフが不在である。このような経緯から、技術指導を行なえるボランティアの要請があった。 |  |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>配属先のスタッフと協力しあい以下の活動を行なう。<br>1. 成人障がい者(おもに20代の女性)に対して縫製、刺繍などの指導<br>2. 縫製ワークショップ製作する製品に関する助言活動(デザイン、素材の選び方など)<br>3. 製品の販売のためのマーケティング活動補佐<br>4. 配属先に通園する障害児や障害者のために実施する様々なイベントの企画・運営補佐   |  |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>ミシン16台(うち縫製ワークショップで使用しているのは半数ほど。残りはワークショップ卒業生などに貸し出し)   | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>代表者、教師、保育士、調理担当など合計7名。スタッフはすべて女性 |

|                  |  |     |
|------------------|--|-----|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) |     |
|                  | ・教諭免許 ( ) ・性別 ( 女性 ) 性別理由:(スタッフが全員女性であるため。)    | ( ) |
|                  | ・学歴 ( 専門学校卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:(専門技術・知識を必要とするため。) | ( ) |
|                  | ・経験 ( 実務経験 ) (2年以上) 経験理由:(指導にあたり実経験が必要であるため。)  | ( ) |
|                  | 理由:( )   | ( ) |
|                  | 理由:( )   | ( ) |

|                    |  |     |    |            |
|--------------------|--|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        |  | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車 |  | H   | N  | X          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|                  |   |
|------------------|---|
| 概<br>地<br>況<br>域 | 気候(内陸性気候) 気温(-10~30℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)   |
|                  | 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 22 年 12 月 23 日

|                            |            |
|----------------------------|------------|
| 要請番号( JL 136 - 11- A- 02 ) | 調査者名: 山口りか |
|----------------------------|------------|

| 国名   | 職種/指導科目                      | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間        | 派遣希望時期   |           |
|------|------------------------------|--------------------|-------------------|----------|-----------|
| バヌアツ | 職種 音楽<br>指導科目<br>(コード 6701 ) | ○新規<br>●交替<br>6 代目 | ●2年<br>○1年<br>○ヶ月 | JOCV/SV  | 日系/短期等    |
|      | 職種(英) Music<br>指導科目(英)       |                    |                   | 1 23 / 3 | 年 月<br>から |
|      |                              |                    |                   | 2 23 / 4 |           |
|      |                              |                    | 3 24 / 1          |          |           |

開発課題 基礎教育

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Education  |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) 教員養成校<br>(英語) Vanuatu Institute of Teachers Education   |
|                       | 3) 任地 シェファ州エファテ島ポートビラ市<br>首都( )から 北西 方向 3 Km<br>主要都市( )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間)   |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>同校は当国唯一の教員養成校で、高校卒の小中学校教諭志望者が学ぶ。しかし高校卒業直後に進学する学生よりも、大半は無資格で数年間現場教育指導を行ってきた者が正規資格を取得するため復学してきている。就業年数は3年コース。学生数一学年の定員約150名、教諭数25名、年間予算は約3000万円。同校への音楽派遣は1998年に始まった。同校へは算数、体育、インクルーシブ教育ボランティアも派遣中。 |

|                  |   |  |
|------------------|---|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>教員養成校、小学校課程、英・仏語系両クラスを対象に音楽を指導できる教員を育成する。バヌアツには音楽を体系的に指導できる教員が少なく、楽器を有する学校も限られている。小学校課程授業のカリキュラムに音楽は芸術の中の1部門として位置づけられているが、今はきちんとした国のカリキュラムはない。全科目のカリキュラム改定が2011年以降に予定されており、音楽部門で協力できる人材が求められている。音楽授業の楽しさを伝え、楽典を指導でき、楽器(リコーダーや鍵盤ハーモニカの他、ポトルキーボードなど、現地の材料で作る楽器)の演奏法を指導できる教員の育成が教育省及び同校より求められ、引続き後任の要請となった。 |  |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>・小学校課程の全クラスの学生に音楽指導(楽典、楽器、歌唱等)を行う(1年生は中学校課程の生徒も含まれる)ほか、教育実習における教案作成指導、実習評価を行う。<br>・バヌアツの新カリキュラム改定に関わる。<br>・首都近郊の音楽を指導する音楽教師協会や教育省等と連携して、音楽教育普及と技術向上のための支援(音楽会及びワークショップ開催、教材開発、シラバス改定など)を行う。<br>・バヌアツの状況把握のため、同校に隣接するカウエヌ小学校や市内小学校における音楽巡回授業。   |  |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>ギター、鍵盤ハーモニカ、リコーダー等の楽器、教諭用PC( DELL ) と机   |  |
|                  | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>教員25名(30~50歳)、カウンターパート2名、JOCV2名(音楽及び体育隊員)、SV1名(算数指導)、現任教育にピースコー教師1名。  | 5) 業務使用言語(訓練言語は上段)<br>英語<br>( )<br>その他<br>(ビスラマ語 ) |

|                  |   |   |
|------------------|---|---|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)  |   |
|                  | ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由:( )<br>・学歴(大卒 ) ( ) 学歴理由:(指導するために最低必要な学歴である )<br>・経験(実務経験 ) (3年以上 ) 経験理由:(教員養成校において経験が重視されるため )<br>・教諭免許(音楽又は小学校教諭) 理由:(カリキュラム改定も求められているため )<br>理由:( ) | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B )<br><input type="checkbox"/> (レベル: ) |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車 |     |    | ◎          |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|          |   |
|----------|---|
| 概地<br>況域 | 気候(亜熱帯 ) 気温( 15~35℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)<br>電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |
|----------|---|